

令和 7 年度通常総会

(資料 別冊)

令和 6 年度活動報告

委員会活動／支部活動

令和 7 年度活動計画

委員会活動／支部活動

公益社団法人 日本山岳会

令和 6 年度活動報告

委員会活動

①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項

財務委員会			
各奇数月開催の財務委員会を通じて決算・予算の内容を検討し、理事会へ提言した。また財務委員会では、財務に関する規程等の修正案作成や JAC 財政健全化のための施策の検討等を併せて実施した。			
公 3	9	JAC の財務に関する検討と承認	①財務委員会②本部 Room 及び Web 会議③決算 2025/5/14、予算 2025/3/12 ④なし⑤なし⑥なし
公 3	9	JAC 財政健全化のための検討、施策	①財務委員会②本部 Room 及び Web 会議③原則各奇数月開催④なし⑤なし⑥なし
公 3	9	財務に係る規程等の検討と助言	①財務委員会②本部 Room 及び Web 会議③原則各奇数月開催④なし⑤なし⑥なし
山岳編集委員会			
「山岳」2024 年 Vol119 号の発行			
公 1	3	「山岳」2024 年 Vol119 号の発行	①山岳編集委員会、②適宜メールと宅急便、校了時は出張校正、③適宜、④なし、⑤ 350 万円
会報編集委員会			
会報「山」の発行（月刊、12 冊）			
共 1	5	会報「山」の発行	会報「山」（月刊、12 冊）および YOUTH CLUB「山」（季刊、4 冊）の編集・発行（毎月 20 日）
図書委員会			
講演会（山岳図書を語る夕べ）、図書交換会、図書館巡り（石川県）、「山岳」「山」への図書紹介、「山の名著再読」の連載原稿執筆。			
共 1	2	山岳図書を語る夕べ	①図書委員会、② 104 号室、③ 12 月 11 日、④なし、⑤ 3 万円、⑥『孤高に生きた登山家 岡野金次郎評伝』講演会
共 1	2	図書交換会	①図書委員会、② 104 号室、図書室、③ 2 月 1 日、④なし、⑤ 5 万円、⑥売り上げは総務委員会へ寄贈
公 1	7	図書館巡り	①図書委員会、資料映像委員会、②石川県立図書館、中谷宇吉・雪の科学館、深田久弥 山の文化館、③ 11 月 29 日、30 日、④あり、⑤ 3 万円、⑥長野県、富山県に続き 3 回目の開催
共 1	2	「山岳」「山」への図書紹介	①会報委員会、山岳編集委員会、②原稿のやり取りはメール、③毎月の「山」と年報「山岳」、④なし、⑤なし
共 1	2	「山の名著再読」への原稿執筆	①図書委員会、②図書委員会、③会報「山」の連載、④なし、⑤なし、⑥山の名著を毎月 2 冊ずつ紹介
公 1	7	図書の充実、管理	①図書委員会、⑤適宜、山岳書、洋書を選別、購入し、図書室の充実を図る
資料映像委員会			
120 周年事業として 2025 年度の JAC デジタルミュージアム開設を目指して、委員会として収蔵品紹介や人物紹介等のデジタルコンテンツを作成した。その成果を活かして委員会講座「山岳会のモノとヒト」を年 2 回開設して、収蔵品等を広く紹介普及した。さらに、展示物（パネル等）を製作して、山岳会行事や各支部、外部への巡回展に供し、山岳会活動を広く周知した。R6 の主テーマは、記念事業委員会と連携して山岳会の海外遠征登山から取り上げた。また、全国山岳博物館等連絡会議を継続し、JAC デジタルミュージアムとの連携を図った。これらの事業を実施することで会員増へ向けての一助とした。 効率良く所蔵資料の整理、データベース化を図るために、102 室の PC 環境の整備し、特に画像処理ソフトを導入した。収蔵庫である 102 号室が手狭であるため実施している外部の収蔵室のレンタルを継続した。			

公 1	7	「山岳会のモノとヒト」講座①	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る 1 ヒマラヤ縦走① (仮) ①資料映像委員会 ②山岳会ルームおよびリモート配信 ③ 9 月 (予定) ④有り ⑤講師謝金 30000 円 講座運営費 20000 円
公 1	7	「山岳会のモノとヒト」講座②	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る 1 ヒマラヤ縦走② (仮) ①資料映像委員会 ②山岳会ルームおよびリモート配信 ③ 1 月 (予定) ④有り ⑤講師謝金 30000 円 講座運営費 20000 円
公 2	4	第 27 回全国山岳博物館等連絡会議	全国の山岳をテーマとした博物館との連携を図るため、連絡調整会議を開催する。 ①資料映像委員会 ②山岳会ルームおよびリモート会議 ③ 11 月 (予定) ④有り 参加館 15 館程度 (ネパール国際山岳博物館を含む) ⑤講師謝金 10000 円 会場経費 20000 円
公 1	7	企画展示「山岳会のモノとヒト」	展示物 (パネル等) を作製してルーム内展示、年次晩餐会、外部への巡回展等に供する。R6 では、山岳会で実施してきた海外遠征隊について収蔵品とともに取り上げる。 ①資料映像委員会 ②未定 ③ 10~12 月 (予定) ④有り 関連博物館等 (ネパール国際山岳博物館を含む) ⑤パネル印刷費 40000 円、展示バナー製作費 30000 円、会場設営費 30000 円
公 1	7	デジタルミュージアムのコンテンツ作成	所蔵資料の調査研究、デジタル化を進め、デジタルミュージアムのコンテンツを作成する。 ①資料映像委員会 ②未定 ③ 5~2 月 (予定) ④有り 映像編集外部委託、関連博物館等 (ネパール国際山岳博物館を含む) ⑤コンテンツ作成費 (1) 所蔵品デジタル化等 100000 円 / (2) 映像資料編集費等 100000 円 ⑥ 120 周年記念事業デジタルミュージアム PJ のコンテンツ作成を当委員会で行う。
公 2	4	資料の収集、保管、修繕	あらたな資料の収集、収蔵庫の整理、資料の修繕等を行う。 ①資料映像委員会 ② 102 収蔵庫等 ③随時 ④有り 映像編集外部委託、関連博物館等 (ネパール国際山岳博物館を含む) との連携 ⑤作業用 PC 関連経費 (各種ソフト、インク等消耗品) 50000 円 絵画写真等の修繕費 50000 円 写真資料等のデジタル化経費 50000 円 寄託資料の確認作業旅費等 50000 円
国際委員会			
公 1	7	中村保氏の功績アーカイブ化	①委員会、② -、③ -、④一般に公開予定、⑤ 20 万円 (撮影+編集)、⑥ 2022 年に撮影した中村保氏の功績を振り返るビデオを編集し、英語字幕をつけて海外にも公開する予定)
支部事業委員会			
120 周年事業の「山の天気ライブ講習会」は 10 月北海道、11 月広島、3 月神奈川で開催した。どこも満員で盛況であった。指導者養成講習会は 9 月に安藤百福センターでおこなった。17 名の受講者と講師・スタッフ 6 名の 23 名が参加した。今年度は 1 回であったが、来年度は 2 回実施予定である。支部特別事業補助金は審査の結果 9 支部 (以下表を参照) に計 119.5 万円の補助をおこなった。支部事業会議は毎回 zoom で実施しているが、支部の要望を取り入れるために、昨年下半年より関西、東海、信濃、群馬の 4 支部から委員を各 1 名出してもらった。今年度末の支部事業委員は 16 名となった。			
公 1	5	山の天気ライブ講習会への補助	①北海道支部 (10/26~27)、広島支部 (11/23~24)、神奈川支部 (315~16)) 3 支部とも会員外の参加あり。 ⑤ 18.7 万円 (講師謝礼と交通費) ⑥なし

公 1	5	登山教室指導者養成講習会 1 回（9 月）開催	①支部事業委員会 ②安藤百福センター（小諸市） ③ 9/21 ～ 22 ④無 ⑤ 33.6 万円 ⑥ 22 日は実技予定であったが悪天候により 机上講習に変更した。
共 1	6	支部特別事業補助金	以下の 9 支部に合計 119.5 万円の特別補助をおこなった。 （福島、神奈川、埼玉、東九州、山形、東京多摩、千葉、関西、広島）
自然保護委員会			
自然保護全国集会を新宿で行い、千葉大学の竹内先生に雪氷生物について講演して頂いた。委員会の機関紙「木の 目草の芽」を 2 回発行し、全国の支部に送付した。山岳写真 DB をスマホ用に再構築した。			
公 3	3	自然保護全国集会	①自然保護委員会、② TKP 新宿カンファレンスセンター（東京都 新宿区）および新宿御苑、③ 2024 年 11 月 3 日～ 4 日、④会員外 の参加の有、⑤ 181,827
公 3	3	機関紙「木の目草の芽」の発行	①自然保護委員会、②なし、③年 2 回（7・3 月）発行した、④会 員外の参加有（関連団体に配布する。ウェブサイトに PDF を掲載）、 ⑤ 26,461
公 3	3	「山岳写真データベース」運用	①自然保護委員会、②該当せず、③該当せず、④会員外の参加有、 ⑤サーバー代 53,350（東北大の資金 3,300,000 で再構築）
公 3	3	自然保護委員会の定例会	①自然保護委員会、②日本山岳会ルーム、③毎月第 3 金曜、④会員 外の参加無、⑤ 0
公 3	3	ネイチャーポジティブ拠点への 派遣費用	①ネイチャーポジティブ拠点、②室町三井ホール&カンファレンス、 ③ 2024 年 6 月 12 日、④会員外の参加有、⑤ 0
公 3	3	山岳 7 団体との連携	① 2024 年度は日本山岳会自然保護委員会が事務局、②オンライン、 ③ 2 カ月に 1 回、④会員外の参加無、⑤なし
科学委員会			
公益事業として科学委員会主催の「登山を楽しくする科学（X IV）」及び探索山行「山梨県小菅村における地方創生・ 登山道管理・古道復活の取り組みを学ぶ」並びに毎月第 3 木曜日に科学委員会例会、共益事業として研修山行「富 士山御中道と大沢崩れ源頭部見学」及び古道調査「富士山御中道」並びに自主研修（3 回）、その他として暑気払い・ 新年会（各 1 回）を開催した。			
公 1	7	探索山行	公益事業として、科学委員会主催で探索山行「山梨県小菅村におけ る地方創生・登山道管理・古道復活の取り組みを学ぶ」を 2024 年 6 月 8 日（土）～ 9 日（日）に、JAC 会員及び科学委員が 9 名、一 般参加者 2 名の計 11 名で開催した。JR 青梅駅集合後、借上げバス で「道の駅こすげ」、松姫峠から「山沢入りのヌタ」まで山行、鶴 寝山経由で下山し、小菅村廣瀬屋旅館（泊）。翌日は大野航輔氏に よる「多摩源流小菅村の地方創生への取り組み」に関する講演と小 菅村における木材・間伐材・山林の空間利用、登山道整備・古道復 活などの状況を見学、青梅駅解散。費用概算 41 万円（講師謝金・ 交通費 42000 円、バス代、宿泊代など）
公 1	7	フォーラム「登山を楽しくする 科学（X IV）」	公益事業として科学委員会主催のフォーラム「登山を楽しくする科 学（X IV）」を 2024 年 11 月 9 日（土）、13 時から 17 時、立正大 学品川キャンパス・ロータスホールで開催した。科学委員会 20 名、 JAC 会員 12 名、一般参加者 31 名及び講師 3 名（ただし、科学委 員会 2 名、一般 1 名）で参加者総数は 64 名であった。費用概算 18 万円（印刷費・講師謝金と交通費など）
公 3	9	科学委員会例会	毎月第 3 木曜日、18：30 ～ 20：30、日本山岳会ルーム集会室、 104 号室及び Zoom とのハイブリット開催。
共 1	2	研修山行	共益事業として科学委員会主催で研修山行「富士山御中道と大沢崩 れ源頭部見学」を 2024 年 9 月 25（水）、富士山奥庭駐車場に 9 時 35 分集合、科学委員会 7 名、JAC マウンテンカルチャークラブ 4 名、 国土交通省・富士砂防事務所から 4 名、計 15 名で開催。富士砂防 事務所の案内で、砂防工事用林道を登り、富士山御中道及び砂防工 事用の仮設作業道を辿って大沢崩れ源頭部（お助け小屋）につく。 砂防事務所の先導で大沢崩れ砂防工事現場にモノレールで下り見学 及び説明。帰路は往路を戻り、奥庭駐車場で砂防事務所の所員と分 かれ、バスで大月駅に戻り解散した。交通費は参加者負担、講師謝 金等はなし。
共 1	2	自主研修	・ 2024 年 9 月 19 日（木）の例会時に福岡委員による「富士山大 沢崩れとは？」に関する講演。 ・ 2025 年 2 月 21 日（木）の例会時に木曾委員から「オオカミ像」 に関する講演。 ・ 2025 年 3 月 27 日（木）の例会時に、長岡委員から「ネパール ヒマラヤ・ランタン谷」に関する講演を実施した。

共 1	4	暑気払い、新年会	・「暑気払い」を 2024 年 8 月 15 日（木）、場所：新宿ライオン会館 6F、参加者 11 名で開催した。 ・新年会は 2025 年 1 月 18 日（木）、場所：新宿ライオン会館 6F、参加者 16 名で開催した。
公 1	7	古道調査	科学委員会は JAC マウンテンカルチャークラブ及び国土交通省・富士砂防事務所の協力を得て、富士山御中道に関する古道調査（2024 年 6 月 25 日に富士山奥庭駐車場から大沢崩れ、10 月 1 日に奥庭駐車場から須走口六合目、10 月 2 日に富士宮口から御殿場口）を実施した。交通費・宿泊費は参加者負担、講師謝金等はなし。
医療委員会			
公 1	7	登山と医療の講演会「山でダニ！？」	令和 6 年度医療委員会主催の講演会として、小阪健一郎委員が講師・橋本しをり委員長が座長となり、登山と関係するダニについて参加費無料で説明（①医療委員会、②東京体育館第一会議室、③令和 7 年 3 月 14 日（金）19 時～20 時半、④有、⑤ 26,740 万円（交通費 12,040（スタッフ 1 名）、会場費 12,000+2,700（プロジェクターレンタル）、⑥小阪委員は海外登山報告会に合わせて上京）
公 1	5	体力確認ハイキング	令和 6 年度の医療委員会主催登山として、登山の運動強度を確認するためのハイキングを参加費無料で支援（①医療委員会、②神奈川県山北町の高松山、③令和 7 年 3 月 30 日（日）9 時 50 分～15 時、④有、⑤ 12,040 円（交通費スタッフ 1 名）、⑥計画段階の名称は「メディカルハイキング」)
共 1	1	人生 100 年時代の安全登山 PJ	120 周年記念事業のプロジェクトの 1 つとして実施、費用はアンケート発送に関わる印刷と郵送費（①医療委員会委員、②オンライン・JAC 集会室、③ 2024 年 4 月～2024 年 3 月、④無、⑤ 44 万円、⑥なし）
共 1	5	会報「山」にコラム掲載	会報「山」952 号（2024 年 9 月号）p.13 に「Climbing&Medicine・91」として、秦和寿委員による「山でマムシ咬傷を防ぐ」の掲載（①医療委員会委員、②オンライン・JAC 集会室、③ 2024 年 9 月 20 日発刊、④無、⑤ 0 円、⑥なし）
YOUTH CLUB 委員会			
学生部は雪山安全講習会やクライミング&マラソン大会。ユースクラブは各種講習会、カナダ合宿、会報『山』youth 版の発行など			
公 1	10	クレバスレスキュー講習	①学生部 ②立山室堂周辺 ③ 6 月 4-5 日 ④プンギ登山隊メンバー ⑤講師日当等で約 100,000 円
公 1	7	花谷泰広講演会	①学生部 ②都内会議室 ③ 6 月 13 日 ④学生部等から 30 名参加 ⑤講師謝礼、会場費で約 35,000 円
公 1	10	クライミング&マラソン大会	①学生部、協力：神奈川県松田町 ②松田町 ③ 11 月 9 日～10 日 ④ 15 大学約 70 名参加 ⑤ルートセッター 2 名日当等で約 75,000 円
公 1	7	雪上講習会	①学生部 ②谷川岳天神平周辺 ③ 12 月 7 日～8 日 ④ 5 大学 17 名参加 ⑤講師 2 名の日当、交通費等で約 20 万円
公 1	7	気象講習会	①学生部 ②オンライン ③ 12 月 17 日 ④学生部等から 30 名参加 ⑤講師費用で 22,000 円
公 1	7	アイス&雪山安全講習	①学生部 ②八ヶ岳 ③ 2 月 4 日～6 日 ④ 5 大学 12 名参加 ⑤講師 2 名の日当、交通費等で約 28 万円
公 1	7	ファーストエイド講習会	① YOUTH CLUB ②都内会議室 ③ 9 月 ④ユースクラブ、東京多摩支部、学生部などから 20 名参加 ⑤講師が理事のため、費用の発生なし
共 1	1	「目指せ！北鎌尾根」	①ユースクラブ ②丹沢、表妙義、北鎌尾根など ③ 4 月、5 月、6 月、7 月、9 月と計 5 回実施 ④各回 5 名～9 名参加 ⑤講師日当、交通費等で約 46 万円
共 1	1	雪上講習会	①ユースクラブ ②穂高・岳沢 ③ 5 月 11 日～12 日 ④ユースクラブ、支部から 11 名参加 ⑤講師の日当、交通費等で約 5 万円
共 1	4	第 2 回カナダ合宿	①ユースクラブ ②スコーミッシュ、カナディアン・ロッキー ③ 6 月 26 日～7 月 11 日 ④ユースクラブ他 9 名参加 ⑤約 400 万円（うち個人負担 300 万）
共 1	4	ユース交流会	①ユースクラブ ②三倉岳、天応の岩場（広島県） ③ 11 月 2 日～4 日 ④ユースクラブと 8 支部から 50 名参加 ⑤ガイド 3 名の日当、交通費等で約 515,000 円

公 1	7	カナダ・ナイト講演会	①ユースクラブ ②都内会議室&オンライン ③ 11 月 20~21 日 ④会の内外から約 80 名参加 ⑤講師謝礼、会場費等で約 75,000 円
共 1	1	雪山講習シリーズ	①ユースクラブ ②ハケ岳、岩根山荘など ③ 12 月、1 月、2 月、 3 月と計 4 回実施 ④各回 9 名～12 名参加 ⑤講師日当、交通費 等で約 60 万円
子どもと登山委員会			
①ホームページ「親子で楽しむ山登り」の修正作業と更新 ②年 4 回のプログラムの実施 ③委員会のメンバー増員を計る			
公 1	10	冬のスノートレッキング	①子どもと登山委員会 ②奥日光・三本松茶屋～アストリアホテル ～三本松茶屋 ③ 3 月 9 日（日）④会員以外の 4 家族 ⑤参加費： 一人 2000 円（保険料。スノーシューレンタル料他）
公 1	10	富士山の洞窟探検	①子どもと登山委員会 ②富士山駅～船津胎内～吉田胎内～雁ノ穴 見学 ③ 5 月 31 日（土）④会員以外の 3 家族 ⑤参加費：1 人 約 2000 円（保険料、見学科、タクシー代他）
公 1	10	秋の高尾山登山とテント体験	①子どもと登山委員会 ②高尾山 ③ 12 月 14 日（土）④会員以 外の 3 家族 ⑤参加費：一人 1500 円（保険料、おやつ代他）
公 1	4	ホームページ「親子で楽しむ山 登り」の修正作業と更新	①修正作業と更新は、随時 ⑤ HP「スマホ版」ドメイン費、サー バ費、毎月の HP 修正、更新などの作業費として 194,700 円（税込）
記念事業委員会			
グレート・ヒマラヤ・トラバース PT			
公 1	7	GHT5th	① GHTPJ ②北西ネパール アップードルポ～ムグ～フムラエリ ア③ 2024 年 4 月 15 日～6 月 26 日（73 日間）④関西・首都圏・ 埼玉支部員 4 名⑤ 9,429,434 円
公 1	7	GHT6th	① GHTPJ ②インドヒマラヤ横断③ 2024 年 10 月 1 日～11 月 25 日（55 日間）④関西・多摩支部員 4 名⑤ 1,096,601 円
カナダ・ユースプロジェクト 2024			
共 1	4	カナダ・ユースプロジェクト 2023	①PJ リーダー 松原尚之 ②スコーミッシュ、カナディアンロッキー ③ 6 月 26 日～7 月 11 日 ④会員外の参加なし ⑤総額 410 万円
ヒマラヤキャンプ			
未踏峰サンクチュアリピーク（6207m）にメンバー全員で初登頂 ヒマラヤキャンプメンバー間での活発な国内登山活動			
公 1	7	ヒマラヤ未踏峰登山実施事業	①日本山岳会、②ネパールヒマラヤ、西ネパール、サンクチュアリ ピーク、③令和 6 年 9 月 25 日～11 月 13 日、④なし、⑤ 7,646,897 円、⑥参加メンバー全員で初登頂に成功
公 1	7	コミュニケーション深化事業	①日本山岳会、②日本各地、③令和 6 年度を通して複数回、④なし、 ⑤全額自己負担、⑥特になし
引き継がれる山岳祭 PJ			
山岳祭パンフ 2025 年版を発行し会員、関係者へ広報を行う。HP を更新し広報内容を充実させる。会員や一般者へ 山岳祭参加を促し活動を盛り上げる。山岳祭の関係各団体との協調活動。120 周年に向け山岳祭をまとめた冊子 の企画準備に入る。			
公 1	7	山岳祭の現地調査	山岳祭冊子作製のための現地調査交通費、写真撮影、資料コピー、 謝礼（① PJ メンバー、②山岳祭開催地、③山岳祭開催日）
公 1	7	山岳祭関連 PR 事業	山岳祭 PR のためのパンフレット製作、記念切手製作、HP 更新、 関連グッズ製作（デザイン費用、印刷費用、商品企画製作費用、梱 包発送等諸経費 合計 300,000） 記念切手やグッズは販売を行う。
山の天気ライブ授業			
公 1	7	山の天気ライブ授業	① PJ リーダー 猪熊隆之 ②全国各支部（2024 年度は北海道、 広島、神奈川）③北海道（10/26～27）、広島（11/23～24）、 神奈川（3/15～16）④机上講座は会員外参加可、ライブ授業は会 員限定 ⑥神奈川支部の 3/16 の観天望気講座は雨天中止
人生 100 年時代の安全登山 PJ			
共 1	1	人生 100 年時代の安全登山	①医療委員会委員、② JAC 集会室、③ 2024 年 4 月～2024 年 3 月、 ④無し、⑤ 44 万円、⑥なし

令和6年度活動報告

支部活動

委員会・支部名	北海道支部	記入者及び連絡先：黒川伸一 090-9020-0425
令和6年度に実施した活動を記入してください。	支部の会員・会友が楽しく、メリットを感じることができるような運営を心掛け、可能な限り多方面、多種多様な山行・ハイク、研修、懇親会などを企画・実施した。白石ルームを使った懇親会を6月22日、8月24日、11月23日、忘年会を12月15日に開き、会員・会友の懇親を深めた。また支部の公益事業として、国内唯一の山岳気象専門会社ヤマテンの社長、猪熊隆之さんを講師に「山の天気ライブ授業イン札幌」、北大山の会の竹中源弥さら若手クライマー2人による「デナリ大縦走 伝説のルート初踏破報告会」を開催、多数の外部の登山愛好者に参加してもらった。	

実施予定の事業（取り組み）

週 し 番 号	番 号 （ 記 号 ）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 （別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1			公1	山の天気ライブ授業イン札幌	①北海道支部、②札幌・りんゆうホール（座学）、手稲山（フィールドワーク）、③10月26日～27日、④座学に71人、フィールドワークに50人とともに半数以上が会員外、⑤10万円、⑥本部の「山の天気ライブ授業」に連動させてもらったの観望望気の集い
2			公1	デナリ大縦走 伝説のルート初踏査報告会	①北海道支部と北大山の会の共催、②札幌・りんゆうホール、③2月18日、④84人参加で大半が会員外、⑤10万円（会員企業の協賛金でねん出）、⑥北海道でトレーニングして2024年5月に生還者として初踏査した北大山の会の竹中源弥さんと信州大山岳部OB会の竹田昂さんの若手クライマーを応援するために開催
3			公3	大雪山高山植物盗掘パトリール	①北海道支部、②十勝岳連峰、東大雪を含む大雪山国立公園内、③6月1日～10月10日、④会員・会友32人、⑤5万円、⑥5月23日に写真家伊藤健次さんを講師に研修会を開催。支部山行・会員山行を行った際、盗掘や踏み荒らしの監視、その痕跡確認とエゾシカの出没状況などを確認
4			公3	美瑛富士避難小屋の携帯トイレプースの清掃、点検活動	①美瑛富士トイレ管理委員会、②美瑛富士周辺、③8月18日、④会員2人、⑥第26回山のトイレを考えるフォーラム（3月15日、札幌）に会員8人が参加
5			公3	空沼岳～札幌岳縦走路登山道整備	①北海道支部を含む山岳8団体、②空沼岳～札幌岳、③7～10月、④50人（支部関連は7人）、⑤3万円、⑥荒廃していた縦走路が10月に復元
			共1	会員の技術研修	ロープワーク研修（6月23日、札幌・白石ルーム）＝16人参加、岩登り研修（6月24日、小樽・赤岩）＝16人参加、沢登り研修（7月6～7日、壮瞥町・森と木の里センター、登別川）＝10人参加、氷雪技術研修（12月9日10日、カミホロ山域）＝12人参加、スキー新雪滑降訓練（12月14日、岩見沢・萩の山市民スキー場）＝14人参加
			共1	情報の発信	フェイスブックを通じて、支部山行・企画山行などの情報発信に努めた。
			共1	会員の親睦	白石ルームを使った懇親会を3回開催（6月22日、8月24日、11月23日）、支部総会後の交流会（6月1日）、支部忘年会（12月15日）、33回の支部山行などを通じて会員間の親睦を図った。

委員会・支部名	青森支部	記入者及び連絡先：中村 仁 090-1658-2642
令和6年度に実施した活動を記入してください。	・若い世代や海外登山に興味を持っている方々に海外登山の普及啓発の機会と場を提供する為、新たな取り組みとしてヒマラヤキャンプ2023の参加者を招聘し講演会を開催した。 ・青森支部30周年記念事業として延期していた台湾玉山の山行を実施。宮城や山形等の支部横断の事業を展開。 ・東北海道地区の支部の事業紹介を本部ホームページに掲載するための話し合いを開始。今後、東北海道地区支部横断の合同事業等も検討する。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号 (記)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	5	安全登山講習会（積雪期）	遭難事故のリスクマネジメントとクライシスマネジメントの徹底を図る。 ①青森市警察署、むつ市警察署②青森県内③2月7日（青森市）、2月11日（むつ市）④有⑤無⑥参加者数：2月7日5名、2月11日3名
2		1	6	八甲田山岳スキー遭難防止対策用誘導ポール設置事業	県内外を問わずインバウンド客のBCの安全を図る。 ①八甲田振興協議会山岳スキー振興部会、青森市経済部観光課、青森県各山岳団体、自衛隊、青森県警察機動隊②北八甲田（バックカントリースキーコース）③2月27日、3月25日、3月31日④有⑤無⑥参加延べ人数6名
3		1	6	八甲田登山道整備ボランティア	県内外の登山者の安全を図り、登山道を整備する事による登山道環境維持に寄与する。 ①青森県観光国際戦略局観光企画課、青森県各山岳団体②八甲田山（各団体ごとに整備区域を設定）③9月23日④有⑤22,560円（日当、交通費）⑥クマ被害事故発生により八甲田山入山規制があり規制解除後に開催、参加者数9名（含弘前大学学生）
4		3	1	白神山地ブナ林再生事業	白神山地崩落により中止 世界遺産白神山地のブナ林の自然再生を促す事で自然豊かな白神山地を保護する。①青森支部②白神山地奥赤石ゲート内③④⑤⑥道路崩壊により通行止
5		1	5	ヒマラヤキャンプ2023講演会	ヒマラヤ2023参加者を招聘し若い世代への登山普及啓蒙を行ない、支部活動の活性化の一歩とする。 ①青森支部・ヒマラヤキャンプ2023②本会場：那須高原ビジターセンター（栃木県）、サテライト会場：HLS弘前（青森県）希望支部③4月13日④有⑤88,216円⑥参加費28,800円徴収（栃木青森計56名の参加）
		3	9	支部総会	①青森支部②レストハウス箒場（八甲田山田代平）③5月11日④無⑤無⑥
		3	9	役員会	①青森支部②支部会員宅＋リモート③定期開催（6月11日、9月10日、12月10日、3月11日）④無⑤無⑥
		4	1	支部月例山行	①青森支部②青森県内外③4月6日、6月9日、9月29日、11月2日、12月1日、1月11日、3月30日④支部友、一般⑤個人負担⑥
		4	4	支部忘年会	①青森支部②むつ市内③11月2日④支部友⑤個人負担⑥
		4	5	青森支部報発行事業	①青森支部②③年1回④⑤33000円⑥

委員会・支部名	岩手	記入者及び連絡先： 阿部陽子支部長019-622-7370
令和6年度に実施した活動を記入してください。	一般登山者には馴染みのない山域を踏査して、その魅力を紹介する活動を実施している。山の日記念公募登山で新入会員3名を獲得できた。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記入不要）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3 共Ⅰ：4 の番号記入	事業区分 （別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	山の日記念登山	宮沢賢治ゆかりの花巻市駒頭山登山を主催した。①支部②鉛温泉・駒頭山③令和6年8月11日④当日の会員外参加12名⑤費用20,000円、一般参加一人500円
2		3	2	登山道整備	北上山地奥部にある遠野物語伝説にちなむ山域の登山道探査と整備を目的にした①支部②長者森・白見山③令和6年6月8日④会員外の参加なし⑤交通費20,000円
3		3	2	自然観察	登山対象とされていない里山にスポットを当てた。会員11名参加①支部②男火山・女火山・貞任山③令和6年5月12日⑤交通費15,000円
4		1	6	岩手山避難小屋管理	①岩手県山岳スポーツクライミング協会②岩手山8合目避難小屋（雫石町）③令和6年6月・9月・10月④会員外の参加者あり⑤支部の負担なし
5		2	1	月例山行	毎月、幹事を交代して日帰り登山を実施した。①支部②ほぼ岩手県内③山行11回、スキー1回。ただし中止2回⑥入会の希望者は山行に参加してもらう
6		3	9	会議	総会4月に開催。役員会はほぼ毎月1回対面で開催。
7		3	9	支部通信	支部通信第57号を12月に発行

委員会・支部名	秋田支部	記入者及び連絡先：小松芳美 090-2600-5734
令和6年度に実施した活動を記入してください。	支部設立65周年記念事業（65座ラリー）と記念式典の開催、及び登山道整備など	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 （ 記入 不要	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3 共Ⅰ：4 の番号記入	事業区分 （別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、 ⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	6	太平山野田コース登山道整備	①中央地区山岳協議会 ②秋田市野田地区 ③6/26・30 ④あり ⑤32千円 ⑥秋田支部から5名参加。旭又コースが豪雨被害で不通のため、野田コースを整備。
2		3	2	2024あきた水と緑の森林祭参加	①秋田県 ②鳥海高原南由利原（由利本荘市） ③7/6 ④あり ⑤11千円
3		3	2	山の日広告新聞掲載	①秋田支部 ③8/11（山の日） ⑤110千円 ⑥地方紙（秋田さきがけ新報）で、山への親しみと恩恵に感謝するメッセージを発信。
4		3	9	支部総会	①秋田支部 ②協働大町ビル（秋田市） ③4/20 ④なし ⑤9千円
5		4	1	支部山行	①秋田支部 ②③母谷山・6/1、寒風山・6/22、小白森山・8/11、房住山・9/28 ④あり ⑤5千円
6		4	4	東北・北海道地区集会参加	①福島支部 ②福島県 ③7/12・13 ⑥秋田支部から3名参加
7		4	4	支部設立65周年記念事業（65座ラリー）と記念式典の開催	①秋田支部 ②協働大町ビル（秋田市） ③11/23 ④あり ⑤11千円 ⑥2024年度中に65座を登り記録と情報発信する事業を行う。結果として71座を達成。
8		4	5	秋田山岳（会報）発行	①秋田支部 ⑤55千円 ⑥第130号・5月、第131号・8月 第132号・11月を発行
9		4	6	会員募集取り組み	①秋田支部 ②鳥海高原南由利原（由利本荘市） ③7/6 ⑤4千円 ⑥2024あきた水と緑の森林祭会場にて、来場者へ入会案内チラシを配布。費用は、チラシ印刷代。

2024（令和6）年度 山形支部事業報告

日付	曜	行事	場所	実施状況
4月6日	土	2024年度山形支部総会	寒河江市文化センター	出席16名+委任状17名
4月20日	土	月山春スキー	姥沢～志津	5名
5月18日	土	環境研修登山 庄内海岸アルプス	庄内海岸アルプス 加茂坂～荒倉～由良	6名+ゲスト1名
6月1日	土	第1回支部役員会	ゆぽか	9名
6月22日-23日	土日	山小舎探訪	鳥海山万助小舎（泊）	9名 転落事故
8月14-18日	水-日	アルパインフォトビデオクラブ 写真展	酒田市総合文化センター	
7月12日-13日	金土	東北北海道地区集会（福島支部）	北塩原村グランドホテル 猫魔ヶ岳	6名
7月29日-31日	月火水	それぞれの白馬	北アルプス・後立山 立教山荘（泊）	9名
8月31日-9月1日	土日	公益清掃登山+芋煮会	蔵王 山形山岳会山小屋（泊）	台風接近のため中止
9月15日-16日	土日	宮城支部との交流会	遊楽里 鳥海山・笙ヶ岳	9名、宮城支部6名
10月2日-4日	水木金	それぞれの上高地	北アルプス・上高地 山研	6名+ゲスト2名
10月12日	土	第2回支部役員会	寒河江市体育館	9名
11月2日-3日	土日	支部晚餐会	湯舟沢温泉 ニッ森	13名
2025年 1月16-18日	木金土	樹氷原を滑る会	蔵王温泉スキー場 ヴァルトベルク泊	15名
2月22日	土	第3回支部役員会	寒河江市文化センター	9名
3月15-16日	土日	天元台を滑る会	天元台 大笠山荘泊	天元台高原断水のため中止

○学校から見える山事業（別紙）

○山岳古道調査事業（別紙）

○支部報「やま」第20号発行

○事務局会10/21（鶴岡市第三コミセン）、会計担当者会議・事務局会 1/22（鶴岡市第三コミセン）

○有志企画 佐藤一広会員祝賀会 11/23（鶴岡市、盛華楼）

鳥海山蔵岡口草刈：7/23 2人、8/2 5人（8/10-12本部古道調査、日向同行）

◎熊野古道集中イベント5月16-19日（山行委員会）1名

◎全国支部懇談会5月25-26日（神奈川支部 平塚）不参加

◎本部晚餐会12月7日 会員2名、会友2名

委員会・支部名	福島支部	記入者及び連絡先： 佐久間隆夫 090-2959-4863
令和6年度に実施した活動を記入してください。		

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記入不要)	カテゴリー (公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3)	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	5	第8回フリークライミング講習会	①日本山岳会福島支部 ②本宮市黒岩岩壁 ③2024年5月18日 ④一般公募7名参加 ⑤7万8千円 ⑥特になし
2		4	1	ユースクラブとの合同浅草岳登山	①日本山岳会福島支部 ②福島県只見町 ③2024年6月8日～9日 ④無し ⑤会費制で実施したため支部経費はスタッフの車両費のみ4万円程度 ⑥来年度も親交を図るために実施予定、次回は田代山・帝釈山を予定
3		4	1	第37回東北・北海道地区集会in裏磐梯	①日本山岳会福島支部 ②福島県北塩原村 ③2024年7月12日～13日 ④無し ⑤会費制で実施したため若干の手出しはありましたがほぼ予算通りで終了 ⑥来年度は北海道支部が担当
4		1	7	第6回山の日親子登山in東吾妻山・鎌沼	①日本山岳会福島支部 ②福島県浄土平 ③2024年8月18日 ④あり ⑤今回は会費徴収しなかったため約4万円の出費 ⑥今回は参加家族に東吾妻山の植生復元体験をしていただいた。来年度は磐梯山エリアの猫魔ヶ岳を予定。
5		1	5	山の日制定10周年記念松田宏也氏講演会in福島	①日本山岳会福島支部 ②福島県福島市 ③2024年9月15日 ④あり ⑤会費制で実施したため若干の手出しはありましたがほぼ予算通りで終了 ⑥特になし
6		4	1	群馬支部との尾瀬合宿及び燧ヶ岳登山	①日本山岳会群馬支部 ②尾瀬長蔵小屋 ③2024年10月19日～20日 ④無し ⑤会費制で実施 ⑥特になし
7		1	7	斎藤山ふれあい登山	①南会津町 ②南会津町田島にある斎藤山 ③2024年10月20日 ④あり ⑤日本山岳会後援事業のため支部参加者には交通費支援 ⑥特になし

委員会・支部名	栃木支部	記入者及び連絡先：渡邊雄二 ywata11@ymail.ne.jp
令和6年度に実施した活動を記入してください。	公益事業として、親子登山教室、ヒマラヤの集い、山の講演会、日光清掃登山、那須クリーンキャンペーンなどを実施した。共益事業としては、年4回の支部山行、マスターズ山行、ユース栃木山行をそれぞれ実施した。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	備考 (記入不要)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記）
1		1	5	親子登山教室	①栃木支部 ② 奥日光 ③ 7月20日～21日 ④有 ⑤ 152,000円 ⑥栃木県山岳SC連盟共催
2		1	6	栃木県山岳遭難防止協議会	①協議会 ② 宇都宮市 ③ 8月23日 ④有 ⑤ 0円 ⑥役員として参加、栃木県内関係団体で構成
3		1	6	栃木県山の日協議会	①協議会 ② 宇都宮市 ③ 7月9日 ④有 ⑤ 0円 ⑥役員として参加、栃木県内関係団体で構成
4		1	7	ヒマラヤの集い	①栃木支部 ② 宇都宮市 ③ 2月22日 ④有 ⑤ 48,000円 ⑥栃木県青年会館と共催
5		1	7	山の講演会	①栃木支部 ② 宇都宮市 ③ 3月22日 ④有 ⑤ 23,000円 ⑥栃木県青年会館と共催
6		3	2	日光清掃登山	①栃木支部 ② 奥日光 ③ 7月7日 ④有 ⑤ 0円 ⑥栃木県山岳SC連盟共催
7		3	2	那須クリーンキャンペーン	①栃木支部 ② 那須 ③ 9月1日 ④有 ⑤ 0円 ⑥栃木県山岳SC連盟、山の日協議会と共催 ※準備作業を実施したが台風のため当日の行事は中止
8		4	1	安全登山	別紙様式-1-3参照
9		4	4	交流・懇親	支部総会、支部山行、公益事業の時に実施した。
10		4	5	情報発信	支部報は年1回、支部通信は年に5回発行、ホームページ公開
11		4	9	支部会議開催	支部総会は年1回(5月11日)、支部役員会は年に8回実施した。

提出支部名（群馬支部）

事業の一覧表を見て実施した事業を記入してください。該当しない項目は記入不要。事業区分が判断がつかないものは事業区分番号の記入は不要です。

通し 番号	番号1 （記入不要）	番号2 （記入不要）	公1：1 公2：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	支部記入欄（ここに入力）
1			1	7	ぐんま山フェスタ2024	群馬県を中心とした山岳資源やアウトドアの魅力発信、認知度向上を主な目的 主催：ぐんま山フェスタ実行委員会 共催：日本山岳会 群馬支部、群馬県山岳連盟、群馬県勤労者山岳連盟 ビエント高崎 2022年11月26日、27日 スタッフ6名程度／会員参加者10名程度／一般参加者 2,500名 Webページ等
2			1	7	山の日イベントin谷川岳	谷川岳周辺の登山及び自然観察 主催：群馬県山岳団体連絡協議会 協力：日本山岳会群 馬支部 谷川岳周辺 2022年8月11日 スタッフ10名程度／一般参加者20名 Webページ
3			1	7	自然観察会	親子自然観察会
4			1	6	ぐんま県境稜線トレイル安全等調査	谷川岳トマノ耳～平標山までの登山道安全調査 群馬県 トマノ耳～平標山 7月、8月、9月、10月まで各月1回 各回1～2名 県費負担
5			4	1	安全登山技術講習会	安全登山に関する研修会 日本山岳会群馬支部 前橋市中央公民館、その他現地 スタッフ5名/会員10名 会員用グループメール 30,000程度
6			4	5	支部報	年間3回の支部報発行により、会員及び一般への情報発 信 日本山岳会群馬支部 5月、9月、2月 6名程度 会員用グループメール 50000円程度
7			4	5	Webページ管理	Webページによる情報発信 日本山岳会群馬支部 更新は随時 4名程度 Web
8			4	1	登山講習会（冬季含む）	年間10回程度の山行（群馬県内の山（冬山含む）、上高 地等） 群馬支部 県内の山（尾瀬、冬季谷川は必ず含む）、上高地（北ア ルプス北部周辺） 講師：群馬支部会員、参加者：群馬支部会員、一般参加 は一部参加可 群馬支部グループメール、Webページ

公益社団法人日本山岳会埼玉支部 2024 年度の活動報告

2024 年度日本山岳会埼玉支部においては、山岳事故等もなく平穩に支部事業に当ることが出来た。山行委員会では、毎月 1 回の月例山行と埼玉 50 山を取り入れ多様な会員の要望に合わせた山行を実施した。7 月には新入会員歓迎を目的として山研利用の登山も実施された。2 月には安全登山委員会主催で女性会員向けの座談会「橋本しをり会長とトークしよう！」が開催され、登山による豊かな人生についてお話いただいた。

自然保護委員会では自然観察会を開催、また、ちちぶ里森の会とコラボで森づくり活動を行った。社会貢献委員会での清掃登山は SMSCA のクリーン登山月間中に越生町の大高取山で、また 10 月には関八州見晴台で実施した。越生町観光協会からは広報紙に掲載していただいた。

埼玉県障害者スポーツ協会と共催で毎年恒例の「大久保春美記念第 14 回ふれあい登山」は小川町の仙元山で開催された。恒例の自立した登山者を目指す講座 第 6 期「埼玉やま塾」を開塾し、8 名が埼玉支部に新たに会員となった。

総会

- ＊ 4 月 13 日（土）2024 年度第 15 回通常総会（埼玉会館 7 A 会議室）会員数 119 名
出席者 42 名、委任状は 57 名で開催された。大山支部長を議長に選出し、2023 年度事業報告及び収支決算報告、2024 年度事業計画（案）及び収支予算（案）、支部役員人事（案）が承認された。

埼玉支部委員会

- ＊ 毎月第 3 水曜日開催 支部長、支部委員、会計、評議員、事務局長が出席して、各委員会の事業報告や計画の立案、審議、承認等を実施した。

行事・講演会・講習会・自然観察会・ふれあい登山・埼玉やま塾等

- ＊ 公 1－14 月 6 日（土）社：「大久保春美記念 第 14 回ふれあい登山」 仙元山 JAC 参加者 31 名
協会参加者 3 名 障がい者＋引率者 17 名+14 名 計 65 名
- ＊ 共 1－14 月 14 日（日）山：月例山行 古賀志山 参加者 9 名
- ＊ 公 3－14 月 27 日（土）自：ちちぶ里森の会コラボ森づくり活動 支部 5 名、里森の会 6 名
- ＊ 公 3－25 月 11 日（土）社：清掃登山 大高取山 参加者 9 名
- ＊ 共 1－15 月 11 日（土）～12 日 山：月例山行 大室山・檜洞丸 参加者 11 名
- ＊ 共 1－15 月 18 日（土）山：読図講習（低山の歩き方）越生、毛呂駅～石尊山・龍ヶ谷 参加者 8 名
- ＊ 共 1－15 月 18 日（土）支：埼玉やま塾 第 1 回机上 参加者 15 名
- ＊ 共 1－15 月 25 日（土）山：月例山行 大菩薩嶺 参加者 6 名
- ＊ 共 1－15 月 25 日（土）安：安全登山講習会「ハイキングレスキュー講習会」講師：瀬藤武 参加者 5 名
- ＊ 公 3－35 月 25 日（土）～26 日（日）自：シカ採食圧被害実態調査（秩父市小鹿野町）参加者 2 名
- ＊ 公 1－16 月 1 日（土）支：埼玉やま塾 第 1 回実技（大高取山）参加者 15 名
- ＊ 公 1－16 月 2 日（日）山：埼玉 50 山 越生アルプス→悪天候のため中止
- ＊ 公 1－16 月 15 日（土）～16 日（日）安：安全登山講習会「避難小屋体験」三頭山避難小屋 参加者 2 名

- * 公3—36月15日(土)～19日(水) 自：ラオス森林再生国際協力植樹ツアー参加者1名
- * 公1—16月16日(日) 山：埼玉50山 笠取山 参加者12名
- * 共1—26月20日(木) 広：『彩の山 埼玉支部報』第42号発行
- * 公3—36月23日(日) 自：生物多様性調査(希少植生再生活動)→中止
- * 公1—16月29日(土) 支：埼玉やま塾 第2回机上 参加者13名
- * 公1—17月6日(土) 支：埼玉やま塾 第2回実技(武甲山) 参加者12名
- * 共1—17月13日(土)～14日(日) 山：山研泊・新入会員ウエルカム山行→焼岳 岳沢小屋往復7名
- * 公3—37月27日(土)～28日 自：東京大学秩父演習林内冷温帯亜高山帯地域天然学、植生観察山行5名
- * 共1—18月24日(土)～25日(日) 山：四季の山 夏山 白馬岳 参加者6名
- * 公1—18月24日(土) 支：埼玉やま塾 第3回机上 参加者11名
- * 共1—19月12日(木) 山：月例山行 宝永山 参加者6名
- * 公3—39月28日(土) 自：ちちぶ里森の会コラボ森づくり活動 支部4名 ちちぶ里森の会4名
- * 公1—19月28日(土)～29日(日) 支：埼玉やま塾第4回実技(雲取山) 参加者12名
- * 共1—110月5日(土)～6日(日) 山：月例山行 常念岳 参加者10名
- * 共1—110月12日(土)～14日(月) 山：月例山行 高妻山、飯縄山 参加者10名
- * 公3—210月19日(土) 社：清掃登山 関八州見晴台 参加者12名
- * 共1—110月20日(日) 支：南関東三支部ブロック懇親山行—田部井淳子さんを偲ぶ命日登山日和 田山 本部・首都圏2名、埼玉支部16名(うちスタッフ10名) 東京多摩支部11名、神奈川支部1名、千葉支部3名計33名参加
- * 公3—310月26日(土) 自：ちちぶ里森の会コラボ森づくり活動 支部3名 ちちぶ里森の会6名
- * 公1—111月9日(土) 支：埼玉やま塾 第4回机上 参加者12名
- * 共1—111月10日(日) 山：月例山行 三ツ峠山 参加者2名
- * 共1—111月17日(日) 山：埼玉50山 天目山 参加者7名
- * 公3—311月24日(日) 自：大高取山自然観察会 23名(内公募参加者17名)
- * 公3—311月30日(土) 自：ちちぶ里森の会コラボ森づくり活動 参加者2名
- * 共1—211月30日(土) 広：『彩の山 埼玉支部報』第43号発行
- * 共1—112月7日(土) 山：月例山行 沼津アルプス 参加者9名
- * 共1—112月14日(土) 山：忘年山行 弓立山 参加者27名
- * 共1—11月18日(土) 山：月例山行 黒斑山 参加者9名
- * 共1—11月25日(土) 安：安全登山講演会「埼玉県警察山岳救助隊の話」参加者38名
- * 共1—12月15日(土) 安：講演会「橋本しをり会長とトークしょう！」参加者32名
- * 共1—12月22日(土)～23日(日) 山：月例山行 上州武尊→中止
- * 共1—13月8日(土)～3月9日(日) 山：四季の山・冬山 唐松岳→中止
- * 共1—23月18日(火) 広：『彩の山 埼玉支部報』第44号発行
- * 公3—33月20日(木・祝) 埼玉の自然を知ろう！自：埼玉県狭山丘陵 いきものふれあいの里講演会・観察会 参加者8名

《上記 凡例》

支→支部委員会、山→山行委員会、安→安全登山委員会、自→自然保護委員会
社→社会貢献委員会、広→広報委員会

委員会・支部名	千葉支部	記入者及び連絡先：事務局長 三品京子 kyoko.mishina0512@gmail.com 090-1054-5881
令和6年度に実施した活動を記入してください。	県内の登山道整備を行い、児童養護施設の子供たちの野外活動支援、中学校登山の引率を行った。ウォーキングや自然観察会をシニア向けに行い若手会員向けには雪山・岩登りなどの講習会を開催した。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	6	房総の山復興プロジェクト	①千葉支部②房総の山各所③2024年11月から2025年3月④会員外参加あり⑤60,000円⑥千葉県山岳・スポーツクライミング協会、千葉県勤労者山岳連盟と共同事業
2		1	5	初級登山教室	①千葉支部②千葉県内の会議室および近郊の山③2023年5月から9月まで4回④一部会員外参加あり⑤10,000円
3		1	9	児童養護施設課外活動支援	①千葉支部②③6/29鎌倉アルプス、8/23日原鍾乳洞、11/9おくたま昔道、2/8鋸山④会員外参加あり⑤20,000円
4		3	9	支部総会	①千葉支部②千葉市生涯学習センター③2024年5月11日④会員外招待者あり⑤40,000円⑥記念講演会を開催
5		4	1	支部山行	61回
6		4	5	支部報の発行	4, 7, 10, 1月の4回発行⑤270,000円
7		1	10	中学校登山支援	千葉県袖ヶ浦市の中学校登山のガイド補助①袖ヶ浦市の5中学校②長野県根子岳③2024年9月④支部会員⑤スタッフ交通費補助30,000円⑥袖ヶ浦中学校5校に対しておこなった。

委員会・支部名	東京多摩支部	記入者及び連絡先：事務局長近藤雅幸 /kumagocchinos1018.36@gmail.com/080-6629-4630
令和6年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	みんなの日本山岳会を実現するため初級・中級の登山教室や各種山行を開催し、登山者が安全登山行えるためベースを作り、登山文化の普及に努めたい	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（概要、①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	4	多摩百山HP更新のための調査活動	①多摩百山WG②多摩百山（30名参加）③3/2、3/15④なし⑥25年度6月から本格的稼働
2		1	4	ホームページの運営・管理	①ICT委員会②③通年④なし⑥入会問合せ対応、外部への情報発信、会員相互の情報交換など。
3		1	5	第11期初級登山教室	①登山教室PT②三頭山、御前山、大岳山、八子ヶ峰、大菩薩嶺、上高地、川苔山、六ツ石山、石割山、入笠山、三ツ峠、学科は立川・国分寺（実技12回延べ364名参加、学科7回延べ235名参加）③毎月1回以上④あり⑥外部募集による公益活動
4		1	5	安全登山等周知活動	①支部安全対策委員会②奥多摩駅周辺（15名参加）③8/11④なし⑥
5		1	5	自然保護講演会「登山道の維持管理と自然環境の保全対策」	①支部自然保護委員会②（25名参加）③10/30④あり⑥講師：森孝順氏。
6		1	7	山の日全国大会共催イベント	①奥多摩BC運営委員会・安全対策委員会②奥多摩BC（18名参加）③8/11④あり⑥奥多摩駅前「山の日」PR
7		1	7	奥多摩BCのオープン	①奥多摩BC運営委員会②奥多摩BC③5月～11月の第2と第4土曜日（計10回）④あり⑥登山者、観光客等への情報提供及び地域との交流
8		1	7	南氷川自治会 合同講演会	①奥多摩BC運営委員会②奥多摩BC③7/6（31名参加）④あり⑥地震と火山 松田慎一郎講師
9		1	7	15周年記念講演会	①支部総務委員会②武蔵境スイングホール（92名参加）③3/20④なし⑥講師：フォトグラファー小松由佳氏「K2登山とシリア難民の取材」
10		1	7	山岳古道調査	①支部山岳古道PT②「日原往還と藤信仰の道」、「古甲州道」、「武州御嶽山」の原稿のまとめ、「鎌倉街道山の道」の実地調査と文献調査実施③4月～3月④なし⑥
11		1	9	各委員会	①支部の各委員会②多摩地区の会議室等③毎月④なし⑥
12		1	9	幹事会	①支部事務局②③毎月第3火曜日開催（8月を除く毎月）④なし⑥
13		3	2	アツモリソウ保護活動	①支部自然保護委員会②三ツ峠（延べ12名参加）③6/16～17、11/9～10④なし⑥
14		3	2	野火止自然地域の保全活動	①野火止PT②野火止上水周辺（28回延べ152名参加）③毎月2回以上④なし⑥
15		3	2	希少植物調査	①野火止PT②野火止保全地域（6名参加）③4/30④なし⑥
16		3	2	環境アドバイザー調査	①野火止PT②野火止保全地域（4名参加）③12/8④なし⑥
17		3	2	野鳥観察	①野火止PT②野火止上水周辺（5回延べ35名参加）③11月～3月④なし⑥
18		3	2	樹木調査	①野火止PT②野火止上水周辺（3回延べ10名参加）③1月～2月④なし⑥
19		3	3	春の自然観察会	①支部自然保護委員会②片倉城跡公園③4/4 30名参加④あり⑥
20		3	9	生ビールと花火を観よう	①奥多摩BC運営委員会②奥多摩BC（28名参加）③8/10④なし⑥BCトイレ開放
21		3	9	山神様詣りとBC開き	①奥多摩BC運営委員会②奥多摩むかし道、奥多摩BC（28名参加）③1/13④あり⑥

週 し 番 号	番 号 (記	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名 (任意の名称で可)	内容 (概要、①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記) 2行に分けず、同じセルに記入してください。
22		4	1	定例山行	①支部山行委員会②本社ケ丸、畦ケ丸大杉谷・大台ケ原、磐梯山、伊豆ヶ岳、霧ヶ峰、苗場山、西沢溪谷、越後駒ヶ岳、荒山・鍋割山、天狗山～男山、掃部ヶ岳、黒岳～大石峠、金時山、丹沢主脈縦走、黒斑山 (15回延べ131名参加) ③毎月1回土曜日④なし⑥中止1回
23		4	1	平日山行	①支部山行委員会②たいら山(山梨県)、宝篋山(筑波山系)、生藤山、大平山(栃木県)、横根山(鹿沼市)、帯那山、官ノ倉山(奥武蔵)、石割山、子ノ権現、石老山、身延山(富士川流域) (9回延べ66名参加) ③毎月1回木曜日④なし⑥中止2回
24		4	1	育成山行	①支部山行委員会②日和田山2回、石裂山、水雲山(三ツ峠山域)、滝子山寂しょう尾根、笠取山、天狗岳(ハヶ岳)、西岳(ハヶ岳) (8回延べ46名参加) ③24年9月～25年2月④なし⑥山行委員会スタッフ育成のための山行
25		4	1	第3期中級登山教室	①登山教室PT②金峰山・瑞牆山、小坂志川中流、鳳凰三山、十二ヶ岳、塔ノ岳、谷川岳周辺、黒斑山、硫黄岳、古賀志山、シダクラ沢、学科は府中 (実技10回延べ105名参加、学科1回11名参加) ③6月～3月毎月1回以上④なし⑥中止1回
26		4	1	登山教室スタッフ研修	①登山教室PT②扇山、松生山、小金沢連嶺、滝子山、雲取山、尼ヶ禿山 (6回延べ47名参加) ③5月～3月④なし⑥登山教室スタッフ育成のための研修、他に新規スタッフ研修が座学で2回
27		4	1	山のセルフレスキュー講習会 「冬山の医療」	①支部安全対策委員会②立川 (25名参加) ③11/26④なし⑥
28		4	1	登山技術講習会「登山中の ロープ活用法」	①支部安全対策委員会②荷田子峠 (16名参加) ③2/16④なし⑥
29		4	1	東京消防庁上級救命講習	①支部安全対策委員会②奥多摩消防署 (11名参加) ③3/1④なし⑥
30		4	3	チョウの観察会	①支部自然保護委員会②小下沢林道、日影林道 (8名参加) ③5/26④なし⑥
31		4	3	御岳山レンジショウマ観察会	①支部自然保護委員会②御岳山 (5名参加) ③8/23④なし⑥
32		4	3	尾瀬の草紅葉観察	①支部自然保護委員会②尾瀬ヶ原 (5名参加) ③10/6～7④なし⑥
33		4	3	秋の観察会	①支部自然保護委員会②自然教育園 (4名参加) ③11/6④なし⑥
34		4	3	春の観察会と見学会	①野火止PT②野火止上水周辺 (7名参加) ③4/20④なし⑥
35		4	4	新入委員懇親山行 (登山教室)	①登山教室PT②大菩薩嶺周辺 (16名参加) ③10/26～27④なし⑥
36		4	4	新入会員歓迎ハイキング	①支部総務委員会②愛宕山/登計周辺 (20名参加うち新入12名) ③4/7④なし⑥
37		4	4	新入会員オリエンテーション	①支部総務委員会②立川 (26名参加) ③6/28④なし⑥新入会員16名(懇親会参加12名) + 会員
38		4	4	春のハイキング	①奥多摩BC運営委員会②奥多摩溪谷名所めぐり (11名参加) ③4/13④なし⑥
39		4	4	ハイキングと芋煮会	①奥多摩BC運営委員会②多摩川河原 (19名参加) ③11/9④なし⑥
40		4	4	ハイキングと座禅会	①奥多摩BC運営委員会②奥多摩BC、慈眼寺 (8名参加) ③10/5～6④なし⑥
41		4	4	15周年記念懇親会	①支部総務委員会②武蔵境「ミニア・ボッカ」 (71名参加) ③3/20④なし⑥
42		4	5	会報たま56号～59号発行	①会報広報委員会②③5、8、11、2月に年4回発行④なし⑥会員の他、市町村、マスコミ、広告掲載会社などへ23ヶ所配送。HPへアップ
43		4	5	メールマガジン「たま便り」	①会報広報委員会②③毎週水曜日④なし⑥配信対象者は、3月31日現在263名

委員会・支部名	神奈川支部	記入者及び連絡先：永井泰樹 090-8819-0755
令和6年度に実施した活動を記入してください。		

実施の事業

通し 番号	番号 (記 入不 入)	カテゴリー 公1：1 私1：1 私2：1	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください
1		1	7	かながわ山岳誌 プロジェクト講演会	①神奈川支部、②神奈川県内(県民センターホール)、③9月29日、④会員外の参加有(約120名参加)、⑤費用概算:122千円、⑥講演者は3名(平田大二氏、勝山輝男氏、鈴木正崇氏)
2		1	7	城跡ハイキング	神奈川県内・付近の城跡ハイキングについて一般及び支部会員を対象に実施する。 ①神奈川支部、②神奈川県内・付近、③5月・9月・11月・1月・3月に実施 ④会員外の参加有
3		1	7	関東ふれあいの道 ハイキング	神奈川県内の関東ふれあいの道について一般及び支部会員を対象に実施する。 ①神奈川支部、②神奈川県内、③4月・6月・10月・12月・2月に実施 ④会員外の参加有
4		1	7	山の天気 講演会	①神奈川支部、②神奈川県内(県民センター会議室)、③3月15日、④会員外の参加有(約80名参加)、⑤費用概算31千円(支部として)、⑥講演者は猪熊隆之氏
5		1	7	岡野金次郎碑前祭	①神奈川支部、②神奈川県内(平塚湘南平)、③開催時期:5月25日、④会員外の参加有(会員含めて約160名)
6		1	5	救急法講習	①神奈川県山岳赤十字奉仕団&神奈川支部(共催)②神奈川県内(日本赤十字社神奈川県支部)、③開催時期:3月15日・16日・20日、④会員外の参加有(会員外2名、他20名)
7		1	7	神奈川山岳連盟創立70周年 記念講演会	創立70周年講演会へのスタッフ参加(早川、永井) ①神奈川県山岳連盟、②横浜市内(横浜シンポジア)、③11月21日、④会員外の参加有、⑤講演会の講師2名(鳴海玄希氏、平山ユーヅ氏)
8		1	10	はだの戸川公園親子オリ エンテーリング体験	左記イベントでのスタッフ参加(県岳連70周年記念行事) ①神奈川県山岳連盟、②秦野市内、③10月14日、④会員外の参加有
9		4	1	支部山行委員会PJT	県外での山行を計画し実践した。 ①神奈川支部、②全国が対象、③年2回実施(南高尾山稜・大山忘年山行)(大菩薩嶺は中止)、④会員外の参加無し
10		4	3	自然観察会	神奈川県内を中心に自然観察を行う。支部会員に対し実施。 ①神奈川支部、②神奈川県内、③年4回(4月・6月・9月・2月に実施)、 ④会員外の参加無し
11		4	4	全国支部懇談会	①神奈川支部、②神奈川県内、③5月25日・26日実施、④会員外の参加無し ⑤費用概算 約2,800千円、約130名が参加
12		3	9	支部総会	①神奈川支部、②県民センター、③5月18日
13		3	9	役員会	①神奈川支部、②県民センター、③月1回第3木曜日(但し、8月は無し) 11回実施
14		3	9	支部報	発行回数/7月、1月に発行

委員会・支部名	越後支部	記入者及び連絡先：事務局長 玉木大二郎
令和6年度に実施した活動	公益事業	高頭祭、自然保護活動、公募登山、学校登山支援、登山フェス支援、古道調査
	共益事業	記念講演、支部山行、支部会議（総会・理事会・専門委員長会会議）、支部晩餐会、情報発信（支部報・支部ホームページ）

実施事業（取り組み）

通し 番号	番 号	カテ ゴ リ ー	事業区 分 (別)	事業名 (任意の名称で可)	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記）
1		1	7	第67回高頭祭	①越後支部 ②弥彦山大平園地高頭仁兵衛翁寿像前 ③7月25日 ④海外（アジア国際山岳連盟関係者）80名・国内参加者70名・県内参加者150名等会員外の参加あり ⑤30,000円（献花献酒代・講師交通費等） ⑥山の日記念事業として日本山岳会第2代会長高頭仁兵衛の遺徳を偲ぶとともに本部から来賓を招き式典を実施。閉会后第69回弥彦山松明登山祭に移行
2		3	2	弥彦山周辺の外来植物除去活動	①越後支部 ②弥彦山大平園地周辺の登山道 ③5月25日 ④会員16名、会員外5名 ⑤⑥弥彦山頂及びその周辺において外来植物（主にフランス菊）の除去活動を実施
3		3	2	弥彦山大平園地周辺の登山道整備	①越後支部 ②弥彦山大平園地周辺の登山道 ③7月25日 ④会員のみ9名 ⑤ ⑥高頭祭に合わせて会場周辺の登山道整備を実施
4		1	5,6,7	公募登山	①越後支部 ②③④4月11日六万騎山24名（会員外18）、5月9日立烏帽子26名（会員外20）、5月25日鳥屋ガ峰19名（会員外13）、6月6日竜ガ岳19名（会員外13）、8月9日～10日焼岳24名（会員外8）、11月17日御嶽山16名（会員外11） ⑤ ⑥登山普及と安全登山啓発活動を実施
5		1	10	深沢小学校の登山行事の支援	①越後支部（支援活動のみ） ②③9月20日深沢小学校で支部長1名が児童約40名に事前学習会を実施、9月25日小学校行事の弥彦山登山に会員4名と他山岳団体の2名が児童約40名の登山を支援 ⑤ ⑥高頭仁兵衛の母校である長岡市立深沢小学校の弥彦山登山行事の支援を実施。
6		1	5,6,7	弥彦山フェスティバルへの支援	①越後支部（支援活動のみ） ②弥彦山 ③10月13日 ④会員10名が参加者約600名の登山者のサポートを実施 ⑤なし ⑥民間放送局主催の登山フェスティバルにおいて支援活動及び支部名の登頂証明書の発行を実施
7		1	7	山岳古道調査(日本山岳会創立120周年事業・越後支部創立80周年記念事業)	①越後支部 ②③④4月6日春日山古道会員のみ7名、4月7日北山街道3名（会員外1）、4月26日万治峠18名（会員外2）5月19日小国峠から桐沢峠会員のみ2名、6月13日石峠6名（会員外1）、6月30日久々野峠8名（会員外5）、10月12日後谷古道・中ノ俣古道7名（会員外4）、10月20日佐渡石花越え8名（会員外3）、11月9日～10日佐渡関越え5名（会員外2） ⑤ ⑥
8		1	7	支部主催一般向け講演(講習)会	
9		4	1,2	支部主催会員向け講演(講習)会	①越後支部 ②③5月11日支部総会において佐竹信幸理事による「雄国沼における清掃活動50年の歩み」の講演、12月14日支部年次晩餐会において平田大六支部名誉顧問による「山登りと先輩」の講演 ④なし ⑤ ⑥

10		4	1	支部主催会員山行	①越後支部 ②③④ ・山行委員会行事～7月27日～28日火打山会員のみ5名、10月5日未丈ヶ岳会員のみ14名 ・スノートレッキング同好会～1月13日弥彦山17名(会員外2) ・フォットスケッチ同好会～10月14日～15日至仏山会員のみ8名、3月8日～9日北八ヶ岳会員のみ10名 ・アルパインスキー同好会～4月27日～28日月山BC会員のみ5名、1月18日～19日湯沢中里スキー場会員のみ10名、3月1日浅草岳BC会員のみ10名。 ⑤ ⑥会員相互の親睦交流登山を実施。
11		4	4	支部総会・理事会等会議の開催	①越後支部 ②③④⑤ ・5月11日第1回支部理事会19名 会場借上費用等43960円 ・5月11日支部総会26名 写真代等6500円 ・5月12日支部総会懇親登山大山祇神社奥の院14名 ・7月7日第1回委員長会議10名 交通費等10882円 ・9月29日第2回委員長会議10名 交通費等11510円 ・12月14日第2回理事会21名 会場借上費用等59492円 ・12月14日支部年次晚餐会47名 事務費等29656円 ・3月2日第3回委員長会議11名 交通費等13000円 ④すべて会員のみ ⑥支部運営のための総会、理事会、専門委員長会議を開催
12		4	5	支部報の発行	①越後支部 ② ③6月15日第40号300部・印刷費等59920円、10月15日第41号300部・印刷費等53180円、2月15日第42号300部・印刷費等53867円 ④ ⑤ ⑥支部の活動状況を掲載して会員への情報共有を図った。
13		4	5	支部ホームページの公開	①越後支部 ② ③適宜更新 ④ ⑤ ⑥支部の活動状況を公開して情報発信を実施
14		4	6	会員募集	あらゆる行事において会員募集活動及び会員による勧誘活動により支部会員9名が加入した。

提出支部名（ 富山支部 ）

事業の一覧表を見て実施する予定の事業を記入してください。該当しない項目は記入不要。事業区分が判断がつかないものは事業区分番号の記入は不要です。

通し 番号	番号 (記 入)	公 区 分	事業 区分	事業名 (任意の名称で可)	支部記入欄
1		1	7	第39回播隆祭	播隆上人の業績顕頌のために生家跡に建立した碑において式典を開催する。
					日本山岳会富山支部 富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前 令和6年6月2日(日)9:00～ 播隆上人生家の会・富山支部長の挨拶・遺品展示・会員15名、一般12名 チラシ、支部のWeb 15,000円 今回は本部より坂井広志氏が出席されました。
2		1	6	第39回播隆祭記念登山	播隆祭の後に高頭山(富山の百山)への記念登山を行う。
					日本山岳会富山支部 富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前から約10分で高頭山登山口 令和5年6月5日(日)10:00～ 今年は高頭山登山道へのアクセス道路が通行止めの為、記念登山が実施できなかった。
3		1	6	高頭山登山道整備	播隆祭の後に高頭山(富山の百山)への記念登山に際して登山道整備を行う。
					日本山岳会富山支部 高頭山登山道 令和5年5月27日(土) 予定していた整備はアクセス道路が通行止めで入山できずやむなく中止となった。
4		1	7	第14回山岳講演会	主に支部会員が講師となって講演会を行う。
					日本山岳会富山支部 富山市民交流館CiC3階の会場を使用 令和6年7月19日(18:15より開演)に開催 36名参加 支部会員柳澤義光氏(元富山県警山岳警備隊長)「山で遭難しないために」過去の山岳遭難事例から チラシ、支部のWebなど 夏山シーズン直前の時期に開催するために通年の時期ではないが実施した。
6		2	1	支部主催会員向け山行	今年は支部主催の山行がなかなか実施できずに残念な年となりました。
					来年は充実した山行計画を立てて実施したいと考えています。
7		1	7	支部主催一般公募山行(登山教室)	
8		4	1	支部主催会員向け講演(講習)会	
9		1	7	支部主催一般公募講演(講習)会	
10		1	7	他組織主催の山行・講演会への参画	富山県民登山(龍王岳)8月24日、富山市民登山、
					富山市山岳協会雪上ハイイク(高落場山)2月11日
11		3	9	支部会議開催回数	総会(4月16日)/役員会(1回/2ヵ月第3火曜日)
12		3	9	支部報	発行回数/10月、3月に発行 (122号、123号)
12		3	9	新入会員獲得	

委員会・支部名	石川支部	記入者及び連絡先：樽矢 導章 09020913677
令和6年度に実施した活動を記入してください。	登山道整備、久弥祭、5支部合同懇親山行集会（福井支部主幹参加）、支部報発行	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記入 不要)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥ その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		【公Ⅰ】Ⅰ	7	第28回久弥祭	①久弥祭実行委員会、②九谷ダム広場枯淵特設会場、③4月28日、 ④参加有、⑤0円、⑥特になし
2		【公Ⅲ】Ⅲ	2	登山道整備	①石川支部、②富士写ヶ岳、不惑新道、③6月22日、④有、⑤24,000 円、⑥特になし
3		【共Ⅰ】	5	支部報発行	①石川支部、②支部報担当、③年2回、④無、⑤年間6000円程、⑥無
4		【共Ⅰ】	4	5支部合同懇親山行集会	①福井支部(令和6年度)、②朝倉遺跡・一乗城山、③11月16日17日、 ④あり（講師、地元協力者、⑤0円、⑥5支部持ち回り、令和7年は 京都・滋賀支部

委員会・支部	福井支部	記入者及び連絡先：亀田友紀 080-1956-3574
令和6年度に実施した活動を記入してください。	【公益事業】泰澄祭を開催、森づくり、支部総会開催。 【共益事業】支部山行は定例山行に加え山城クラブ発足。支部忘年会開催。HPで随時活動発信。 まんなか五支部合同懇親山行が福井支部主管で開催。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 ()	カテゴリー (公1:1)	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	泰澄祭	①福井支部 ②越知山室堂 ③R6.5.26 ④有（約90名）⑤60,000 ⑥泰澄塾が主催する越知山登山の引率
2		3	1	森づくり	①福井支部 ②越前町糸井集落（町所有地）③4月～11月の第2・4土曜日 ④有（1・2名）⑤60,487円 ⑥
3		3	9	支部総会	①福井支部 ②泰澄の杜 ③R6.4.27 ④無、⑤34,640円 ⑥
4		3	9	役員会・山行委員会	①福井支部 ②福井市内 ③4回（役員会1回、山行委員会3回）④無、⑤8,930円 ⑥
5		4	1	支部山行 （定例山行・山城クラブ）	①福井支部 ②県内外の山・山城 ③20回 ④無・有（時々1名程度）⑤無 ⑥
6		4	4	支部忘年会	①福井支部 ②亀の井ホテル福井 ③R6.12.10 ④無 ⑤費用概算、⑥その他特記事項
		4	4	五支部合同懇親山行	①福井支部 ②一乗城山 ③R6.11.17 ④無 ⑤無 ⑥前日にルポの森にて講演会・懇親会開催

委員会・支部名	山梨支部	記入者及び連絡先：古屋寿隆 090-4539-3059
令和6年度に実施した活動を記入してください。	一般登山者を対象に、「公募山行」と「山の日制定記念事業第10回やまなし登山基礎講座」を開催し、安全登山のための知識・技術の普及と実践登山を実施した。また3つの山岳祭（深田祭・田部祭・木暮祭）を後援・開催し、山岳文化と歴史の普及・啓発に努めるとともに先人の遺徳を偲んだ。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（カテゴリー）	事業区分（別）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1	1	3	機関誌『甲斐山岳』第16号発行	毎年1回200部発行（①②当支部、③3/31発行、④会員外投稿有、⑤80,000円、⑥支部員・本部各支部・県内図書館・マスコミ・県山岳連盟加盟団体ほか関係先に配布）
2	1	4	JACホームページ、SNSの活用による情報提供等	事業計画、公募山行、やまなし登山基礎講座、深田祭・田部祭・木暮祭などの山岳祭、ロープワーク・セルフレスキュー講習会、雪山ステップアップ講習会など公益目的事業について随時情報発信するとともに、各種事業への一般参加者を募った。また安全登山ハンドブックを南アルプス市芦安山岳観光案内所及び広河原インフォメーションセンターで配布した。
3	1	5	山の日制定記念事業2024第10回やまなし登山基礎講座	登山初級者対象の安全登山啓発のための公募講座（①当支部、②甲府市総合市民会館、③9/12～10/9、④有、⑤200,000円（内受講料15,000円×11人）、⑥机上講座5回（内1回は県警による「山岳遭難」講座で無料公開講座）・実践登山2回の計7回の連続講座、安全登山ハンドブックの配布
4	1	7	公募山行	やまなし登山基礎講座修了生はか一般登山者対象の公募登山（①当支部、②③別紙「事業報告様式1-3」のとおり、④有、⑤参加料1,000円/人）
5	1	7	茅ヶ岳記念登山と第43回深田祭	元当会常務理事深田久弥氏の遺徳を偲ぶ山岳祭と記念登山（①韮崎市観光協会、当支部は協力、②茅ヶ岳・深田記念公園碑前、③4/21、④有、⑤生花代5,500円、⑥韮崎市・深田生誕地の加賀市大聖寺町「深田久弥を愛する会」ほか一般登山者100名参加、山岳祭パンフの配布
6	1	7	西沢渓谷記念登山と第7回田部祭	奥秩父の開拓者田部重治氏の遺徳を偲ぶ山岳祭と記念登山（①山梨市三富支所、当支部は後援、②西沢渓谷・不動小屋前広場・西沢山荘前碑前、③4/29、④有、⑤生花5,500円、⑥参加者30名、なお、本年から田部祭は西沢渓谷山開き・安全登山指導所開所式と同時に開催、終了後碑前に移動して改めて碑前祭を開催した）、山岳祭パンフの配布
7	1	7	魔子記念登山と第65回木暮祭	当会第3代会著木暮理太郎氏の遺徳を偲ぶ山岳祭と記念登山（①木暮碑委員会（増富ラジウム峡観光協会・山梨県山岳連盟・当支部）・当支部は主管、②北杜市須玉町金山平、③10/20、④有、⑤50,000円（内補助金30,000円）、⑥本年は10/19に5年ごとに実施する前夜祭をみずがき山リーゼンヒュッテで開催し、橋本会長ほか45名参加、翌日の碑前祭も含め70名参加）、山岳祭パンフの配布、木暮理太郎記念切手の販売
8	1	10	第6回子どもと登山	小・中学生とその家族・付添人対象の祝日・山の日記念事業（①当支部・山梨県山岳連盟、②飯盛山、③8/10、④有（9家族27名、うち子ども15名・親ほか12名）、支部員・看護師15名、合計42名参加、⑤参加費1,000円/人、総経費60,000円、

9		3	2	山梨県山岳レインジャー活動	山梨県希少動植物の保護に関する条例による特定種高山植物の調査・保護に関する山梨県委託事業（①山梨県山岳連盟（当支部は加盟団体）受託、②③4/11・4/16事前学習会、4/29西沢渓谷9名・6/5鳳凰山2名・6/16三ツ峠6名・6/21鳳凰山2名・7/8,9鳳凰山2名・7/20,21北岳3名、④無、⑤109,000円、
10		3	3	高山植物学習会・自然保護委員会	山梨県山岳連盟自然保護委員会主催の高山植物の調査・保護活動及び観察学習会並びに委員会（①山梨県山岳連盟自然保護委員会、②身延山・三ツ峠・楡形山・大菩薩嶺、③4月～9月に随時並びに奇数月1回、④無、⑤10,000円、⑥山梨県希少動植物の保護に関する条例による指定種・特定種高山植物及び絶滅危惧種等の調査・保護、観察学習会並びに自然保護に関する委員会
11		3	9	支部総会・理事会・委員会	支部総会：②甲府市、③4/20、④無、⑤会場費500円、総会資料印刷費・郵送費ほか50,000円、⑥出席名・委任状名・合計名 理事会：②甲府市、③毎月第2水曜日 山行委員会：②甲府市、③11/21、2/26 新人登山届説明会・意見交換会②甲府市、③6/25・6/26、④無、⑤会場費のみ、⑥13名参加 オンライン/対面懇親会・登山届説明会Ⅱ②甲府市、③9/3、④無、⑤会場費のみ、⑥10名参加
12		4	1	支部山行	taimenn
13		4	4	交流会・懇親会	第11回中部ブロック交流会：（①山梨支部主管、②ハヶ岳山麓（清泉寮及びハヶ岳牧場）、③11/16,17、④無、⑤会費20,000円/人、⑥越後支部4名・信濃支部8名・静岡支部9名・山梨支部20名・合計41名参加） 新人オンライン懇親会・登山届説明会Ⅱ：②甲府市、③9/3、④無、⑤会場費のみ、⑥10名参加 新年会：②甲府市、③1/24、④無、⑤会費制、⑥33名参加
14		4	5	情報発信	支部報「支部通信」（6月・12月の年2回発行）、JAC本部ホームページ山梨支部欄及び首都圏ネット欄、FB等SNS等を活用し外部に情報を発信するとともに支部員間で情報を共有する（①当支部、②各種媒体、③随時、④会員外対象有、⑤無、⑥事業計画、公募山行・支部山行・子どもと登山、登山講習会、山岳祭等掲載
15		4	6	会員増加への取り組み	やまなし登山基礎講座修了生を中心に、公募山行参加者等を勧誘し、正会員3名・準会員2名、合計5名入会

委員会・支部名		信濃支部		記入者及び連絡先：東 英樹 070-4411-3328	
令和6年度に実施した活動を記入してください。					
実施予定の事業（取り組み）					
通し番号	番号 (記入不要)	カテゴリー (公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3)	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	第78回ウエストーン祭	①本部②上高地③6月1-2日④200名⑤15,000,000円⑥記念山行：明神-徳本峠往復、碑前祭の講師、今井通子さん
2		1	5.6	地域山岳関連イベント参加	①岳都松本山岳フォーラム②計画した山＊様式1-3参照③様式1-3参照④あり⑤保険料のみ500円
3		1	7	上高地開山祭、閉山祭	①上高地開山祭・閉山祭実行委員会②上高地③4月27日・11月15日④あり⑤なし(玉串料5,000円)
4		1	11	松本市海外都市交流委員会（カトマンズ・グリンデルワルト・他)の総会	①松本市②Mウイング③5月20日④あり⑤11,000円
5		3	2	信州豊かな環境づくり県民会議の会員として環境保全PR等の啓発活動を行う。総会	①県民会議（長野県）・県環境部環境政策課②「くらしふと信州」③5月22日④あり⑤20,000円⑥会報「たまき」
6		3	3	高山植物等保護対策協議会の総会	①林野庁②「くらしふと信州」③5月22日④あり⑤なし⑥広報「中部の森林」
7		1	6	徳本峠登山道整備(安全登山推進)	参加できず
8		1	7	日本山岳会120周年記念事業「古道調査」	①本部②塩の道③1月-12月④なし⑥交通費
9		3	9	支部総会・役員会	①支部②総会（しづか）・役員会③総会4月第三土曜日、役員会は随時④なし⑤会費
10		4	4	交流・懇親（新年会）	①支部②しづか③1月第三土曜日④なし⑤交通費・会費
11		4	5	情報発信（インフォメーション・支部報）	①支部②③支部報6月、12月-2回、インフォメーション年4回④なし⑤印刷費ETCで21万弱円
12		4	1	安全登山（支部山行・海外登山）	①支部②③事業報告様式-1-3参照④あり・なし⑤交通費・参加費
13		1	5	安全登山の啓発事業	①支部②③事業報告様式-1-3参照④あり・なし⑤交通費・参加費⑥信濃支部山行と一般登山愛好者を対象とした山岳フォーラム「山ゼミ」とジョイントして、「日本山岳会と行く〇〇山」シリーズとして山行を実施し安全登山の啓蒙、啓発をおこなった。

委員会・支部名	岐阜支部	記入者及び連絡先：梅田 直美 090-3958-6794
令和6年度に実施した活動を記入してください。	本年度の公事業として開催した「山岳講演会」は、過去最多の来場者を記録し、山に対する意識向上と日本山岳会の存在を広く市民に周知する良い機会となった。 また、「写真展」においても過去最多の出品数を達成し、多くの方々にご観覧いただいた。 さらに、環境保全活動として「権現の森づくり」と「清掃登山」を実施し、自然保護の意識を高める取り組みを行った。 会員向けの活動としては、幅広い年齢層の方が参加できる山行や訓練を企画・実施し、安全登山の技術向上を図った。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記入 不要)	カテ ゴ リ ー 公Ⅰ：Ⅰ 公Ⅱ：Ⅱ	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	山岳講演会	①日本山岳会岐阜支部 ②不二羽島文化センター ③R6.11.9 ④約200名 ⑤12万円 ⑥講師 唐松頂上山荘支配人 瀧根 正幹氏
2		1	7	山岳写真展	①日本山岳会岐阜支部 ②OKBふれあい会館・ハートフルスクエアG1階通路 ③1回目 1/20-1/26 2回目 2/13-2/20 ④なし ⑤60,783円 ⑥29作品出展
3		3	1	権現の森づくり	①日本山岳会岐阜支部 ②小津権現山 ③年8回 ④なし ⑤47,246円 ⑥
4		3	2	百々ヶ峰 清掃登山	①日本山岳会岐阜支部 ②百々ヶ峰 ③R6.12.14 ④なし ⑤なし ⑥
5		3	9	支部総会	①日本山岳会岐阜支部 ②北陸栗津温泉のとや ③R6.4.20 ④なし ⑤なし ⑥30名参加
6		4	1	例会	①日本山岳会岐阜支部 ②長良川スポーツプラザもしくはOKBふれあい会館 ③毎月第2木曜日 ④なし ⑤39,790円 ⑥リモート併用
		4	1	岩場を安全に通過する訓練・雪山訓練	①日本山岳会岐阜支部 ②伊木山・大日ヶ岳 ③R6.6.1・R6.12.22 ④なし ⑤なし ⑥23名・20名参加
		4	3	自然観察会	①日本山岳会岐阜支部 ②入笠山・白樺峠の鷹の渡り ③R6.6.10・R6.9.18 ④講師1人・野鳥の会1人 ⑤なし ⑥
		4	4	忘年会	①日本山岳会岐阜支部 ②壁の壁 ③R6.12.13 ④なし ⑤なし ⑥20名程参加
		4	4	新春懇談会	①日本山岳会岐阜支部 ②岐阜キャスルイン ③R7.1.11 ④なし ⑤なし ⑥36名参加
		4	5	情報発信（HP・instagram）	①日本山岳会岐阜支部 ②なし ③随時 ④なし ⑤なし ⑥

委員会・支部名	静岡支部	記入者及び連絡先：小嶋香織（kk16886@jacmember.com）
令和6年度に実施した活動を記入してください。		

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記号）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	5	トレッキングセミナー	一般の参加者を募集して日帰り登山を行う。①静岡支部公益事業委員会②下十枚山（雨天中止）、長者ヶ岳、小笠山③5月19日（雨天中止）、10月6日、2025年3月9日、④有り⑤参加費で賄った
2		1	7	山の日記念親子登山	一般の親子参加者を募集して日帰り登山を行う。①静岡支部公益事業委員会②宝永火口～水ヶ塚③8月11日④有り⑤参加費で賄った
3		1	7	第6回南アルプス写真展	静岡県民に南アルプスの良さを理解してもらうための写真展。①静岡県内山岳4団体（JAC静岡支部、静岡県山岳・SC連盟、静岡市山岳連盟、勤労者山岳連盟静岡支部②静岡市民ギャラリー③11月5日～11月10日④有り⑤各団体が約1万円を負担
4		3	2	南アルプス山岳環境保全活動	南アルプス夏山開き安全祈願祭に出席した。①井川観光協会・井川山岳会②畑薙第一ダム③7月16日④有り⑤差入れ代2000円程度
5		3	2	南アルプス山岳環境保全活動	高山植物保全活動ボランティアに参加した。①南アルプスみらい財団②三伏峠周辺③9月7日～8日④有り⑤参加者負担のためなし
6		3	1	森づくり事業	竹林等の荒れた土地を整備して雑木林にして行く活動。①NPO静岡山の文化交流センター②静岡市内各地③延べ39日間④有り⑤参加者負担のためなし
7		4	1	支部会員山行	支部会員を対象とした山行。①静岡支部山行委員会②各地③年9回④なし⑤参加者負担のためなし
8		4	1	支部会員平日山行	支部会員を対象とした平日に行う山行。①静岡支部山行委員会②各地③年6回④なし⑤参加者負担のためなし
9		4	2	文珠山荘行事	支部が管理する文珠山荘に宿泊して登山講習会や山の映画上映等を行う。①静岡支部文珠山荘運営委員会②文珠山荘③年5回④なし⑤参加者負担のためなし。他に電気代等の維持費として年間3万円程度
10		4	5	支部会報発行	支部会報の発行を行う。①静岡支部編集委員会③年2回⑤年間約2万円
11		4	5	インスタグラム等による情報発信	内外への情報発信を行う。①静岡支部事務局③随時⑤なし

東海支部

期 日	内 容	担 当
I 公益目的事業		
(1)登山に関する文化・学術の振興事業（公-Ⅲ）		
毎月第3土曜日開催	延べ77名参加 猿投の森自然観察会	猿投の森づくりの会
毎月第1土曜日開催	せと環境塾とのタイアップ講座 7回	猿投の森づくりの会
随時開催	森の研修会（わいがや講座） 3回実施	猿投の森づくりの会
通年	森の調査（プロット調査、標本木の胸高直径調査）	猿投の森づくりの会
11～3月	なごや環境大学とのタイアップ講座 3回	猿投の森づくりの会
(2)児童・青少年の育成事業（公-I）		
11月	たんぽぽ登山（身柄付き補導委託登山）	ボランティア委員会
9月	御在所フェスティバル	東海学生山岳連盟・支部
10月	知的障がい者支援登山（SON・愛知支援登山）	ボランティア委員会
11月	親と子のふれあい登山教室（尾高山）	ボランティア委員会
11月	幼稚園児の森体験（森の探検隊）	猿投の森づくりの会
(3)スポーツ及び登山に関する教育・啓蒙事業（公-I）		
6月	夏山フェスタ	夏山フェスタ実行委員会
7月	登山学校 第8期開校	登山学校運営委員会
8月11日他	「山の日」啓発活動	「山の日」事業委員会
3月	イグルー講習会の開催	技術向上委員会
(4)事故防止事業（共-I）		
通年	メール・FAX（書面）による登山届の提出の促進 ハイグレード登山計画審査	遭難対策委員会
随時	チェンソー安全講習受講（受講者2名）	猿投の森づくりの会
随時（年2回）	安全登山啓発のための情報「安全登山教室」を発信	技術向上委員会
11月	「リスク軽減につながる登山計画の立て方、読み込み方」講習会の開催	技術向上委員会・登山学校
随時（8回）	遭難予防講習会 山岳救助訓練などの開催補助	遭難対策委員会
8、11、3月	気象講習会（3月）、装備講座（夏8月・冬11月）の開催	遭対・登山学校
(5)山岳環境保全事業（公-Ⅲ）		
通年実施	12回延べ354名参加 猿投の森の環境林整備	猿投の森づくりの会
下半期実施	6回延べ35名参加 東大演習林の間伐	猿投の森づくりの会
通年	7回延べ51名参加 JAC山桜フィールド整備 炭作り	猿投の森づくりの会
随時	4回実施 植生等保護作業（保護処置作業・蜂トラップ等）	猿投の森づくりの会
通年	6回実施 林道整備（沿道草刈・側溝・路面整備・枯死木処理など）	猿投の森づくりの会
通年	7回実施 せと環境塾（豊かな自然、自然循環を理解。瀬戸市の講座）	猿投の森づくりの会
4月	岐阜県土岐市で氷河期からの希少植物シデコブシ観察	自然保護委員会

5～10月	(定点カメラ野生動物撮影) モニタリング 1000 の動物調査	環境省の委嘱 自然保護委員会
8月	愛知県(新城市作手地区) 高層湿原の現地踏査	自然保護委員会
9月	猿投山の最深部、矢上山路川を数年ぶりの遡行調査	自然保護委員会

(6)その他目的を達成するための事業 (公-I)

5月	春のブラインド登山(視覚障がい者支援登山)	ボランティア委員会
11月	秋のブラインド登山(視覚障がい者支援登山)	ボランティア委員会
5回実施	視覚障がい者との親睦登山(ひまわり山行)	ボランティア委員会

II.共益事業

年6回	支部友ミーテング	支部友会
毎月3～5回	支部友山行 計画59回 実施40回 参加人数延べ233人	支部友会
年間60回程度	支部定例山行 計画49回 実施36回 参加人数延べ219人	山行委員会
毎月1回	亀の会 月例山行 実施9回 参加人数延べ181人	亀の会
随時	自主企画山行 実施9回 参加人数延べ161人	亀の会
随時	歩こう会 実施4回 参加人数延べ66人	亀の会
毎年1回	お祝い山行 実施1回 参加人数延べ25人	
月1回	定例山行 計画10回 実施4回 参加人数 延べ19人	トレッキングクラブ
年間実績	春合宿3回、夏合宿3回、冬山訓練、合宿6回	アルパインクラブ
月1回	委員会	写真展実行委員会
10・11・3月	写真撮影山行 3回	写真展実行委員会
11月	写真教室 1回	写真展実行委員会
2/25～3/2	第19回東海岳人写真展開催	写真展実行委員会

その他活動

支部報編集委員会

支部報 年4回発行 NO.177(4月) NO.178(7月) NO.179(10月) NO.180(1月)

総務委員会

支部ガイド 2024年7月発行、常務委員会 毎月第4水曜日

支部長、副支部長会議 毎月第3木曜日、支部通常総会 2024/5/12 開催

通年 メルマガ「東海支部ガイド」配信

デジタルメディア委員会

通年 支部山行申込システムの管理

通年 ホームページによる情報発信

図書担当

通年 支部蔵書紹介および蔵書管理 蔵書受け入れ

装備担当

通年 装備委員会で共同装備などの管理および装備講習会の実施

日本山岳会百二十周年事業「山岳古道調査」 調査報告書提出

第15次インド・ヒマラヤ登山隊 未踏峰（Merak 峰 6481m）初登頂

委員会・支部名	京都・滋賀支部	記入者及び連絡先：事務局長 伊原哲士 iharajac@hkg.odn.ne.jp
令和6年度に実施した活動を記入してください。	支部総会の3日前に若手支部長が病気で退任。HP担当委員も退会。病気で会計も退会。 支部は大混乱に陥った。新支部長と新副支部長を総会で選任。残留した委員で支部の再建を図った。例会計画の増加、次世代会員への登山技術継承活動等である。他支部との交流も積極的におこなった。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記入不要)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業 区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		公Ⅰ：1	5	安全登山講習会	①京都・滋賀支部②関西の山域③2024年9月～2025年3月まで10回開催。④有り⑤参加者負担。講師はボランティア。⑥次世代への登山技術の継承。
2		公Ⅰ：1	7	登山文化伝承の山旅	①主に京都・滋賀支部②近畿及び岐阜の山域③2024年4月～2025年3月まで9回開催。④有り⑤参加者負担。講師はボランティア。古道調査は200,000円(支部会員の寄付)⑥「比良山系シャクナゲ山行」「歴史と文化の山旅」「今西錦司レリーフの集い」「大文字山納涼山行」「伝承と信仰の山旅」「明治の偉人が越えて来た峠」「古道調査」
3		公Ⅲ：3	1	森づくり活動	①主に京都・滋賀支部②滋賀県大津市結の森・比良山系ダンダ坊の森③2024年4月～2025年3月まで14回開催。④有り⑤参加者負担。⑥「藤尾の森づくりの会・里山クラブ(滋賀県有林結の森)」「ダンダ坊整備事業(比良山系ダンダ坊の森)」
4		公Ⅲ：3	3	片波川自然観察会	①京都・滋賀支部②京都北山の片波川源流の山域③2024年10月26日開催。④有り⑤参加者負担。講師は地元ボランティア。⑥自然保護観察会。
5		公Ⅰ：1	4	ホームページ等及び「支部だより」での情報提供	①京都・滋賀支部②支部ホームページ等および「支部だより」③通年④有り⑤600,000円⑥登山関連の情報提供。
6		共Ⅰ：4	1	支部例会	①京都・滋賀支部②全国の山域③通年。19回開催。④なし⑤参加者負担。⑥「北山探訪」「山岳展望と秘湯」「山のスケッチ」「テント泊登山」「岳逍遙」「忘年山行」「初詣山行」「小屋周りの山々」
7		共Ⅰ：4	4	支部新年会	①京都・滋賀支部②南禅寺「順正」③2025年1月15日④有り⑤参加者負担。

	委員会・支部名	関西支部	記入者及び連絡先：小黑 節郎 090-7728-277
令和6年度に実施した活動を記入してください。		現在実施中の関西支部設立90周年記念事業の推進および次年度に予定している全国支部懇談会（関西支部設立90周年記念式典併催）の準備、現役世代の活躍を促すオールラウンドクラブおよびユースクラブの活性化	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記 入不)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
		1	5	登山教室	①関西支部②六甲山系その他③詳細別紙
		1	7	藤木祭	①関西支部・大阪府山岳連盟・兵庫県山岳連盟の共催②六甲山高座の滝前③9月29日④一般公開 参加者約70名
		1	7	登山文化研究会(登山文化の伝承)	①関西支部②支部ルーム③随時⑥関西登山史編集 10月90周年式典で発行予定。
		1	7	スケッチ同好会(登山文化の伝承)	①関西支部②展示会（大阪第二ビル）例会場所関西近郊③展示会6月18日～21日例会年間6回
		1	7	山の日講演会	①関西支部②大阪工大セミナールーム③8月24日④一般公開参加者72名⑤4.9万円
		1	10	わんぱく探検	①関西支部 11月計画したが中止。
		3	1	「日本山岳会関西支部本山寺山の森」の森づくり活動	①本山寺森林づくりの会（日本山岳会関西支部指導）②大阪府高槻市「日本山岳会関西支部本山寺山の森」③月間3回平均④一般参加⑥年会報「あかがし」発行
		3	1	東おたふく山草原復元活動	①東お多福山草原保全・再生研究会②六甲山系東おたふく山③月1回④一般参加⑤会費2万円
		3	3	自然観察会	①関西支部②関西近郊 1回開催 3名参加
		3	9	支部総会	①関西支部②大阪市浪速ビル東館③4月24日参加34名
		3	9	役員会	①関西支部②関西支部ルーム③毎月1回
		3	9	委員会	①関西支部②関西支部ルーム③随時
		4	1	リーダー講習会	①関西支部②大阪駅前第2ビルおよび六甲山系その他③年間6回開催
		4	1	道迷い講習会	①関西支部②JR道場駅周辺山域③2月23日開催 6名参加
		4	1	ファーストエイド講習会	①関西支部②支部ルーム③1月開催⑤3000円
		4	1	救命講習会	①関西支部③2月25日開催 11名参加
		4	1	支部山行	詳細後別紙
		4	1	オールラウンドクラブ・ユースクラブ	①関西支部②支部ルームおよび国内主要山岳③詳細別紙
		4	1	関西アルプス踏査(関西支部設立90周年記念事業)	①関西支部②関西エリア「アルプス呼称」の山域③年間3回開催
		4	1	ヒマラヤ登山塾(関西支部設立90周年記念事業)	①関西支部②大阪第二ビル・神戸登山研修所③年間6回開催
		4	1	海外登山関西支部設立90周年記念事業)	①関西支部②韓国の沢③8月15～18日 ②キリマンジャロ③2月14～24日
		4	1	山岳古道調査(日本山岳会創立120周年記念事業)	①関西支部②古道調査剪定山域③年間10回開催
		4	4	春季懇親会	①関西支部②大東洋（中華レストラン）③4月24日
		4	4	夏季懇親会	①関西支部②大阪市内会場③8月24日
		4	4	支部新年会	①関西支部②大東洋③1月25日
		4	5	支部報発行支部だより発行	①関西支部③支部報・支部だよりそれぞれ年間4回発行（3月6月9月12月）
		4	5	支部HP	①関西支部③随時更新

委員会・支部名	広島支部	記入者及び連絡先：事務局長 岩切大善 090-7970-9753
令和6年度に実施した活動を記入してください。	山のお天気ライブ授業、4支部交流会、八幡湿原整備、高岳周辺の登山道整備、各クラブ例会、	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 （記 入不 要）	カテ ゴ リ ー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特 記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		3	1	霧が谷湿原保全整備	①主催者：八幡湿原自然再生協議会②開催場所：広島県北広島町③開催日時：4/21, 6/11④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：40430円（登山道整備と合算、刈り払い機整備、燃料代等）⑥その他：湿原の再生に向けて10数年来の継続事業
2		1	6	登山道整備	①主催者：JAC広島②開催場所：広島県北広島町③開催日時10/5～6④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：40430円（湿原整備と合算）⑥その他：西中国山地中央分水嶺、北広島町の山域が中心
3		1	10	親子登山教室	①主催者：JAC広島②開催場所：県内山域③開催日時：3月30日武田山にて開催④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：23477円（保険等）⑥その他：会員を中心とした児童とその家族を公募、ボランティア保険を利用して実施。11名
4		1	5	安全登山講習（会員向け）	①主催者：JAC広島 ②開催場所：ルーム＆現地 ③開催日時：9月7日ロープワーク講習、参加11人。1月19日雪崩講習会、参加19人。3月2日、読図講習会、参加7人 ④会員外の参加の有無：無（予定） ⑤費用概算：無（個人負担）⑥その他：講習内容はロープワーク、雪崩（座学・実地）、読図
5		1	7	安全登山講習（会員・外部）	「山の天気ライブ授業」①主催者：JAC広島②開催場所：TKPガーデンシティ広島駅前③開催日時11/23～24④会員外の参加の有無：有⑤費用概算19万円（支部からは271円の補助。参加者から徴収の参加費でまかなった。 「アルパインクライミングセミナー」①主催者：JAC広島②開催場所：未定③開催日時：未定④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：10万円⑥その他：本部補助申請
6		4	4	新入会員オリエンテーション	①主催者：JAC広島②開催場所：東区民文化センター③開催日時：5/11④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：1万5千円⑥その他：前年中の新入会員及び不参加の前年新入会員向けにJAC活動、組織や諸規定等を説明し円滑な活動参加を促す。
		1	5	県民ハイキング	①主催者：広島県山岳・SC連盟②開催場所：広島市近郊山域③開催日時：4月7日④会員外の参加の有無：有。総勢32人⑤費用概算：全額ボランティア⑥その他：岳連が主催する県民参加のハイキングを代行実施する。JACのアピールが目的。年6回のうち1回を広島支部が主催

		4	1	支部内山行	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：宮島弥山③開催日時：互礼登山（1/5） ④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：0円⑥その他：その他各クラブの例会山行43件（内中止12件、個人山行258件（内中止75件）
		4	4	他支部との交流	①主催者：各支部持ち回り②開催場所：3支部交流会+北九州支部との交流会（廿日市市極楽寺山）③開催日時：3支部交流会+北九州支部交流会（11/9～10）④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：0円全て参加費でまかないました⑥その他：相互サポートが目的。
		1	2	海外遠征サポート	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：カナダ・カルガリー③開催日時：6/26～7/11カナダ。11月28～12月3日台湾クライミング。④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：0円全て自費⑥その他：ユースなどの海外遠征サポート、海外登山研究会（17名参加）を開催
		1	6	安全登山指導	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：ルーム③開催日時：随時④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：無⑥その他：山行指導委員会による登山計画書・リスク評価の点検および確認実施、提出計画書（山行時必提出）年間360件
		4	1	スキー教室	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：恐羅漢スノーパークほか未定③開催日時：1月18日スキー教室④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：参加者実費⑥その他：蔵王遠征も実施。
		1	7	山岳古道調査	①主催者ＪＡＣ本部②開催場所：萩往還、津和野街道、石見街道、中郡古道③開催日時：随時④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：参加者実費⑥その他：担当4古道および石見銀山街道（広島県内のポイント写真）を実施。期中で取材終了予定。
		3	9	総会・役員会	①主催者ＪＡＣ広島②開催場所：東区民文化センター（総会）支部ルーム（役員会）③開催日時5/11（総会）4/11、7/11、10/10、1/9、3/13（役員会）役員会④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：1万円⑥その他：各部、クラブ、委員会は随時会議、ミーティングを実施。

委員会・支部名	四国支部	記入者及び連絡先：十河利雄、090-8699-1949
令和6年度に実施した活動を記入してください。		

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記入 不要)	カテ ゴ リ ー 公 1 : 1	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項 があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	第12回小島烏水祭	①主催者：日本山岳会、主管：JAC四国支部 ②開催場所：高松市峰山公園 ③開催日時：R6年4月6日（土）13時～④会員外参加者20名程度 ⑤費用概算350千円 ⑥参加者親睦登山を竜王山にて4月7日実施
2		1	7	山の日関連事業	①主催者：県・市など地元自治体、四国支部は連携者として参画②開催場所：剣山周辺③日時：山の日頃④会員外参加は20名程度⑤概算費用は未定 【本年度は主催者計画なく、中止】
3		1	6	登山道整備事業	①主催者：NPO法人、四国支部は連携者として参画 ②開催場所：石立山登山道整備（徳島県那賀郡）& 剣山頂上の木道補修 ③日時：石立山4月20日、剣山11月22日 ④会員外参加：延べ15名程度⑤費用は規定に準じ補助
4		3	2	自然公園等巡視パトロール活動	①主催者：NPO法人、四国支部は連携者として参画 ②開催場所：自然公園など ③日時：適宜（通年） ④会員外参加：延べ20名程度 ⑤費用は規定に準じ補助 ⑥その他：解説者：石川慎吾四国支部自然保護委員長(高知大学名誉教授)
5		3	3	自然保護活動	①主催者：四国支部自然保護委員会 ②開催場所：自然公園など ③日時：2回 ④会員外参加：延べ20名程度 ⑤費用は規定に準じ補助 ⑥その他：解説者：石川慎吾四国支部自然保護委員長(高知大学名誉教授)
6		4	1	会員向け定例山行	①主催者：四国支部 ②開催場所：主に四国内山域 ③日時：未定（概ね月1回実施予定） ④会員外参加者：概ねなし ⑤費用概算：参加者負担
7		4	4	四支部交流会	①主催者：広島支部(四支部で主催者持回り) ②開催場所：広島県極楽山 ③日時：11月9～10日 ④会員外参加者：概ねなし ⑤費用概算：参加者負担（4,000円/人）
8		3	9	支部総会	①主催：四国支部 ②場所：ミンデキッチン(徳島県三好市池田町) ③日時：2024年5月11日(日) ④会員以外の参加なし ⑤費用概算：30千円
9		4	5	支部報「四国山岳」発行	支部報「四国山岳」11号 300部発行 ①主催：四国支部 ②発行日時：2024年6月1日 ③会員以外の参加：あり（原稿寄稿） ④費用概算：250千円
10		4	6	新入会員獲得	新入会員：4名(田所秀紀,田中真由美,北澤聖司,榊島田工務店)

【福岡支部】令和6年度事業報告

《会議》

1. 令和6年度福岡支部通常総会報告

◇日時：2024年5月26日（日）14時開会

◇場所：福岡市中央市民センター 視聴覚室

会員数：50名 総会出席：13名 委任状：23名 合計：36名

各議案は審議され承認された。

総会後に記念講演会として、映像報告「映像が捉えた山と人」尾登憲治氏（映像作家）を開催した。

2. 役員会：原則各月第2木曜日に開催。

《プロジェクト・地域振興活動》【公1】

1. 低山と居酒屋シリーズ【公1】

会員以外も募り糸島地域のマイナーな低山を選シリーズとして5回実施した。

年末は忘年登山、年始は新年登山も兼ねて実施した。

- ・11/4：飯盛山～高地～高祖山～鐘撞山縦走 参加者4名
- ・12/21：二丈岳忘年山行 参加者9名
- ・1/18：十坊山新年山行 参加者9名
- ・2/2：王丸山 参加者11名
- ・3/15：蒙古山～妙見山縦走 参加者4名

2. 夏山フェスタ in 福岡2024（第7回）開催【公1】

◇日時：2024年6月22日（土）・23日（日）

◇場所：電気ビル共創館4F みらいホール

講演：クライマー山野井泰史氏、トレイルランナー石川弘樹氏、登山YouTuber とよ氏などのセミナーを実施。また、福岡支部は「九州の岳レジェンド達」海外登山の歴史など、として講演した。

来場者数：22日約1,200人(2023年1,600人)、23日約2,800人(2023年2,500人)

合計：約4,000人(2023年4,500人)

《山行・野外活動》【共1】

1. 忘年登山&忘年会開催

◇日時：2024年12月21日（土）：二丈岳、忘年会場：二丈温泉きららの湯。参加者：9名

2. 新年登山&新年会開催

◇日時：2025年1月18日（土）：十坊山、新年会場：二丈温泉きららの湯。参加者：9名

《広報・出版活動》【共1】

1. 支部報 No. 38を令和7年（2025年）3月31日に発行した。

- ① 日本山岳会のミッションについて（渡部秀樹）
- ② 支部山行実施報告（松原稔）
- ③ 槍・穂高連峰の山小屋（柴田佳久）
- ④ 2024年に読んだ山の本（松原稔）
- ⑤ チベット娘・ヤンツォと一枚の写真（渡部秀樹）
- ⑥ 令和6年度支部活動報告、令和7年度支活動部計画など（事務局）

令和6年度事業報告

1 総会

4月20日(土)午後15時10分から16時45分まで北九州市小倉北区紺屋町の毎日西部会館7階会議室で第25回通常総会を開催した。

委任状21人、出席者25人、計46人で会員53人に対し過半数に達し総会は成立した。

続いて竹本支部長から支部長となって1年が無事に経過したことへのお礼の言葉に始まり「本年度は引き続き安全な登山を優先に心掛けて楽しい登山ライフを目指していきたい」との挨拶があった。

その後、竹本支部長が議長に選出され、令和5年度の事業報告、収支決算、監査報告が審議承認され、引き続き令和6年度の事業計画(案)、収支予算(案)、役員改選及び組織図(案)が審議され、可決承認された。

2 役員会

- | | | |
|-----------|-------------------|-------------------|
| (1) 定例役員会 | 令和6年5月11日(木)…ルーム | 令和6年6月13日(木)…リモート |
| | 令和6年7月11日(木)…ルーム | 令和6年9月12日(木)…リモート |
| | 令和6年11月14日(木)…ルーム | 令和6年1月9日(木)…リモート |
| | 令和7年3月13日(木)…ルーム | |

- (2) 臨時役員会 令和6年12月20日(金)…ルーム

3 諸会議

- (1) 全国山岳古道調査リモート会議…古道調査は120周年記念としては令和7年末で一度、区切りをつける。令和7年4月25日～27日の山岳古道集中山行2025in国東半島を実施する。今回は東九州支部が担当になって開催するので九州各支部への参加要請が来ている。
- (2) 「引き継がれる山岳祭」PJ委員会リモート会議…2ヶ月に1回開催。令和7年3月24日で第14回目となる。2025年のパンフは前回の1.5倍の150部。配布先の報告を本部より依頼あり。本年度の記念切手は2,000円の販売価格で受付中。

今後は山岳祭小冊子の作成にかかると同時にGOTO山岳祭に向けて動き出す。

- (3) 支部連絡会議…リモート会議が5月と9月と3月に開催。経費削減対策、会員増、120周年事業等の課題が主な内容。

4 事業活動

- (1) 山行実施報告 別紙ご参照。

- (2) 登山入門講座

第1回 7月6日 玄海青年の家にて オリエンテーション他 (4人)

第2回 10月20日 三高山にて 気象・地図読み (12人)

第3回 中止

第4回 2月15日 広島深入山にて 雪山基礎講習 (8人)

延べ人数 24人

- (3) 登山教室

①岩登り教室 5月19日 陶ヶ岳 (6人)

②沢登り教室 8月24日 古処山山系 (7人)

(4) 自然環境保全事業

- 5月18日(土) 平尾台において絶滅危惧種ムラサキの監視活動を実施した。(9人)
- 6月8日(土) 九州森林管理局から委嘱された森林保全巡視活動を大根地山で実施した。(7人)
- 10月15日(土) 平尾台におけるセイダカアワダチソウの除去活動は中止した。
- 10月19日(土) 山の自然学習登山、geoトレッキング目配山は中止した。
- 11月23日(土) 森林保全巡視活動を福智山で実施した。(4人)

(5) 広報活動

①発行

会員相互の情報伝達メディアとして支部報「JAC 北九だより」を次のとおり発行した。

5月(No.104), 9月(No.105), 1月(No.106) 以上 計3回

②ホームページ

本年度より発送費削減のため、支部報を発行時にホームページに掲載した。

(6) 地域貢献事業

- ① 5月8日第1回風師山(草刈り)清掃活動。 6人参加
- ② 5月17日さいわい幼稚園ハイキングサポート。 8人参加
- ③ 11月6日家庭裁判所「補導委託」の登山サポート。 7人参加

5 諸行事

- (1) 夏山フェスティン福岡…6月22日～23日開催、当支部より11名が支援。
- (2) 榎有恒碑前祭…10月27日(日)開催。 当支部24人、本部2人、門司早朝登山の会3人、来賓8人、毎日新聞社1人、一般4人、計41人参加。終了後、門司港海人にて食事会は30人参加。
- (3) 全国支部懇談会…5月25日(土)～26日(日) 神奈川支部主催。8人参加。
- (4) 宮崎ウェストン祭…11月3日(木)～4日(金) 高千穂町で開催。 6人参加。
- (5) 本部年次晚餐会 …12月7日(土)～8日(日) 新宿京王プラザホテルで開催。3人参加。
- (6) 忘年の集い…12月15日(日) コール天で開催。 17人参加。
- (7) 忘年登山…12月14日(土)～15日(日) 九重山系で開催。 12人参加
- (8) ポレポレ山行は年8回の低山山行を行った。
4月13日(9人)、5月29日(9人)、6月13日(9人)、9月29日(7人)、10月17日(7人)、11月9日中止 1月11日(8人)、2月13日(8人)、3月29日(10人) 延べ人数67人
- (9) 広島支部交流会…11月9日(土)～10日(日) 廿日市市の極楽山キャンプ場で開催。7人参加。
広島支部主催の3支部交流会(広島・山陰・四国)に合流した。翌日は瀬戸内海が一望できる極楽山登山で天気も良く幅広い交流ができた。
今後は交流を広めることを目的にし、開催を4支部交替で実施することになった。
次回(2025年)は北九州支部が担当。

委員会・支部名	熊本支部	記入者及び連絡先：城戸邦晴 090-2502-229
令和6年度に実施した活動を記入してください。	安全登山に務め、会員の登山技術の向上を図り、一般への登山技術の普及を図った。会員数の増加に結びつけることができた。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	（要） （記入） 不	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3 共Ⅰ：4	事業区分 （別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		3	9	支部総会	①熊本支部、②熊本県婦人会館、③2024/4/21、④有（準会員）、⑤40,000円、
2		4	1	遠征登山講習	①熊本支部、②残雪期富士山、③2024/4/27～29、④無、⑤各自10万円程度
3		1	5	登山教室	①熊本支部、②久住・稲星・鳴子山縦走、③2024/5/26、④有、⑤107,500円
4		1	7	山の日登山祭	①熊本支部、熊本県岳連共催、②菊池市鞍岳、③2024/8/11、④無、⑤50,000円、⑥2団体交代で主催、毎年場所を変え開催
5		3	3	自然観察会	①熊本支部、②佐賀・檜原湿原、③2024/8/13、④有、⑤81,000円
6		4	4	ビールパーティ/新春晩餐会	①熊本支部、②ダイニングカフェ彩、③8月と1月、④無、⑤毎11万円（各自）、
7		1	5	ファーストエイド講習会	①熊本支部、②菊池市四季の里旭志、③2024/9/15・16、④有、⑤6,000円
8		1	10	千支の山登山	①熊本支部、②龍ヶ岳、③2024/11/10、④有、⑤35,000円
9		1	7	山の写真展	①熊本支部、②フードパル熊本4、③2024/12/1～22、④有、⑤6,600円
10		1	7	登山報告会	①熊本支部、②フードパル熊本4、③2024/12/8、④有、⑤3,500円
11		4	4	宮崎・熊本支部交流会	①熊本・宮崎支部、②阿蘇内牧温泉、③2025/3/1～2、④無、⑤405,000円、⑥両支部交互に担当
12		3	9	支部役員会	①熊本支部、②小岱山ビジターセンター、③毎月第2土曜、④無、⑤6,000円
13		4	5	支部報発行	①熊本支部、③2024年5月9月2025年1月、④無、⑤32,000円
14		4	5	支部通信発行	①熊本支部、③毎月発行、④無、⑤35,000円

委員会・支部名	東九州	記入者及び連絡先：阿南寿範 080-3187-2003
令和6年度に実施した活動を記入してください。	月例山行、シニアトレッキング、登山入門教室。リーダー育成研修 等。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記入不要）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3 共Ⅰ：4 の番号記入	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、 ⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	5	登山入門教室	概要：山登りの初心者を対象に募集し支部員が講師を務め登山教室を開催する。 ①支部主催 ②大分市ホルトホール ③5月～次年1月まで ④ 有 ⑤受講料は、8000円/6回/年 会場費15000円程度 ⑥ -
2		1	7	「山の日」	概要：大分県内山岳団体（大分県山岳連盟、大分県勤労者山岳会、日本山岳会東九州支部）により開催する登山大会。 ①大分県内山岳団体（大分県山岳連盟、大分県勤労者山岳会、日本山岳会東九州支部）中心により主催 ②大分市・豊後大野市、雨乞岳・烏帽子岳・鑑ヶ岳にて実施。 ③8月11日「国民の祝日（山の日）」の合わせて開催。 ④ 有 ⑤参加費は、無料。 ⑥新聞、自治体広報誌、支部webなど。
3		1	5	山の安全を祈る集い。	概要：久住山の遭難事故をきっかけに慰霊碑が建てられて、その前で「山の安全を祈る集い」を毎年行う。 ①支部と九重法華院山荘と合同開催。 ②久住 池の小屋の丘にある慰霊碑前 ③8月4日実施。 ④ 有 ⑤ 無料 ⑥ -
4		1	7	山岳古道	概要：神仏習合発祥の地とも言われる国東半島地域で、修行僧が辿った修験道を再周回。 ①支部主催 ②大分県国東半島 ③月例と同じく月/1回程度（土） ④ 無し ⑤ - ⑥国東半島修験の道（再行）
5		3	2	スズタケ枯死とシカの食害調査	概要：祖母・傾山山系の本谷山西側に観測地点を設けて「スズタケ枯死とシカの食害との関係」を調査。 ①大分県植物懇話会と東九州支部との共同作業 ②定点観測地点（祖母・傾山山系の本谷山西側稜線） ③年2回（6月1日、10月5日に実施。） ④大分県植物懇話会5名～10名/支部会員10名～15名/一般参加者 無 ⑤ - ⑥交通費（支部旅費規定による）2,000円程度/1台（自家用車）
6		4	1	月例山行	概要：総会時に年間山行する山を決めて年/12回実施する。 ①支部員及び会友 ②県内・九州・本州の山々 ③年/12回。 ④ 無し ⑤基本的に実費 ⑥ -
7		4	1	シニアトレッキング	概要：会員共々シニア世代の方々に健康面を重視した歩きを提供する。 ①支部主催。 ②県内の山々 ③年間を通じて 3回程度 ④ 無し ⑤基本的に実費 ⑥低山で比較的歩きやすい所。
8		1	5	アップスキリング登山（リーダー育成研修）	概要：各会員の登山技術の向上を目的とした。 ①支部主催。 ②県内の山岳 及び 北アルプスなど ③年間を通じて 8回前後 ④ 無し。 ⑤基本的に実費 ⑥ 登山の基礎から、沢登り、登攀、冬山山行まで -
9		4	5	支部報発行（季刊）	概要：会員・会友問わず広く原稿を募集し季刊誌として発行する。 ①支部員及び会友 ② - ③季刊誌 年/4回。 ④ 無し ⑤印刷費及び郵送費 50,000円程度/1回 ⑥ -
10		3	9	通常総会	概要：通常総会開催。 ①支部主催 ②大分市コンパルホール（視聴覚室） ③令和6年4月19日（土） ④ 無し ⑤会場施設費、3,000円程度 ⑥ 令和6年度の通常総会開催
11		3	9	役員会	概要：役員会開催。 ①支部主催 ②大分市西部公民館ほか ③隔月開催。臨時会議もありうる。 ④ 無し ⑤会場施設費、1,000円/回 程度 ⑥ 行事計画の立案や 入会申込者の承認等

委員会・支部名	宮崎支部	記入者及び連絡先：支部長 日高研二 携帯電話080-1766-1207
令和6年度に実施した活動を記入してください。	◎会員増強と支部活性化 支部事業活動を通して情報発信・声かけ勧誘等により新入会員の増と会員との絆を強化して退会者の減に取り組み、また、できるだけ多くの会員が山行等事業活動に参加してもらうよう努め支部の活性化に取り組んだ。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記）	カテゴリー	事業区分	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記）
1		1	7	宮崎ウェストン祭	ウェストン顕彰碑がある高千穂町で顕彰祭を実施。①主催者：共催（高千穂町・jac宮崎支部）、②開催場所：高千穂町五ヶ所三秀台、③開催日時：11月3日（文化の日）、④会員外参加の有無：一般参加者100人（支部会員20名）、⑤費用概算：5万円 ⑥その他：セレモニー終了後、地元主催の交流会開催（約200名参加）。当支部会員以外にも j AC会員（主に九州各支部）の多数の参加があり別途懇親会を開催。
2		1	7	山の日イベント	山の日に併せて他山岳会団体と合同でイベント開催 ①主催者：宮崎市山岳協会・協力、②開催場所：家一郷山（宮崎市）、③開催日時：11月23日、④会員外参加の有無：一般参加者52人（支部会員13人）⑤費用概算：受益者負担
3		1	7	諸塚山山開き	日本一早い山開きと銘打って開催 ①主催者：諸塚村・村観光協会、（共催：朝日新聞社jac、後援：宮崎支部）、②開催場所：諸塚村飯干緑地広場、③開催日時：3月8～9日、④会員外参加の有無：一般参加者は県内外から約700人（支部会員16人）、⑤費用概算 ⑥その他：諸塚村と前夜祭開催
4		1	7	全国山岳古道調査	①主催者：日本山岳会・協力。3つの古道（薩摩街道、飫肥街道、霧立越え）の調査完了。本部へ報告完了。
5		1	9	家庭裁判所少年補導委託登山	宮崎家庭裁判所から委託され実施 ①主催者：jac宮崎支部・協力（宮崎家庭裁判所少年友の会）、②開催場所：双石山③開催日時：2月3日、④会員外参加の有無：少年家族2人・少年友の会会員3人、（支部会員3名）⑤費用概算：ボランティア
6		3	1	森づくり活動	育林下草刈り作業（ボランティア参加） ①主催者：宮崎市山岳協会・協力、②開催場所：双石山登山道、③開催日時：7月20日、④会員外参加の有無：一般参加者35人（うち支部会員7人）、⑤費用概算：
7		3	2	山岳環境の保全保護活動	双石山小谷登山口周辺の清掃美化活動（ボランティア） ①主催者：jac宮崎支部・協力（宮崎市山岳協会）、②開催場所：双石山登山道周辺、③開催日時：12月7日、④会員外参加の有無：参加者32人（うち支部会員11人）、⑤費用概算：
8		3	2	山岳環境の保全保護活動	登山道整備（ボランティア参加） ①主催者：宮崎市山岳協会・協力、②開催場所：双石山登山道、③開催日時：10月12日・2月13日、④会員外参加の有無：一般参加者69人（うち支部会員20人）、⑤費用概算：
9		3	9	支部会議	総会4月13日開催、役員会（12回）、月例登山研究会（12回）
10		4	2	公民館まつり	宮崎市中央公民館を年間を通して利用する団体による展示会（例年11月16・17日開催、入場者448人）。支部の活動を情報発信。
11		4	1	支部山行	定例山行：基本毎月2回実施（年17回実施）
12		4	4	交流・懇親	支部晚餐会（12月14日開催）、月例懇親会（定例研究会終了後開催）、随時懇親会（年3回開催）
13		4	4	交流会	熊本支部との交流会（熊本県で3月1～2日開催）
14		4	5	支部報	発行回数3回（1・5・9月）発行
15		4	6	新入会員獲得	正会員1名入会（その他会友2名加入）

委員会・支部名	高尾の森づくりの会	記入者及び連絡先：代表 大塚哲生//090-2671-5353
令和6年度に実施した活動を記入してください。	高尾山系小下沢ベースを拠点として国有林及び都府林の主にギャップ地に対して植樹を行い、針葉樹と広葉樹の混じる多様性のある森づくり活動と関連する啓蒙・教育活動を行う。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記入不要）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3 共Ⅰ：4 の番号記入	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		3	1	小下沢国有林及び木下沢都府林の森づくり活動	①高尾の森づくりの会、②東京都八王子市北高尾の小下沢国有林及び都府林、③毎月第2土曜日、④会員外の参加有・但し初回新人研修を受講後次回の通常活動に参加、⑤費用概算・苗木代/苗木保護材/土地使用料/消耗品費など 1,316,794円
2		3	1	三宅島緑化再生活動	①高尾の森づくりの会、②三宅島、③毎年秋、④会員外の参加有、⑤費用概算・0円(活動参加会員の自費による)。
3		3	3	森づくり展示会などの開催	①TAKAO599ミュージアム主催/高尾の森づくりの会協力、②高尾山のふもとのTAKAO599ミュージアム、③3月末の1週間及び11月末の1週間、④会員外の参加有、⑤費用概算・電動カンナ修理/消耗品費など34,254円
4		3	3	青少年向け森林環境教育活動	①京王電鉄主催/高尾の森づくりの会協力、②東京都八王子市北高尾の小下沢国有林及び都府林の支部森づくり活動地、③4月から6月まで毎月1回(合計3回)、④会員外の参加有、⑤費用概算・苗木代/苗木保護材/消耗品費など 69,828円
5		3	3	「高尾の森通信」発行	①高尾の森づくりの会、②記載対象外、③毎年4回発行、④会員外にも郵送・配布、⑤費用概算・印刷製本費など520,020円⑥発行部数 毎号800部
6		3	9	委員会、例会	①高尾の森づくりの会、②主に立川市の女性会館、③毎月 偶数月/集合形式 奇数月/Web開催、④会員外の参加無、⑤費用概算・会議費・会場等借用費など 28,600円
7		3	9	支部総会	①高尾の森づくりの会、②未定、③年一回 6月中旬、④会員外の参加有(但し総会前の基調講演に限る)、⑤費用概算・総会講演料など 61,370円

令和7年度活動計画 委員会活動

①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項

総務委員会			
①会員の活動にかかる円滑な世代交代に対応した事業の推進 ②非会員向け（特に若手登山層・女性登山層）に向けた魅力ある山岳会の活動の認知促進 ③当会の価値向上のため、会員のコンプライアンス遵守に向けた啓蒙促進			
共1	4	R7 年度晩餐会・講演会運営事業	①総務委員会、②都内ホテル、③ R7 年 12 月 6 日（土）10:00 - 20:00、④有、⑤ 8,000,000 円、⑥会員からの参加費にてほぼ収支完結予定
共1	4	R7 年度当会ロゴ入グッズ作成・販売事業	①総務委員会、⑤ 800,000 円、⑥当会のロゴ入り登山関連用品を作成し、会員親睦、ロイヤリティの向上、及び一般への販売での収益の拡大をめざす。
共1	6	入会検討者への説明会（リアル・Zoom 併用）事業	①総務委員会、②ルーム＋Zoom、③毎月第4金曜日夜実施予定、④有、⑤ 100,000 円、⑥当会紹介用映像の内容が古いため、更新作業に充当（R6 未実施のため）
共1	4	R7 年度新入会員向けオリエンテーション事業	①総務委員会、②ルーム＋Zoom、③5月第2土曜日午後実施検討、④無、⑤ 100,000 円、⑥当会での充実したクラブライフへのアドバイス他、安全登山への取り組み、コンプライアンス遵守促進への啓蒙
共1	4	R7 同好会連絡会議運営事業	①総務委員会、②ルーム＋Zoom、③10月第2月曜日夜実施予定、④無、⑤ 0 円、⑥会員の活動活性化に向けた取り組みと同好会の意見交換、R5 より、原則ルーム利用にて実施のため、経費想定なし
共1	6	R7 年度海外登山報告会事業	①総務委員会、大学山岳部と共創、②都内会場、③年間1回以上の実施、④有、⑤ 500,000 円、⑥若年非会員層を意識した当会入会告知活動
財務委員会			
会の現況を踏まえつつ、安定した財務基盤の確立・運用のための助言や支援を行う。			
公3	9	JAC の財務に関する検討と承認	①財務委員会②本部 Room 及び Web 会議③原則各奇数月開催④なし⑤なし⑥なし
公3	9	JAC 財政健全化のための検討、施策	①財務委員会②本部 Room 及び Web 会議③原則各奇数月開催④なし⑤なし⑥なし
公3	9	財務に係る規程等の検討と助言	①財務委員会②本部 Room 及び Web 会議③原則各奇数月開催④なし⑤なし⑥なし
広報委員会			
・会員を増やす：入会者を増やす。退会者を減らす。 ・資金調達：収益事業。寄附。助成金。 ・理念に沿った運営を安定的に行う。 ・知名度の向上。 ・イメージアップの向上。 ・会員への情報の円滑化、透明化、帰属意識の向上など。			
公1	4	メディアへの広報	①広報委員会 ②ウェブ、リアル ③随時 ⑤ 10 万円
公1	4	寄付活動の広報	①広報委員会 ②ウェブ ③随時 ⑤ 20 万円
公1	4	当会 HP の検討	①広報委員会 ②ウェブ ③随時
デジタルメディア（DM）委員会			
公1	4	JAC ホームページ運営	JAC HP（支部・委員会・同好会含む）の開発設計・維持・更新・管理 ① DM 委員会 ②当会サイト ③常時 ④一般公開 ⑤ 420 万円

公 1	4	広報活動	SNS 等を利用した広報活動、JAC HP での広報活動 ①広報委員会 ②当会サイト ③常時 ④一般公開
共 1	5	JAC メールサービス維持管理	JAC 会務メール、メーリングリスト、転送メール管理 ①DM 委員会 ②当会メールサーバ ③随時 ④会員 ⑤ 1 に含まれる
共 1	5	メルマガの配信	メールマガジンの配信 ①DM 委員会 ②当会メールサーバ ③随時 ④会員 ⑤ 1 に含まれる
公 1	6	雪山天気予報	ヤマテン配信の「雪山天気予報」にサーバの維持管理など ①ヤマテン、DM 委員会 ②当会メールサーバ ③年末年始、ゴールデンウィーク ④ヤマテン、一般 ⑤ 1 に含まれる
公 1	7	デジタルミュージアム	資料映像委員会が設立するデジタルミュージアムに協力 ①資料映像委員会 ⑥計画が上がってこないため、不明
公 1	7	図書のデジタル公開	図書委員会が選択する優れた著作物をデジタル化し公開する ①図書委員会 ⑥計画が上がってこないため、不明
共 1	5	イベントでのネット配信	総会、晩餐会、講演会などの会場でのネット配信 ① DM 委員会
山岳編集委員会			
伝統ある「山岳」の編集を受け継ぎながら、現代に活躍する若い会員たちの記録を重視したい。また編集する側に若返りも図りたいと思う。			
共 1	5	「山岳」編集事業	①山岳編集委員会、②集会室、104 号室、③適宜、④なし、⑤ 3,450,000 円
会報編集委員会			
本部からの報告だけでなく、できるだけ各支部の活動ぶりを紹介し、支部における執筆適任者を増やしていきたい。また、発送経費の値上がりが見込まれる状況から、デジタル配信の方向へシフトしていきたい。			
共 1	5	会報「山」の発刊	毎月 20 日を目途に会報「山」を編集・発行する。また、1 月、4 月、7 月、11 月には「YOUTH C LUB 山」を同封する。
図書委員会			
最近、比較的若い委員希望者が入ってきました。彼らと情報を共有しながら、次世代につないでいきたいと思います。			
公 2	3	図書の管理と充実	①図書委員会、事務局 ②図書室 ③適宜 ④会員外の参加あり ⑤ 165,000 ⑥図書館ソフト「情報館」
公 2	7	講演会活動「山岳図書を語る夕べ」	①図書委員会 ②集会室か 104 号室 ③未定 ④未定 ⑤ 30,000
共 1	2	図書交換会	①図書委員会 ②集会室か 104 号室 ③未定 ④会員外の参加なし ⑤ 30,000 ⑥会員、会員外から図書提供の申し入れが多く、搬入、その他での活動が増えている。
共 1	2	図書館巡回訪問	①図書委員会、資料映像委員会 ②未定 ③秋 ④会員外の参加あり ⑤ 30,000 ⑥過去 3 回、長野県、富山県、石川県で実施
共 1	2	「山」「山岳」への図書紹介	①図書委員会、会報委員会、山岳編集委員会 ②集会室 ③適宜 ④会員外の参加なし ⑤ 20,000 ⑥会報「山」で「山の名著再読」を 36 回連載、3 月で終了の予定です。特に新しい会員の人たちを意識して、文庫で手に入る名著を選んで紹介しています。
資料映像委員会			
120 周年事業として 2025 年度の JAC デジタルミュージアム開設を目指して、委員会として収蔵品紹介や人物紹介等のデジタルコンテンツ作成をさらに継続する。その成果を活かして委員会講座「山岳会のモノとヒト」を年 2 回開設して、収蔵品等を広く紹介普及する。さらに、展示物（パネル等）を製作して、山岳会行事や各支部、外部への巡回展に供し、山岳会活動を広く周知する。R6 の主テーマは、記念事業委員会と連携して山岳会の海外遠征登山から取り上げる。 また、全国山岳博物館等連絡会議を継続し、JAC デジタルミュージアムとの連携を図る。これらの事業を実施することで会員増へ向けての一助とする。 効率良く所蔵資料の整理、データベース化を図るために、102 室の PC 環境の整備し、特に画像処理ソフトを導入する。収蔵庫である 102 号室が手狭であるため実施している外部の収蔵室のレンタルを継続する。			

公 1	7	「山岳会のモノとヒト」講座①	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る 1 ヒマラヤ縦走① (仮) ①資料映像委員会 ②山岳会ルームおよびリモート配信 ③ 9 月 (予定) ④有り ⑤講師謝金 10000 円 講座運営費 20000 円
公 1	7	「山岳会のモノとヒト」講座②	山岳会で実施した海外遠征登山をモノとヒトで振り返る 1 ヒマラヤ縦走② (仮) ①資料映像委員会 ②山岳会ルームおよびリモート配信 ③ 1 月 (予定) ④有り ⑤講師謝金 10000 円 講座運営費 10000 円
公 2	4	第 28 回全国山岳博物館等連絡会議	全国の山岳をテーマとした博物館との連携を図るため、連絡調整会議を開催する。 ①資料映像委員会 ②山岳会ルームおよびリモート会議 ③ 11 月 (予定) ④有り 参加館 15 館程度 (ネパール国際山岳博物館を含む) ⑤講師謝金 10000 円 会場経費 10000 円
公 1	7	企画展示「山岳会のモノとヒト」	展示物 (パネル等) を作製してルーム内展示、年次晩餐会、外部への巡回展等に供する。R6 では、山岳会で実施してきた海外遠征隊について収蔵品とともに取り上げる。 ①資料映像委員会 ②未定 ③ 10~12 月 (予定) ④有り 関連博物館等 (ネパール国際山岳博物館を含む) ⑤パネル印刷費 40000 円、展示バナー製作費 30000 円、会場設営費 30000 円
公 1	7	デジタルミュージアムのコンテンツ作成	所蔵資料の調査研究、デジタル化を進め、デジタルミュージアムのコンテンツを作成する。 ①資料映像委員会 ②未定 ③ 5~2 月 (予定) ④有り 映像編集外部委託、関連博物館等 (ネパール国際山岳博物館を含む) ⑤コンテンツ作成費 (1) 所蔵品デジタル化等 150000 円 (2) 映像資料編集費等 200000 円 ⑥ 120 周年記念事業デジタルミュージアム PJ のコンテンツ作成を当委員会で行う。
公 2	4	資料の収集、保管、修繕	あらたな資料の収集、収蔵庫の整理、資料の修繕等を行う。 ①資料映像委員会 ② 102 収蔵庫等 ③随時 ④有り 映像編集外部委託、関連博物館等 (ネパール国際山岳博物館を含む) との連携 ⑤作業用 PC 関連経費 (各種ソフト、インク等消耗品) 20000 円 絵画写真等の修繕費 10000 円 写真資料等のデジタル化経費 10000 円 寄託資料の確認作業旅費等 10000 円
国際委員会			
委員会の運営、海外山岳団体と情報提供および交換などの協力			
公 3	9		隔月の委員会実施
遭難対策委員会			
安全登山の普及啓発のため、各種講演会等を開催する。 登山計画書の作成・提出について、重要性の認識を高めるための活動を進めるとともに、登山計画書提出及び事故連絡システムを適切に運用する。			
公 1	5	山岳遭難防止セミナー	①遭難対策委員会、②都内、③ 6 月、11 月 (予定)、④有、⑤ 100,000 円、⑥ー
公 1	6	山のマナーノート改訂	①科学委員会、遭難対策委員会、②ー、③ー、④ー、⑤ 30,000 円、⑥ー

共 1	1	安全登山技術普及啓発	①日本雪崩搜索救助協議会上級コースへのスタッフ派遣、②白馬（予定）、③ 2026 年 1 月（予定）、④ー、⑤ 50,000 円、⑥ー
共 1	1	登山計画書提出及び事故連絡システム運用	①遭難対策委員会、②ー、③通年、④ー、⑤ー、⑥ー
支部事業委員会			
「支部特別事業補助金」は例年とおり実施する。今年度は減額予算になるが少しでも多くの支部に補助を実施する。「指導者養成講習会」は昨年度 1 回の開催であったが、今年度は 2 回（4 月と 2 月予定）開催とする。120 周年事業の「天気ライブ授業」は青森支部と東海支部の 2 支部で実施する。支部事業会議は毎回 zoom で実施している。昨年下半年より関西、東海、信濃、群馬の 4 支部から委員計 4 名を出してもらった。支部の意見の取り入れを図り、支部の活性化につなげてゆきたい。			
公 1	5	山の天気ライブ授業への補助	①青森支部、東海支部 ②青森、愛知③青森 9 月、東海 1 月 ④有り ⑤ 14 万⑥なし
公 1	5	登山教室指導者講習会 2 回予定	①支部事業委員会 ② 4 月、2 月 ③長野県小諸市 ④無 ⑤ 86 万円 ⑥なし
共 3	6	特別事業補助金	申請募集、受付、審査し理事会に答申する。
山研運営委員会・ミニ水力小委員会			
①会員（同行非会員含む）の利用促進と新入会員勧誘協力 ②委員による建物・設備保全の実施 ③ミニ水力発電設備の安定稼働（共同研究先の神奈川工科大学と実施）			
公 2	1	山研の開所作業	①山研運営委員会、②上高地、③ 4/19-20、④有、⑤ 50,000 円（通期通行許可証申請料、交通費補助）
公 2	1	山研の保全作業	①山研運営委員会、②上高地、③開所期間中（シーズン中に数回）、④無、⑤ 250,000 円（修繕材料、交通費補助ほか）
公 2	2	ミニ水力設備の保全作業	①ミニ水力小委員会、②～③は上記山研の保全作業に含む、④有、⑤ 210,000 円（バッテリー交換費、交通費補助ほか）
公 2	1	上高地町会ほか行事参加	①山研運営委員会、②上高地ほか、③ 4/27(開山祭)、5/31-6/1(徳本峠越え(仮)とウェストン祭)、11/15(閉山式)、3 月(上高地町会総会)ほか、④無、⑤ 60,000 円（交通費補助ほか）、
公 2	1	気象観測とデータ活用研究	①山研運営委員会、②上高地、③通年（閉所期間中も無人で気象データ取得）、④無、⑤ 16,000 円（交通費補助）
公 2	2	ミニ水力研究施設公開・見学受付	①ミニ水力小委員会、②上高地、③開所期間中の見学希望者に対し随時、④有、⑤ 16,000 円（交通費補助）
公 2	2	自然エネルギー利用研究	①ミニ水力小委員会、②上高地、③開所期間中、④有、⑥神奈川工科大学と共同で発電電力の利用モデル（蓄電、負荷設備等）構築について検討を継続
公 2	1	山研の開所作業	①山研運営委員会、②上高地、③ 11/8-9(仮)、④有、⑤ 30,000 円（交通費補助）
公 2	1	月例委員会	①山研運営委員会、②オンライン、③原則毎月第二火曜日 20:00-21:00、④無
公 2	1	さんけんブログの運営	①山研運営委員会、②オンライン、③通年、④無
自然保護委員会			
自然保護全国集会で一般市民の参加を広く募り、日本山岳会の自然保護活動をアピールする場とする。			
公 3	3	自然保護全国集会	①自然保護委員会と越後支部、妙高市・環境省が共催、②妙高市、③ 2025 年 10 月 18-19 日、④会員外の参加有、⑤ 350,000、⑥妙高市政 20 周年記念および妙高戸隠連山国立公園独立 10 周年記念とあわせて行う予定
公 3	3	機関紙「木の目草の芽」の発行	①自然保護委員会、②なし、③年 4 回（3・6・9・12 月）発行予定、④会員外の参加は有（関連団体、一般購読希望者に配布する）、⑤ 90,000
公 3	3	「山岳写真データベース」運用	①自然保護委員会、②該当せず、③該当せず、④会員外の参加は有、⑤ 50,000
公 3	3	自然保護委員会の定例会	①自然保護委員会、②日本山岳会ルーム、③毎月第 2 金曜、④会員外の参加は無、⑤ 10,000
公 3	3	ネイチャーポジティブ拠点への派遣費用	①自然保護委員会、②東北大学（予定）、③年に 2 回、④会員外の参加は無、⑤ 50,000
公 3	3	7 団体との連携	①山岳 7 団体、2025 年度は日本山岳会自然保護委員会が事務局、②オンライン、③ 2 カ月に 1 回、④会員外の参加は無、⑤なし

科学委員会			
公益事業として科学委員会主催のフォーラム「登山を楽しくする科学」を実施し、会員及び一般の登山愛好家に対し登山の楽しみ方や安全登山に貢献できる講演会を年1回実施する。一般の登山愛好家が日本山岳会の活動を理解し、入会を検討する機会となり、会員増に貢献できると期待している。			
1	7	フォーラム「登山を楽しくする科学」	科学委員会主催による登山や自然を科学の目を通して見る楽しさを会員及び一般登山愛好者（参加者数100～150名）に紹介する14回連続の公益事業です。会場は未定ですが、9～10月頃に開催予定です。費用概算は390,000円を予算申請している。
1	6	安全登山マナーナートの発行	登山愛好者を対象に安全登山の啓蒙を図る目的で安全登山マナーナート（仮称）を発行する。各地の登山センターや山小屋に配布予定です。遭難対策委員会及び医療委員会との共同作業です。
4	3	探索山行	科学委員会主催により、山岳の自然や文化などを訪ね、山岳の自然や文化に関する科学的知見を深める山行を実施する。参加者は数十名程度で、一般登山愛好家に参加を公募し、JAC会員が参加する。講師が会員であれば費用は発生しないが、外部に講師を依頼する場合は講師謝金と交通費が必要となる。
4	3	研修山行	科学委員会主催による研修山行で、日帰り可能な山岳の自然や文化などを訪ね、山岳や自然に関する科学的知見を深める。参加者は十数名程度で科学委員が主であるが、JAC会員及び一般登山愛好家も参加可能である。講師が会員であれば費用は発生しないが、外部に講師を依頼する場合は講師謝金と交通費が必要となる。
医療委員会			
120周年記念事業として行う「人生100年時代の安全登山」プロジェクトを遂行する			
共1	1	「人生100年時代の安全登山」PJ	①医療委員会、②JAC集会室、③2025年4月～2026年3月、④無し、⑤記念事業委員会に計上、⑥120周年記念事業として行うため、予算は記念事業委員会。報告会は120周年記念事業委員会として記念事業委員会と合同で行う予定、印刷物の作成は未定
公1	7	登山と関係する医療関係の講演	①医療委員会、②東京体育館会議室（予定）、③2026年3月（予定）、④有、⑤10万円、⑥なし
公1	5	メディカルハイキング（体力確認ハイキング）	①医療委員会、②未定、③2025年12月（予定）、④有、⑤8万円、⑥健康増進と安全登山をテーマに委員による説明をはさみながらのハイキング
共1	5	会報「山」にコラムを掲載	①医療委員会、②非該当、③未定、④無し、⑤なし、⑥登山に関する医療情報のコラムを会報「山」に投稿
YOUTH CLUB 委員会			
①ユースクラブにおけるリーダー人材の育成 ②支部ユースメンバーとの交流によるお互いの活性化 ③学生部の活性化と安全登山の啓蒙と指導 ④カナダ・ユースプロジェクト2025の実施			
1	10	学生部クライミング & マラソン大会	①YOUTH CLUB委員会（日本山岳会学生部） ②神奈川県松田町（クライミング大会）、皇居（マラソン大会） ③11月初旬 ④学生部所属の大学クラブ員が参加 ⑤16万円
1	5	学生部・谷川岳雪上講習	①YOUTH CLUB委員会（日本山岳会学生部） ②谷川岳天神平 ③12月初旬 ④学生部所属の大学クラブ員が参加 ⑤21万円
1	5	学生部・アイス & 雪山講習	①YOUTH CLUB委員会（日本山岳会学生部） ②八ヶ岳 ③2月初旬（3日間） ④学生部所属の大学クラブ員が参加 ⑤28万円
1	5	気象講習会	①YOUTH CLUB委員会 ②机上 & オンライン ③12月予定 ④学生部、ユースクラブ会員 ⑤5万円
1	5	ファーストエイド講習会	①YOUTH CLUB委員会 ②未定 ③未定 ④学生部、ユースクラブ会員 ⑤10万円
1	5	雪崩研修会	①YOUTH CLUB委員会 ②未定 ③2月または3月予定 ④学生部、ユースクラブ会員 ⑤20万円

1	7	海外登山報告会	① YOUTH CLUB 委員会 ②未定 ③未定 ④会員外の参加あり ⑤ 10 万円
4	1	岳沢雪上講習	① YOUTH CLUB 委員会 ②穂高連峰・岳沢 ③ 5 月 10 日～ 11 日 ④ユースクラブ会員、支部会員など ⑤ 10 万円
4	1	「目指せ！北鎌尾根」 (バリエーション講習)	① YOUTH CLUB 委員会 ②丹沢、両神山、八ヶ岳、明神岳、槍ヶ岳北鎌尾根など ③ 4 月～ 9 月 ④ユースクラブ会員、支部会員など ⑤ 50 万円
4	4	ユース交流会	① YOUTH CLUB 委員会 ②小川山を予定 ③ 11 月 1 日～ 3 日 ④ユースクラブ会員、支部会員など ⑤ 56 万円
4	1	雪山講習会	① YOUTH CLUB 委員会 ②八ヶ岳を予定 ③未定 ④ユースクラブ会員、支部会員など ⑤ 20 万円
4	1	アイスクライミング講習会	① YOUTH CLUB 委員会 ②岩根山荘アイスツリーを予定 ③ 1 月下旬 ④ユースクラブ会員、支部会員など ⑤ 8 万円
4	4	カナダ・ユースプロジェクト	① YOUTH CLUB 委員会 ②カナダ / アルバータ峰ほか ③ 7 月 19 日～ 7 月 31 日 ④日本山岳会会員 ⑤ 416 万円
子どもと登山委員会			
①ホームページ「親子で楽しむ山登り」の修正作業と更新 ②年 4 回のプログラムの実施 ③委員会のメンバー増員を計る			
公 1	10	①ホームページ「親子で楽しむ山登り」の修正作業と更新	①ホームページ「親子で楽しむ山登り」の修正作業と更新 ②年 4 回の活動報告、募集告知 ③他支部の活動報告 費用概算／ 200,000 円
公 1	10	②年 4 回のプログラムの実施	①冬のスノートレッキング、春の富士山洞窟体験、夏の上高地 1 泊 2 日、秋の高尾山登山とテント体験、概算費用／ 30,000 円
記念事業委員会			
グレート・ヒマラヤ・トラバース PJ			
グレート・ヒマラヤ・トラバース踏査 7 回目の実施			
1	7	グレート・ヒマラヤ・トラバース	① PJ リーダー 重廣恒夫、メンバー 3 名 ②カラコルムヒマラヤ ③夏 (6 月 15 日～ 8 月 15 日を予定)、準備会議を月 1 回実施、報告会 ④会員以外の参加も予定 ⑤ 1100 万円) ⑥別途、バルトロ氷河横断 (6 月 15 日～ 7 月 21 日) のみに 6 名の参加予定あり
エベレスト登頂 50 周年記念」PJ			
2024 年までに巡回写真展を過去 5 回開催。同時並行させて「ヒトとモノ講座」を 3 回実施、今年度は第 4 回「カンチ縦走」と第 5 回「ナムチェバルワ初登頂」を計画。			
公 1	7	「ヒトとモノ講座」4 回「カンチ縦走」	①資料映像委員会、「エベレスト PJ」 ② JAC104 号室と ZOOM ③ 2025 年 6 月～ 7 月 ④なし ⑤ 10 万円(資料映像委員会と分担)
公 1	7	「ヒトとモノ講座」5 回「ナムチェバルワ初登頂」	①資料映像委員会、「エベレスト PJ」 ② JAC104 号室と ZOOM ③ 2025 年 10 月～ 11 月 ④なし ⑤ 10 万円 (資料映像委員会と分担)

令和7年度活動計画 支部活動

委員会・支部名	北海道支部	記入者及び連絡先：黒川伸一 090-9020-0425
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	プライベートや個人々の志向を大切にしながら、魅力的な山行企画や集まりの場を持ち、会員・会友がメリットを感じることができる場であり続けたい。山岳会として個人であるいはグループで、登山、ハイキング、自然に親しむ集まりを、安全に楽しく実施できる環境整備を進めたい。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	項目 (記入 不要)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	支部創立60周年記念事業「有珠山エリア」の魅力と火山防災最前線を広く知ってもらう取り組み	①北海道支部②洞爺湖周辺＝有珠山と昭和新山③7月11日～12日④会員・会友⑤参加者の会費で賄えない部分⑥2025年が支部創立60周年に当たるため7月11日～12日、東北・北海道地区支部交流会兼支部創立60周年記念事業（講演、施設・被災地見学、山行）を洞爺湖温泉で実施する。温泉街周辺は国内最初の世界ジオパーク「洞爺湖有珠山ジオパーク」ではこの1世紀の間に、明治新山や温泉街ができた1910年噴火、昭和新山が出来た1943～45年噴火、山頂が噴火した1977年噴火、温泉街裏が噴火した2000年噴火の4度の火山災害があり、火山と共生してきた洞爺湖温泉街の取り組みを内外に広く周知したい。7月の本番では、過去の教訓と遺産を伝える火山マイスター制度の意義を知ることに加え、立ち入り禁止・規制エリアである有珠山火口原、昭和新山、2000年噴火現場の3グループに分かれたアクティビティを実施する予定
2		3	2	自然保護パトロール	①道の委託で北海道支部が実施②大雪山系③6～10月④会員・会友30人⑤北海道庁からの助成があるので、それで補えない費用が発生した場合⑥大雪山国立公園高山植物盗掘防止パトロール
3		3	2	山のトイレ清掃	①美瑛富士トイレ管理連絡会（北海道支部は連絡会メンバーとして実施協力）②十勝岳連峰③7～8月④会員・会友数人⑤3万円⑥十勝連峰美瑛富士避難小屋に設置の携帯トイレブースの点検・清掃活動
4		1	7	登山研修か市民登山か講演・報告会	①北海道支部②札幌近郊③未定④会員と会員外⑤5万円⑥関心がある会員、非会員に有形無形に寄与する場にしたい
5		1	6	北海道雪崩講習会	①北海道雪崩研究会など（北海道支部は協賛）②札幌市内と中山峠③11～1月④会員6人⑤新規受講申し込み者への会員受講料補助を想定して3万円⑥2007年11月の上ホロカメットク山で会員4人が亡くなった雪崩事故を機に、支部としてこの講習会に協賛した経緯があり、雪崩対策スキルを身に付けた会員を増やしたい
6		4	5	支部通信と年報「ヌプリ」の発行	①北海道支部②支部通信は年に最低4回発行（会員会友に郵送とメール配信）、年報「ヌプリ」（郵送か手渡し）は4～5月に発行④会員と会友⑤10万円程度⑥いろいろな山ネタの発信に努めたい
7		4	5	支部フェイスブック	①北海道支部②道内・道外の山③4～3月④会員・会友⑤なし⑥引き続き支部の活動を広く発信することで新規会員を増やしたい
8		4	1	会員向けの定例山行	①北海道支部②道内・道外の山③4～3月④会員・会友⑤⑥山菜取り・キノコ狩り、夏山・フットパス登山、沢登り・岩登り、冰雪系登山、スキー登山まで、月2回程度の定例（支部）山行を目標にしたい
9		4	4	交流会・懇親会	①北海道支部②白石ルーム③夏と秋など④会員・会友⑤⑥会員間の交流のきっかけづくりに加え、新たな会員を孤立させないよう、支部の活動拠点である白石ルームを使って自炊料理などで会員同志の懇親・交流の場を年に何回か持ちたい

10		4	5	会員向け研修	①北海道支部②白石ルームや現地③6～7月（岩登り・沢登り）、11～12月（冰雪訓練・山スキーと雪崩対策）④会員・会友⑤未定⑥沢登り・岩登り、雪山登山など、スキルと知識が問われる登山技術について研修の場を持ちたい
11		3	9	支部総会、常任委員会	①北海道支部②札幌駅近「エルプラザ」かオンライン③4～3月④会員（常任委員＆オブザーバー）⑤総会会場費は7000円、常任委員会開催のためのzoomの年間契約料2万2000円⑥支部総会は5月25日、支部常任委員会は月1ペースで開催

委員会・支部名	青森支部	記入者及び連絡先 須々田 秀美 070-7422-4707、中村 仁 090-1658-2642
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	公益事業への積極的な参加と登山活動における安全の確保を目標とする。 支部会員への各事業への参加呼びかけ、登山計画書の作成と提出を徹底したい。	

実施予定の事業（取り組み）

選 し 番 号	番号 （記入 不要）	カテ ゴ リ	事業区 分 （別）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記）
1		1	5	安全登山講習会（積雪期・無積雪期）	遭難事故のリスクマネジメントとクライシスマネジメントの徹底を図る。①青森支部②青森県内③未定（無積雪期、積雪期各1回）④有⑤無⑥積雪期；警察・他山岳団体合同開催
2		1	6	八甲田山岳スキー遭難防止対策用誘導ポール設置事業	県内外を問わずインバウンド客のBCの安全を図る。①八甲田振興協議会山岳スキー振興部会、青森市経済部観光課、青森県各山岳団体、自衛隊、青森県警察機動隊②北八甲田（バックカントリースキーコース）③2月・3月（各月末火水）④有⑤無⑥
3		1	6	八甲田登山道整備ボランティア	県内外の登山者の安全を図り、登山道を整備する事による登山道環境維持に寄与する。①青森県観光国際戦略局観光企画課、青森県各山岳団体②八甲田山（各団体ごとに整備区域を設定）③6月1日～10月31日④有⑤20000円（交通費）⑥6月と9月に開催を予定。
4		3	1	白神山地ブナ林再生事業	世界遺産白神山地のブナ林の自然再生を促す事で自然豊かな白神山地を保護する。①青森支部②白神山地奥赤石ゲート内③6月・9月④有⑤20000円（ガス代、食費等）⑥参加費1,000円（保険代、食費、ガス代含）
5		1	5	観天望気講習会～山の天気ライブ～	一般登山者に観天望気を身に付けられる機会を設け安全登山の普及啓蒙を行なう。併せて支部活動の活性化を図る。①青森支部②27日青森市内、28日八甲田山③9月27日、28日④有⑤150,000円⑥猪熊さん合意済、参加費徴収（保険代、資料印刷代、会場費、講師交通費宿泊費は、受益者負担で賄う）。
		3	9	支部総会	①青森支部②野辺地町柴崎地区健康レクリエーション施設森林総合センター③5月④無⑤無⑥
		3	9	役員会	①青森支部②支部会員宅＋リモート③定期開催（6月、9月、12月、3月）、都度臨時開催④無⑤無⑥
		4	1	支部月例山行	①青森支部②未定③年8回④支部友、一般⑤個人負担⑥
		4	4	支部忘年会	①青森支部②未定③12月④支部友⑤個人負担⑥
		4	5	青森支部報発行事業	①青森支部②③年1回④⑤35,000円⑥

支部名	岩手	記入者及び連絡先：支部長 阿部陽子
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	新入会員に安全登山を指導し、将来のリーダーをめざさせること。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記入不要)	カテゴリー (公Ⅰ：1 公Ⅱ：2)	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
		1	7	公募登山	①岩手支部 ②白木峠（山岳古道） ③8月11日 ④一般参加あり ⑤2万円
		3	2	登山道の整備	①岩手支部 ②蛇山 ③5月24日 ④会員外なし ⑤2万円
		3	3	自然観察	①岩手支部 ②空雲山 ③6月 ④会員外なし ⑤2万円
		3	2	山小屋管理	①県山岳協会に協力 ②岩手山8合目避難小屋 ③登山規制が解除されてから
		3	9	会員山行	①岩手支部 ③毎月実施 ④希望者（入会予定）の参加あり
		3	9	支部会議	総会・役員会・委員会 随時
		3	9	支部通信	年1回程度発行
		3	9	新入会員獲得	登山愛好者への日本山岳会のPR（ラジオ放送と情報誌への定期掲載）

令和7年度事業計画(主事業の概要)

1 公益事業

(1) 登山教室(公1-5)事業

登山に関心のある一般県民を対象に、年 2 回外部から講師を招き実施する。具体的には、登山者自らリスク回避できる知識や技術を身に着け、安全な登山を楽しむことを目的としたカレスキュー講習会及び沢登講習会を公募型の登山教室として実施する。公募に当たっては地元紙、支部HP等を利用するなどして広く周知を図る。

(2) 「全国山岳古道 120 選」調査(公1-7)事業

本部の指示等を踏まえ補完調査を行い公表資料の精度の向上を図る。

(3) 榎有恒記念登山(公1-7)事業

榎有恒生誕の地の支部として、今年度第1回目となる「榎有恒記念登山」を、榎有恒が故郷の山と称した泉ヶ岳において公募登山として実施する。併せて、「山の日記念事業」として実施する。

(4) 泉ヶ岳登山支援(公1-9)事業

仙台市内の小学校が実施する 5 年生を対象とした「泉ヶ岳登山」事業に際し、要請に応じてオーエンス泉ヶ岳ふれあい館(仙台市教育委員会)、学校側と連携を図り、安心して登山を楽しんでもらえるよう登山支援ボランティアとして参加しサポートする。

(5) 国際理解交流(公1-11)事業

榎有恒生誕地の支部として、アルバータ初登頂 100 周年記念事業に参加し、偉大な先人の足跡を辿り、情報収集を行う等して、「榎有恒」のピーアールの為の資料に資する。

(6) 親子登山教室(公1-10)事業

「親子登山おすすめコース」を活用するなどして、年 2 回(春・秋)、5組程度を対象に親子で楽しみながら学べる登山教室を開催する。公募に当たっては、地元紙、支部HP等を利用して広く周知を図る。

(7) 安全登山の推進事業(公3-3)

支部および会員等が行う登山活動を通じ、山岳人として自然保護の大切さを認識し、様々な機会を自然保護の重要性についての啓発活動を実施していく。加えて、国、県から委嘱されている指導員を中心に適切な指導及び巡視に努め山岳環境の保全に資する。

(8) 総会・役員会(公3-9)開催事業

総会は年 1 回、役員会は月一回定例的に開催し、円滑な支部事業等の推進に努める。

2 共益事業

(1) 月例山行(共1-1)事業

公募型登山教室実施月を除く毎月、年間事業計画に基づき、山行集会委員会で「月例山行」を企画立案して会員等の山行技術の向上と力量の継続を図ることを目的に実施する。

(2) 親睦・交流(共1-4)事業

会員等相互の親睦を図るため、夏のビールパーティ、年末の支部晩餐会 & オークションを実施する。更に、本部主催・他支部主催・宮城山形支部交流事業に積極的に参加し、情報の収集並びに全国の会員等との親睦を図る。

(3) 情報発信等(共1-5)事業

宮城支部の情報誌として、「宮城山岳通信」を年4回、「宮城山岳」を年 1 回発行する。本年度は「宮城山岳通信」第 36 号～第 39 号を、「宮城山岳」第 29 号を発刊し情報発信に努める。また、情報発信、情報共有、既存資料のアーカイブの推進のため、デジタル化 W・G を設置し、検討を行い情報発信力の向上を図る。

令和7年度事業計画素案

No.	月日	行事名	場所	担当者
1	4月上旬	宮城山岳通信第36号発行		会報編集出版委員会
2	4月16日(水)	4月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
3	4月19(土)	令和7年度総会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
4	4月26(土)～	国東半島集中山行	大分県	事務局(本部古道調査PJT)
5	5月14(水)	5月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
6	5月18(日)	第1回榎有恒記念登山	泉ヶ岳	榎有恒特別委員会
7	5月28日(水)	支部連絡会議	ZOOM会議	事務局
8	5月31日(土)	第15回親子登山教室		山行集会委員会
9	6月上旬	宮城山岳第29号発行		会報編集出版委員会
10	6月7日(土)～8日(日)	登山医学会	石巻市専修大学	事務局
11	6月18日(水)	6月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
12	6月22日(日)	露払い山行		山行集会委員会
13	6月下旬	日本山岳会令和7年度総会	市ヶ谷アルカディア	本部事務局
14	7月上旬	宮城山岳通信第37号発行		会報編集出版委員会
15	7月11(金)～12(土)	第38回東北・北海道地区集会	洞爺湖温泉	北海道支部
16	7月16日(水)	7月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
17	7月17～24日	カナディアンロッキーの旅(アルパタ初登頂100周年記念)	カナダアルバータ州	本部PJ
18	7月19日(水)	7月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
19	8月3日(日)	ビールパーティー		事務局
20	8月20日(水)	8月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
21	8月24日(日)	第14回登山教室(沢登講習会)	二口	山行集会委員会
22	8月29日(金)～31日(日)	夏山山行		山行集会委員会
23	9月14日(日)～15日(月祝日)	第9回宮城・山形支部交流会(宮城支部担当)		事務局
24	9月17日(水)	9月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
25	9月20日(土)	第15回登山教室(セルフレスキュー講習会)		山行集会委員会
26	10月上旬	宮城山岳通信第38号発行		会報編集出版委員会
27	10月11日(土)～12日(日)	秋山山行(交流山行)		山行集会委員会
28	10月15日(水)	10月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
29	10月19日(日)	第16回親子登山教室		山行集会委員会
30	10月26日(日)～27日(月)	第38回全国支部懇談会	大坂ガーデンパレス	関西支部
31	11月19日(水)	11月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
32	11月30日(日)	初冬山行		山行集会委員会
33	12月6日(土)	本部晩餐会	京王プラザホテル	事務局
34	12月13日(土)	支部晩餐会	市内ホテル	事務局
35	12月17日(水)	12月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
36	1月1日(土)	元旦登山	泉ヶ岳	有志
37	1月21日(水)	1月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
38	2月1日(日)	厳冬期山行		山行集会委員会
39	2月18日(水)	2月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
40	3月18日(水)	3月定例役員会	仙台市生涯学習支援センター	事務局
41	3月29日(日)	早春山行		山行集会委員会

◎支部連絡会議等本部開催事業は随時追加

◎仙台市内小学校泉ヶ岳登山支援ボランティア参加

◎山岳古道調査特別委員会は必要に応じ随時開催

◎全国保護集会

◎月例山行年間計画(山行集会委員会で計画作成)

◎デジタル化W・G

◎榎有恒顕彰碑PJT

委員会・支部名	秋田支部	記入者及び連絡先：事務局長 小松芳美 akt@jac.or.jp
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	支部の現状把握と弱点克服に向けた活動の再構築。 魅力ある活動とすべく、山行の活発化と発信力の向上。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記入）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	6	太平山前岳・中岳歩道整備	①秋田支部 ②太平山前岳・中岳歩道 ③令和7年10月25日 ④会員以外参加あり ⑤40,000円
2		1	7	山岳古道調査	鳥海山古道（秋田側）の報告（補足調査と報告内容の検討） ①秋田支部 ⑤10,000円
3		1	7	他組織主催山行への協力	市民登山等への協力 ②③未定
4		3	9	支部総会 役員会 年3回 事務局会議 年6回	支部総会 ①支部主催 ②協働大町ビル ③4月 ④なし ⑤会費制 ⑥懇親会あり 役員会 事務局会議 ①支部主催 ②未定 ③未定 ④なし ⑤事務費
5		4	1	安全登山	①支部主催 ②③未定 ④会員外参加あり ⑤未定 ・支部山行 2回 ・山の日山行 1回 ・有志山行 6回 ・ゆっくり山行 2回
6		4	4	東北・北海道地区集会の準備	令和8年度に秋田支部担当で開催予定の、「第39回東北北海道地区集会」の準備作業 ①秋田支部 ②③選定に向け現地調査等を経て検討 ④なし ⑤20,000円
7		4	5	情報発信	会報の発行 年4回 ⑤55,000円
8		4	6	会員増加への取り組み	支部山行時に会員以外の参加者を勧誘

2025（令和7）年度 山形支部事業計画（案）

日付	曜	行事	場所	担当
4月5日	土	2025年度山形支部総会	寒河江市文化センター	事務局、役員
4月19日	土	月山春スキー	月山スキー場-石跳川	事務局
5月17日	日	蔵王害虫被害調査	地藏山頂駅-三宝荒神山 -ザンゲ坂-樹氷高原駅	野堀
5月31日	土	第1回支部役員会	未定	事務局
6/21-22	土日	山小舎探訪	鳥海山 大清水小屋 (泊)、百宅コース	鈴木
6月中旬		アルパ インフォビ デ オクラブ 写真展	酒田市総合文化センター	志田、瀬川
7月11-12日	金土	東北北海道地区集会	洞爺湖温泉 洞爺観光 ホテル	北海道支部
7/28-30	月火水	それぞれの白馬	北アルプス・後立山 立教山荘（泊）	鈴木
8/30-31	土日	公益清掃登山＋芋煮会	蔵王 山形山岳会山小屋(泊)	日向、沼部
9月13-14日 or14-15日	土日 日月	宮城支部との交流会	未定	宮城支部
9月27日	土	第2回支部役員会	未定	事務局
10月8-10日	水木金	それぞれの上高地	北アルプス・上高地 山研	佐藤一
11月1-2日	土日	支部晚餐会	村山地区	粕谷、日向 武田
2026年 1月15-17日	木金土	樹氷原を滑る会	蔵王温泉スキー場	河口
2月21日	土	第3回支部役員会	未定	事務局
3月12-13日	木金	天元台を滑る会	天元台 大笠山荘（泊）	沼部、結城
2026（令和8）年度当初に予定の事業				
4月4日	土	2025年度山形支部総会	未定	事務局
4月16日	木	月山春スキー	月山スキー場-石跳川	河口

○学校から見える山事業

○支部報「やま」発行

◎国東半島集中山行（本部山岳古道事業）4/25-27

◎全国支部懇談会（関西支部）

委員会・支部	福島支部	記入者及び連絡先： 佐久間隆夫 090-2959-4863
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	公益事業としては、山を楽しむための安全登山や登山技術を高めるための講習会、支部活動では年齢と体力に合わせた低山も含めたバリエーション豊かな支部山行を若手も含めて計画、そのための各委員会(山行委員会等)の活性化を図ってゆく。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（公記）	カテゴリー（1）	事業区分（別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	5	フリークライミング講習会	①日本山岳会福島支部 ②本宮市岩根地内黒岩岩壁 ③5月中旬 ④会員外参加者あり ⑤保険含み5万円程度 ⑥トプロープでの数種類の岩壁登攀を体験
2		1	6	登山道整備作業、植生復活事業	①日本山岳会福島支部 ②吾妻山一切経山、東吾妻山エリア ③7月 ④会員外参加者なし ⑤1万円程度 ⑥浄土平を起点として登山客の多い東吾妻山登山道の灌木枝の整備などを実施
3		1	7	山の日親子登山	①日本山岳会福島支部 ②磐梯山エリア・猫魔ヶ岳 ③8月11日 ④会員外参加者あり ⑤保険含み5万円程度 ⑥山の日に親子で登山を楽しみながら大自然の雄大さを体感し、自然の大切さを学ぶ
4		1	5	初級者向け安全登山講習会	①日本山岳会福島支部 ②6－7月に福島市内で座学を行い、8－9月で吾妻山、安達太良山で実技講習を行う。③6－9月の4か月間 ④一般公募30人 ⑤会場費、保険で5万円 ⑥今回初めての試みですが若い方々を対象にして会員増加につなげられればと思います。
5		1	7	斎藤山ふれあい登山	①斎藤山登山実行委員会、日本山岳会福島支部は後援 ②福島県南会津郡南会津町に聳える斎藤山 ③10月第3日曜日 ④会員外参加者あり ⑤3万円程度 ⑥全国の斎藤さんいっしやいをキャッチフレーズに毎年斎藤山に集い、登山の楽しさ、人との交流の温かさを実感する毎年恒例の行事である。

委員会・支部名	茨城支部	記入者及び連絡先：星埜由尚(ibk@jac.or.jp)
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針	講演会、山行を実施し、山への関心を高め普及活動に努める。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号	カテゴリー	事業区分	事業名	内容
		公1	7	講演会の開催	①茨城支部②学習センター講座③隔月第二土曜日④有⑤13000円
		公1	7	県北ロングトレイルの応援	①茨城県②茨城県北部③随時対応④一般ボランティア活動
		共1	1	山の日・筑波山集中登山	①茨城支部② 筑波山③8月11日④会員⑤各自負担
		共1	1	関東4支部懇談会山行	①茨城支部②未定③未定④会員⑤各自負担

委員会・支部名	栃木支部(その1)	記入者及び連絡先:渡邊雄二 090-1033-9954
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	活動目標:クラブライフの充実と県内登山界への貢献 活動方針:会員相互の尊重	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	門 号 (記 号)	カテ ゴ リ ー 公 開 ： 1	事業区 分 (別 紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	5	親子登山教室	①主催者、栃木支部 ②開催場所、奥日光 ③開催日時、令和6年7月 ④会員外の参加の有、会員外の親子 ⑤費用概算、20万円 ⑥その他特記事項、栃木県教育委員会、日光市教育委員会の後援
2		1	6	栃木県山岳遭難防止協議会	①主催者、協議会の構成員 ②開催場所、宇都宮市 ③開催日時、令和6年5月 ④会員外の参加の有、各山岳団体 ⑤費用概算、なし ⑥その他特記事項、事務局は栃木県庁内
3		1	7	山の講演会	①主催者、栃木支部 ②開催場所、宇都宮市 ③開催日時、令和7年2月 ④会員外の参加の有、一般参加者 ⑤費用概算、5万円 ⑥その他特記事項、なし
4		1	7	海外登山の集い	①主催者、栃木支部 ②開催場所、宇都宮市 ③開催日時、令和7年3月 ④会員外の参加の有、一般参加者 ⑤費用概算、5万円 ⑥その他特記事項、なし
5		1	7	栃木県山の日協議会	①主催者、協議会の構成員 ②開催場所、宇都宮市 ③開催日時、令和6年6月 ④会員外の参加の有、構成員 ⑤費用概算、なし ⑥その他特記事項、なし
6		3	2	日光・那須清掃登山	①主催者、栃木県山岳・スポーツライミング教会との共催 ②開催場所、奥日光・那須 ③開催日時、令和6年7月、9月 ④会員外の参加の有、一般参加者 ⑤費用概算、なし ⑥その他特記事項なし
7		3	9	支部総会、委員会	①主催者、栃木支部 ②開催場所、宇都宮市 ③開催日時、総会は令和6年5月、委員会は年間6回 ④会員外の参加の無し ⑤費用概算、5万円 ⑥その他特記事項、なし

委員会・支部名	栃木支部（その2）	記入者及び連絡先:渡邊雄二 090-1033-9954
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	活動目標:クラブライフの充実と県内登山界への貢献 活動方針:会員相互の尊重	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号 (記)	カテゴリー (公Ⅰ:1 公Ⅱ:2)	事業区分 (別紙)	事業名 (任意の名称で可)	内容 (①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記) 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		4	1	安全登山	①主催者、栃木支部 ②開催場所、未定 ③開催日時、支部山行年間4回(春夏秋冬)、マスタース山行年間6回、ユース山行年間4回 ④会員外の参加、ゲスト ⑤費用概算、参加者負担 ⑥その他特記事項、なし
2		4	4	交流・懇親会	①主催者、栃木支部 ②開催場所、未定 ③開催日時、年間4回(春夏秋冬) ④会員外の参加、ゲスト ⑤費用概算、参加者負担 ⑥その他特記事項、なし
3		4	5	情報発信(支部報、HP)	①主催者、栃木支部 ②開催場所、事務局 ③開催日時、定期的に発信 ④会員外の参加の有、HPの閲覧 ⑤費用概算、10万円 ⑥その他特記事項、なし
4		4	6	会員増加の取り組み	①主催者、栃木支部 ②開催場所、主催事業会場 ③開催日時、未定 ④会員外の参加の有、一般参加者 ⑤費用概算、なし ⑥その他特記事項、なし

提出支部名（ 群馬支部 ）

事業の一覧表を見て実施する予定の事業を記入してください。該当しない項目は記入不要。事業区分が判断がつかないものは事業区分番号の記入は不要です。

通し 番号	番号 (記入不 要)	公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	支部記入欄
1		1	7	ぐんま山フェスタ2024	群馬県を中心とした山岳資源やアウトドアの魅力発信、認知度向上を主な目的 主催：ぐんま山フェスタ実行委員会 共催：日本山岳会群馬支部、群馬県山岳連盟、群馬県勤 労者山岳連盟 スタッフ6名程度／会員参加者10名程度／一般参加者2,500名 Webページ等
2		1	7	山の日イベントin谷川岳	谷川岳周辺の登山及び自然観察 主催：群馬県山岳団体連絡協議会 協力：日本山岳会群馬支部 谷川岳周辺 スタッフ10名程度／一般参加者20名 Webページ
3		1	7	自然観察会	自然観察会（子供参加可） 日本山岳会群馬支部 講師1～2名 スタッフ10名程度 参加者30名程度 Webページ、新聞
5		4	1	安全登山研修会	安全登山に関する研修会 日本山岳会群馬支部 前橋市中央公民館、その他現地 スタッフ5名/会員10名 会員用グループメール 30,000程度
6		2	1	支部主催会員向け山行	実施回数10回/山行9回、スキー1回
7		1	7	支部主催一般公募山行（登山教 室）	
8		4	1	支部主催会員向け講演（講習） 会	
9		1	7	支部主催一般公募講演（講習） 会	
10		1	7	他組織主催の山行・講演会への 参画	県民登山
11		3	9	支部会議開催回数	総会、役員会等/総会5月、役員会偶数月1回第二水曜日
12		3	9	支部報	発行回数/5, 9, 2月
12		3	9	新入会員獲得	新入会員2名、新入準会員2名

		4	5	支部報	年間3回の支部報発行により、会員及び一般への情報発信
					日本山岳会群馬支部
					5月、9月、2月
					6名程度
					会員用グループメール
					50000円程度
		4	5	Webページ管理	Webページによる情報発信
					日本山岳会群馬支部
					更新は随時
					4名程度
					Web
		4	1	支部山行	年間10回程度の山行（冬山含む）、上高地等
					日本山岳会群馬支部
					県内の山（尾瀬、冬季谷川は必ず含む）、上高地（北アルプス北部周辺）
					講師：群馬支部会員、参加者：群馬支部会員、一般参加は一部参加可
					群馬支部グループメール、Webページ
		1	7	木暮理太郎碑前祭（仮称）	木暮理太郎を偲ぶイベント
					日本山岳会群馬支部・木暮理太郎翁を偲ぶ会
					太田市 木暮理太郎碑
					11月3日
					参加者：群馬支部会員、木暮理太郎翁を偲ぶ会会員、その他関係者
					群馬支部グループメール、Webページ等

委員会・支部名	埼玉支部	記入者及び連絡先：事務局長 林 信行 携帯080-2256-4829
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	各委員会は、活動計画の完全消化を目指す。その過程で、安全登山に関わる知識と登山技術を共に学び、自立した登山者の育成と組織を担う人材確保に繋げる。公益社団法人の組織であることを認識し、多様な公益事業活動を展開して行く。	

実施予定の事業（取り組み）

申し込み番号	部会番号	カテゴリー（公：1）	事業区分（別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	5	第7期埼玉やま塾	①埼玉支部 ②机上一浦和コミュニティセンター、実技一大高取山、武甲山、伊豆ヶ岳、雲取山④会員外あり⑤20000円/人⑥新入会員の増加と構成年齢の若返りをはかる。
2		1	8	大久保春美記念ふれあい登山	①社会貢献委員会②宝登山③4/5（土）9:00秩父鉄道野上駅集合④会員外有⑤⑥（一社）埼玉県障害者スポーツ協会/（公社）日本山岳会埼玉支部
3		3	2	清掃登山	①社会貢献委員会②大高取山③5/10(土) ③未定④会員外無⑤なし⑥SMSCAクリーン登山月間)
4		1	5	安全登山講演会	①安全登山委員会②大宮ソニックシティ③4/24(木) 19:00～21:00④会員外有剛
5		1	5	安全登山講習会	①安全登山委員会②飯能市市民会館及びその周辺③5/17（土）④会員のみ⑤500円/人
6		1	5	安全登山講習会	①安全登山委員会②乾徳山高原ヒュッテと乾徳山③10/11(土)～12日(日) ③会員のみ④会費無し
7		1	5	安全登山講演会	①安全登山委員会②埼玉会館③14:00～16:00④会員外有⑤500円/人
8		1	11	ラオス森林再生国際協力植樹ツアーへの参加	①自然保護委員会②ラオス国ビエンチャン県③5/24（土）～28（水）④会員外無⑤⑥
9		3	1	森づくり活動	①自然保護委員会②秩父市久那③4/26（土）、8/30（土）、10/25（土）④会員外有⑤⑥秩父里の森の会コラボ
10		3	2	シカ食害実態調査	①自然保護委員会②小鹿野町二子山地区③5/17（土）～18（日）④会員外無⑤⑥追跡調査
11		1	3	山地帯～高山帯植生観察山行	①自然保護委員会②会津駒ヶ岳、桧枝岐村③7/26（土）～27日（日）④会員外無⑤⑥
12		3	3	自然保護全国集会	①自然保護委員会②妙高山・火打山③10/18(土)～10/19（日）④会員外無、⑤⑥
13		1	3	大高取山自然観察会	①自然保護委員会 ②越生町 ③11/22（土）④会員外有
15		3	3	講演会・シンポジウム	①自然保護委員会②埼玉県生物多様性センター③3/20（金）④会員外無⑤⑥埼玉の自然を知ろう！
16		1	1	皆野アルプス	①山行委員会、②皆野アルプス、③4/27（日）④会員外無、⑤⑥

17		1	1	鳴神山	①山行委員会、②鳴神山、③5/11（日）④会員外無、⑤⑥
18		1	1	十文字峠越え	①山行委員会、②十文字峠越え、③5/31(土)～6/1（日）、④会員外無、⑤⑥
19		1	1	両神山	①山行委員会、②両神山、③6/8(日) ④会員外無、⑤⑥
20		1	1	甲武信ヶ岳	①山行委員会、②甲武信ヶ岳、③6/22（日）、④会員外無、⑤⑥
21		1	1	上高地山岳研究所泊	①山行委員会、②未定、③7/12（土）～14日（月）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	槍ヶ岳	①山行委員会、②槍ヶ岳、③8/23（土）～25（月）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	富士山	①山行委員会、②富士山、③8/31(日)、④会員外無、⑤⑥
		1	1	雁坂峠越え	①山行委員会、②雁坂峠越え、③9/6（土）～7（日）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	鹿島槍ヶ岳	①山行委員会、②鹿島槍ヶ岳、③10/4（土）～5（日）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	八甲田山、岩木山	①山行委員会、②八甲田山・岩木山、③10/18（土）～19（日）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	宝篋山	①山行委員会、②宝篋山、③11/9(日)、④会員外無、⑤⑥
		1	1	棒ノ嶺・岩茸石山	①山行委員会、②棒ノ嶺・岩茸石山、③11/16(日)、④会員外無、⑤⑥
		1	1	城峯山	①山行委員会、②城峯山、③12/6(土)、④会員外無、⑤⑥
		1	1	龍崖山	①山行委員会、②龍崖山、③12/13（日）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	縞枯山・北横岳	①山行委員会、②縞枯山・北横岳、③1/17(土)～18日（日）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	長瀬アルプス	①山行委員会、②長瀬アルプス、③2/11（水）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	天狗岳	①山行委員会、②天狗岳、③2/14（土）～15（日）、④会員外無、⑤⑥
		1	1	三峯山参詣道	①山行委員会、②三峯山参詣道、③3/8(日)
		1	1	赤岳	①山行委員会、②赤岳、③3/14（土）～15（日）
		1	5	情報発信（支部報：3回/年）HP（更新随時）	①支部報編集担当、HP担当、②HP、配布他、③6月、11月、3月中旬④会員外無、⑤⑥
		1	6	会員募集（随時）	①埼玉支部 & 各支部員②各行事開催、HP紹介他、③随時、④⑤⑥

委員会・支部名	千葉支部	記入者及び連絡先：三田 博 090-9158-3065
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	県内の登山道の整備を引き続きおこない、安全登山に寄与する。また、児童養護施設の子供たちとの野外活動支援、中学校登山の引率補助をおこなう。若手会員向けに雪山・岩登り・沢登りなどの講習山行の随時開催。ウォーキングや自然観察会などシニア会員向け企画もおこなう。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記）	カテゴリー（公Ⅰ：1 公Ⅱ：2）	事業区分（別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	6	房総の山復興プロジェクト	台風等で被害を受けた房総の山の登山道整備を県内3山岳団体で共同事業として行っている①千葉支部②千葉県内の山③2024年11月から2025年3月まで随時④参加希望があれば一般可⑤参加者交通費補助、資材費合計で30,000円
2		1	10	中学校登山支援	千葉県袖ヶ浦市の中学校登山のガイド補助をおこなう①袖ヶ浦市内の5中学校②長野、栃木等の山③2025年9月④支部会員⑤スタッフ交通費補助30,000円⑥袖ヶ浦市立中学校5校に対しておこなう。
3		1	9	児童養護施設課外活動支援	千葉県松戸市の児童養護施設「晴香園」の課外活動ハイキングの引率補助をおこなう①松戸市児童養護施設「晴香園」②千葉県内および近郊のハイキングコース③年間3回程度④会員と会友で引率の補助をする⑤スタッフ交通費補助ほか20,000円
4		3	9	支部役員会	①千葉支部②役員会：オンラインまたはレンタル会議室③原則毎月、年12回④なし⑤30,000円
5		3	9	支部総会・記念講演会	①千葉支部②千葉市生涯学習センター③5月10日④講演会のみ会員外参加あり⑤20000円
6		共	1	支部山行	①千葉支部②各地の山③年間計画による④紹介者同伴の場合は参加可とする⑤参加者各自負担⑥ウォーキング・自然観察会を含め年40～50回を目標
		共	1	ガイドンス山行	①千葉支部②千葉または近県の山③入会検討中または入会后間もない会員向け④会員外参加可⑤10,000円⑥新会員獲得と定着のための事業
		1	6	県内山岳3団体交流事業	①CMSCA・千葉労山・JAC②原則リモート③年5回程度④会員外参加あり⑤10,000⑥登山道整備および情報交換
		1	5	初級登山教室	登山経験の浅い会員および一般向けに登山教室をおこなう①千葉支部主催②県内貸し会議室（机上講習）、県内および近郊の山（実技講習）③2024年4月～9月で3回④一般参加も可⑤講師交通費補助10,000円⑥講師は支部会員がおこなう
		共	5	千葉支部だより発行	①千葉支部②なし③年4回発行④会員外無し⑤郵送費含め250,000円

東京支部 年間事業計画(案)

*支部員数=100人を想定

*巡航状態の年間=4/1~3/31 (2025年度の予定ではありません)

2025.2.21版

4月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会	10月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会
☆	初級者講習会・①机上(登山の準備)	☆	初級者講習会・①-1机上(セルフレスキューとロープワーク)
○	月例山行(初級)	☆	初級者講習会・①-2実地(セルフレスキューとロープワーク)
○	月例山行(中級)	○	月例山行(初級)
○	平日山行	○	月例山行(中級)
○	平日夜ポルダリング	○	平日山行
		○	平日夜ポルダリング
5月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会	11月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会
☆	初級者講習会・②-1机上(登山の基礎:装備~歩き方)	☆	初級者講習会・②-1机上(地図読み ステップ2)
☆	初級者講習会・②-2実地(登山の基礎:装備~歩き方)	☆	初級者講習会・②-2実地(地図読み ステップ2)
○	月例山行(初級)	○	月例山行(初級)
○	月例山行(中級)	○	月例山行(中級)
○	平日山行	○	平日山行
○	平日夜ポルダリング	○	平日夜ポルダリング
6月	※ 総会	12月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会
◎	運営会議 及び 各運営チーム打合せ会	☆	初級者講習会・③机上(山の救急医療)
☆	初級者講習会・③-1机上(地図読み ステップ1)	○	月例山行(初級)
☆	初級者講習会・③-2実地(地図読み ステップ1)	○	月例山行(中級)
~7月上旬	☆ 初級者講習会・④-1机上(気象)	○	平日山行
~7月上旬	☆ 初級者講習会・④-2実地(気象)	○	平日夜ポルダリング
○	月例山行(初級)		
○	月例山行(中級)		
○	平日山行		
○	平日夜ポルダリング		
7月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会	1月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会
☆	初級者講習会・⑤-1机上(山小屋泊での縦走登山)	☆☆	雪山入門講習会・⑥机上(雪山の知識)
☆	初級者講習会・⑤-2実地(山小屋泊での縦走登山)	☆	初級者講習会・⑥実地(冬の歩き方)
○	月例山行(初級)	○	月例山行(初級)
○	月例山行(中級)	○	月例山行(中級)
○	平日山行	○	平日山行
○	平日夜ポルダリング	○	平日夜ポルダリング
8月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会	2月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会
○	月例山行(初級)	☆	初級者講習会・⑦机上(山の歴史と文化)
○	月例山行(中級)	☆☆	雪山入門講習会・⑦-1机上(雪山基礎講習1)
○	平日山行	☆☆	雪山入門講習会・⑦-2実地(雪山基礎講習1)
○	平日夜ポルダリング	○	月例山行(初級)
		○	月例山行(中級)
		○	平日山行
		○	平日夜ポルダリング
9月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会	3月	◎ 運営会議 及び 各運営チーム打合せ会
☆	初級者講習会・⑧-1机上(テント泊での登山)	☆☆	雪山入門講習会・⑧-1机上(雪山基礎講習2)
☆	初級者講習会・⑧-2実地(テント泊での登山)	☆☆	雪山入門講習会・⑧-2実地(雪山基礎講習2)
○	月例山行(初級)	○	月例山行(初級)
○	月例山行(中級)	○	月例山行(中級)
○	平日山行	○	平日山行
○	平日夜ポルダリング	○	平日夜ポルダリング
春	○ 季節合宿山行(春:年4回)	秋	○ 季節合宿山行(秋:年4回)
□	自然保護・環境保全活動(春:年2回)	□	自然保護・環境保全(秋:年2回)
□	社会貢献・障害者サポート登山(春:年2回)	▽	登山用品WEB(メーカー・販売店)(春:年2回)
▽	登山用品WEB(メーカー・販売店)(春:年2回)		
夏	○ 季節合宿山行(夏:年4回)	冬	○ 季節合宿山行(冬:年4回)
□	社会貢献・障害者サポート登山(夏:年2回)	▽	救急法研修会(日赤・消防署)(年1回)
随時	▽ 文化企画(講演会・映画鑑賞・写真展訪問・聖地探訪)	番外	○ 海外トレッキング(登山)

東京多摩支部

令和7年度事業計画（案）

期 日	内 容	担 当
I.公益目的事業		
公-I 登山振興事業		
(4)インターネットによる情報提供事業		
通年	H P による情報発信	ICT 委員会
通年	多摩百山更新のための調査	多摩百山 WG
(5)安全登山の啓発事業		
実技年 11 回、机上年 8 回		
	1 2 期登山教室（初級）	登山教室 PT
5 月平日夜間	山岳遭難防止講演会	安全対策委員会
8 月 1 1 日	安全登山等周知活動	安全対策委員会
(7)登山文化の普及事業		
通年	各種イベントでの一般登山者への日本山岳会と東京多摩支部の活動の広報	会報広報委員会
通年	奥多摩 B C の定期オープン及び多摩百山の情報、会員による絵画などの展示	奥多摩 B C 運営委員会
通年	山岳古道の調査とそれに係る原稿執筆・各種データ整備など	山岳古道 P T
8 月 9～11 日	「山の日」啓発活動	安全対策委員会・奥多摩 B C 運営委員会
3 月	講演会	総務委員会
公-III 山岳環境保全事業		
(2) 山岳環境の保全保護活動		
通年	野火止自然保護地域の保全活動	野火止保全活動 P T
6 月中旬・1 1 月中旬		
	三ツ峠アツモリソウ保護活動（除草作業・種まき作業）	自然保護委員会
未定	おらが山お掃除大作戦	山行委員会
(3) 自然保護の啓発活動		
4 月週末	自然保護観察会	自然保護委員会
1 0 月末	自然保護講演会	自然保護委員会
(9)公益共通		
6 月 7 日	通常総会	総務委員会
7 月初旬	新入会員オリエンテーション	総務委員会
8 月 9～11	奥多摩 B C での納涼会と花火鑑賞会の開催	奥多摩 B C 運営委員会
毎月	各委員会の活動・例会	各委員会

期 日	内 容	担 当
Ⅱ.共益事業		
共-Ⅰ 会員向けの事業		
(1)安全登山（山行・安全講習）		
毎月週末	定例山行	山行委員会
毎月平日	平日山行	山行委員会
毎月1回	中級登山教室	登山教室PT
年数回	登山教室スタッフ研修会	登山教室PT
年4回	リーダー講習会	山行委員会
6月週末	安全登山講習会(フィールドでの各種対応シミュレーション)	安全対策委員会
7月平日夜間	山のセルフレスキュー講習会(テーピング)	安全対策委員会
10月週末	登山技術講習会(登山中のロープ活用法)	安全対策委員会
11月平日夜間	山のセルフレスキュー講習会(冬山の医療)	安全対策委員会
3月週末	東京消防庁上級救命講習受講	安全対策委員会
(3)自然保護・環境保全		
4月	野火止自然保護地域の自然観察会	野火止保全活動PT
(4)交流・懇親		
4月中旬の日曜	15年記念懇親山行・新入会員との交歓散策	山行委員会・総務委員会
8月	ビアパーティー	総務委員会
11月8日	秋の芋煮会と奥多摩溪谷散策	奥多摩BC運営委員会
12月7日	晩さん会山行	事務局・山行委員会
1月12日	初詣山行と奥多摩BCルーム開き	奥多摩BC運営委員会
1月	新春の集い	総務委員会
未定	3支部懇親山行	山行委員会・事務局
未定	お楽しみ会	自然保護委員会・野火止保全活動PT
(5)情報発信		
通年	メルマガたま通信の配信と配信先の管理	会報広報委員会
5月、8月、11月、2月	会報たまの編集・作成・発送・ネットでの配信	会報広報委員会
(6)会員増加への取り組み		
通年	会員の入会促進活動	各委員会
通年	各種イベントでの東京多摩支部の活動の広報	会報広報委員会

神奈川支部 令和7年度事業計画

日本山岳会神奈川支部/事務局 永井泰樹

スローガン「みんなの日本山岳会」

ビジョン「すべての人に山の楽しさを」

1. 基本方針 … 会員による充実したクラブライフを

- ・会員相互間の親睦・連携を深めて、組織を確かなものにする。
- ・支部の特長を活かした計画的またはイベント的な事業を実施する。
- ・各事業は参加者負担による独立採算を原則とする。

2. 具体的方針

参加者は保険への加入を前提として、各自の自己責任で申し込みができるものとするが、申し込み後はリーダーの指示（参加の可否を含めて）にすべて従うものとする。支部所属以外の会員及び非会員の参加については、原則として、役員の紹介があってリーダーが許可した場合に限る。

山行計画の立案は、(1)の山行区分の支部山行として行い、(2)の5段階のレベルに分けて実施する。必要に応じて申し込み対象に年齢などについて制限を設けることができるものとする。本年度は、25 回程度を目安に実施する。

支部の特長を活かした計画的またはイベント的な事業は、城跡ハイキングや関東ふれあいの道ハイキングや若手育成などがあり、中長期的な目標に基づきプロジェクト形式で行う。

(1) 山行区分

支部山行：支部が主催するすべての山行
個人山行：支部会員が個人的に行う山行

(2) 山行レベル(5段階)

レベル1(入門)：ハイキング程度、一般登山道の3時間程度の山行
レベル2(初級)：一般登山道の5時間程度の山行
レベル3(中級)：一般登山道の長時間の山行、小屋泊の夏山縦走登山
レベル4(上級)：テント泊の夏山縦走登山、冬山・沢登り・岩登りの初級
レベル5(超上級)：冬山・沢登り・岩登りの本格登山(原則としてガイドが同行)

(3) 計画的な事業

(3-1) 公益事業として

公1-7 ・城跡ハイキング

神奈川県内には約400の城があったと言われている。小田原城を除き、それらのほとんどは中世・戦国期の城跡で、小高い丘に造られている。これらの城跡をハイキングの対象とし、それらをめぐる歴史探訪と健康づくりの文武両道ハイキングを行なう。

①5/10 大磯高麗城 ②9/13足柄城 ③11/8鎌倉城(1) ④1/10鎌倉城(2) ⑤3/14江戸城

公1-7 ・関東ふれあいの道ハイキング

関東ふれあいの道とは、環境省の長距離自然歩道構想に基づき関東地方1都6県が整備している総延長1,799kmの自然歩道のことである。別名を首都圏自然歩道という。今回、このうちの神奈川県エリアを歩き、健康増進を兼ねて美しい自然や田園風景、歴史や文化遺産にふれあうことを目的とする。

⑩4/12太田道灌・日向薬師のみち ⑪6/14順礼峠のみち ⑫10/11丹沢山塊東辺のみち

⑬12/20山里から津久井湖へのみち ⑭2/7峰の薬師…… 全17コースの(⑩～⑭)

公1-10 ・山の日事業：山の日制定を記念した公益的な事業を通じて一般の人に国民の祝日「山の日」の意義を知ってもらう

8/11山の日HADANO イベント（フォトロゲイニング）（県岳連主催）

・講演会・講習会などの山行以外の事業

- 公1-7 ・岡野金次郎講演会 (4/27)
- 公1-7 ・第2回岡野宇金次郎碑前祭(5/10)
- 公1-5 ・アウトドアレスキュー講習（日本赤十字社神奈川県支部との共催(3/14.15.20)or(3/20.21.22)

(3-2)共益事業として

- 共1-1 ・赤倉高原プロジェクト
 年4回(春夏秋冬)にてイベントを計画
- 共1-1 ・初級・中級向けステップアッププロジェクト(山行委員会山行:2回)
 丹沢や箱根のバリエーションルートを主体とし、経験の浅い支部員のスキル向上を図る
- 共1-3 ・自然観察会
 年4回を実施予定（県外・県内）
 ①4/26八菅山・鳶尾山 ②6/7舞岡公園 ③9/27多摩自然遊歩道
 ④2/14東京湾野鳥公園

(4)その他活動

- 公3-9 支部総会
 年1回通常総会の開催(5/24) かながわ県民センター604会議室
- 公3-9 支部役員会
 月1回第3木曜日(8月を除く) かながわ県民センター会議室にて
- 共1-5 支部報
 年4回発行（4月、7月、10月、1月）

令和7年度（2025年度）事業計画（越後支部）

支部名	越後支部	記入者及び連絡先：事務局長・玉木大二郎
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針	1 新入会員の勧誘活動の推進 2 会員相互の親睦登山及び交流会の活性化	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	（記入）	カテゴリー 公Ⅰ：1	事業区分 (別紙)	事業名	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項）
1		1	公1-7	第68回高頭祭 (併会第70回弥彦山松明登山祭)	①越後支部 ②弥彦山大平園地高頭仁兵衛翁寿像前 ③7/25（金） ④会員約50名、会員外約50名 ⑤3万円（献花・献酒代等） ⑥山の日記念事業として第2代会長高頭仁兵衛の遺徳を偲ぶセレモニーの開催及び本部から来賓を招き講演会を開催予定。
2		1	公1-5 公1-6 公1-7	公募登山	①越後支部 ②③4/10（木）中ノ俣古道・海前峰、4/24（木）八石山、5/15（木）土埋山、6/26（木）猫魔ヶ岳、10/30（木）牛道、11/6（木）裏巻機山溪谷 ④会員及び会員外の公募参加あり ⑤検討中 ⑥会員外への登山普及と安全登山啓発活動を実施
3		1	公1-10	深沢小学校の登山行事の支援と講演会	①越後支部（支援活動のみ） ②弥彦山 ③9月～10月頃 ④参加児童約40名、会員6名程度 ⑤未定 ⑥高頭仁兵衛の母校である長岡市立深沢小学校の弥彦山登山行事の支援を実施。また、深沢小学校で「郷土の偉人・高頭仁兵衛翁」の講演会を実施する。
4		1	公1-5 公1-6 公1-7	弥彦山フェスティバルへの支援	①越後支部（支援活動のみ） ②弥彦山 ③10月頃 ④会員外約650名、会員6名程度 ⑤未定 ⑥民間テレビ局主催の登山フェスティバルにおいて支援活動及び支部名の登頂証明書の発行を実施
5		1	公1-7	山岳古道調査（日本山岳会創立120周年事業・越後支部創立80周年記念事業）	①越後支部 ②支部独自古道調査登山「塩の道（西回り）」と「松之山街道」 ③4未定 ④一部あり ⑤未定 ⑥支部独自の古道調査登山を実施
6		1	公1-7	支部主催一般向け講演（講習）会	①越後支部 ②弥彦山大平園地 ③7/25（木） ④あり ⑤1万円講師旅費 ⑥高頭祭における野外講演会
7		3	公3-2	弥彦山周辺の外来植物除去活動	①越後支部 ②弥彦山 ③5/10（土） ④会員外の参加予定あり ⑤2万円（作業備品、飲み物等） ⑥弥彦山頂及びその周辺において外来植物（主にフランス菊）の除去活動を実施
8		3	公3-2	弥彦山大平園地周辺の登山道整備	①越後支部 ②弥彦山大平園地周辺の登山道 ③7/25（金） ④会員外の参加予定あり ⑤検討中 ⑥高頭祭に合わせて会場周辺の登山道整備を実施
9		4	共1-1	支部主催会員向け講演（講習）会	①越後支部 ②③5月支部総会、12/13（土）支部年次晚餐会 ④なし ⑤2万円講演料及び旅費 ⑥講師等未定
10		4	共1-1	支部主催会員山行	①越後支部（山行委員会） ②③5/3～5景鶴山、6/21（土）鉾ヶ岳、8/2～3鳥海山、11/8（風倉山） ④一部会員外の参加見込みあり ⑤未定 ⑥会員相互の親睦交流登山を実施 同好会山行～スノートレッキング3回、フォットスケッチ2回、アルパインスキー5回
11		4	公3-9	支部総会の開催	①越後支部 ②③5/17（土） ④会員のみ約50名 ⑤未定 ⑥支部運営のための総会を開催

12		4	公3-9	支部理事会の開催	①越後支部 ②③5/17（土）第1回支部理事会、12/13（土）第2回支部理事会 ④支部理事約30名 ⑤未定 ⑥支部運営のための理事会を開催
13		4	公3-9	支部専門委員長会議の開催	①越後支部 ②③7/6（日）第1回会議、9/28（日）第2回会議、3/1（日）第3回会議 ④支部専門委員長等約20名 ⑤未定 ⑥支部運営のための専門委員長会議を開催
14		4	公3-9 共1-4	支部晩餐会の開催	①越後支部 ②③12/13（土） ④会員約50名 ⑤未定 ⑥記念講演と会員相互の親睦交流のための晩餐会を開催
15		4	共1-5	支部報の発行	①越後支部 ③発行予定日2/15、6/15、10/15 ④会員への情報発信 ⑤未定 ⑥支部の活動状況を掲載して会員への情報共有を図る
16		4	共1-5	支部ホームページの公開	①越後支部 ③適宜更新 ④会員内外への情報発信 ⑤未定 ⑥支部の活動状況を公開して情報発信を実施
17		4	共1-6	会員募集	①越後支部 ②③適宜 ④会員外への募集 ⑤未定 ⑥支部山行や新潟県山岳協会等の行事を通して会員を募集する。新入会員目標は10名

提出支部名（ 富山 支部

事業の一覧表を見て実施した事業を記入してください。該当しない項目は記入不要。事業区分が判断がつかないものは事業区分番号の記入は不要です。

通し 番号	番号 (記入不要)	公Ⅰ：Ⅰ 公Ⅱ：Ⅱ	事業区分 (別紙)	事業名(任意の名称で可)	支部記入欄
1		1	7	第 4 0 回播隆祭	播隆上人の業績顕頌のために生家跡に建立した碑において式典を開催する。
					日本山岳会富山支部
					富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前
					令和7年6月1日(日)9:00～
					播隆上人生家の会・富山支部長の挨拶・遺品展示・会員15名、一般15名
					チラシ、支部のWeb
					10,000円
2		1	6	第 4 0 回播隆祭記念登山	播隆祭の後に高頭山(富山の百山)への記念登山を行う。
					日本山岳会富山支部
					富山市旧河内村播隆上人顕頌碑前から約10分で高頭山登山口
					令和7年6月1日(日)10:00～
					会員参加者10名/一般参加者10名
					チラシ、支部のWebなど
3		1	6	高頭山登山道整備	播隆祭の後に高頭山(富山の百山)への記念登山に際して登山道整備を行う。
					日本山岳会富山支部
					高頭山登山道
					令和7年5月24日(土)
					支部会員10名
					支部のWebなど
					20,000円
4		1	7	第 1 5 回山岳講演会	主に支部会員が講師となって講演会を行う。
					日本山岳会富山支部
					令和8年2月予定
					支部会員25名/一般参加者30名
					チラシ、支部のWebなど
6		2	1	支部主催会員向け山行	山行5回
7		1	7	支部主催一般公募山行（登山教室）	
8		4	1	支部主催会員向け講演（講習）会	
9		1	7	支部主催一般公募講演（講習）会	
10		1	7	他組織主催の山行・講演会への参画	富山県民登山、富山市民登山
11		3	9	支部会議開催回数	総会(4月)/役員会(1回/2ヵ月第3火曜日)
12		3	9	支部報	発行回数/10月、3月に発行（124号、125号）
12		3	9	新入会員獲得	

委員会・支部名	石川支部	記入者及び連絡先：事務局長堀正春/hornet@nsknet.or.jp/090-1632-3589
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	地域地元山岳団体との交流、登山道の維持整備、会員の会行事への参加呼びかけ、支部活性化	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記号）	カテゴリー（公：1、私：2）	事業区分（別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	久弥祭	①久弥祭実行委員会、②九谷ダムサイト広場、③4月27日(日) ④一般参加あり、⑤負担なし、⑥終了後に富士写ヶ岳登山・石川支部は実行委員会メンバーとして参加
2		1	6	富士写ヶ岳登山道整備	①石川支部、②富士写ヶ岳・不惑新道・火燈古道、③5月第四土曜日、④他の山岳会と協力（石川労山）⑤動力機器借り上げ費20,000、⑥当日雨天は翌日順延・整備区間は毎年設定移動する（参加人数などによる）
3		1	5	自然観察会	①石川支部、②近隣の山、③6月ごろ、④会員対象、⑤なし、⑥現地集合、現地解散
4		4	5	支部報	年2回発行 9月末 3月末
5		4	5	H P	全面更新も含めて維持管理とし、広報とする

委員会・支部名	石川支部	記入者及び連絡先：事務局長堀正春/hornet@nsknet.or.jp/090-1632-3589
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	地域地元山岳団体との交流、登山道の維持整備、会員の会行事への参加呼びかけ、支部活性化	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記号）	カテゴリー（公：1、私：2、共：3）	事業区分（別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	久弥祭	①久弥祭実行委員会、②九谷ダムサイト広場、③4月27日(日) ④一般参加あり、⑤負担なし、⑥終了後に富士写ヶ岳登山・石川支部は実行委員会メンバーとして参加
2		1	6	富士写ヶ岳登山道整備	①石川支部、②富士写ヶ岳・不惑新道・火燈古道、③5月第四土曜日、④他の山岳会と協力（石川労山）⑤動力機器借り上げ費20,000、⑥当日雨天は翌日順延・整備区間は毎年設定移動する（参加人数などによる）
3		1	5	自然観察会	①石川支部、②近隣の山、③6月ごろ、④会員対象、⑤なし、⑥現地集合、現地解散
4		4	5	支部報	年2回発行 9月末 3月末
5		4	5	H P	全面更新も含めて維持管理とし、広報とする

委員会・支部名	福井支部	記入者及び連絡先： 亀田友紀 080-1956-3574
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	①従来からの公益事業、泰澄祭、森づくりの継続 ②会員の満足度向上のため、山行計画充実 ③山行を通じて新会員の勧誘を計る	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（公Ⅰ：1 公Ⅱ：2）	カテゴリー	事業区分（別紙）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	泰澄祭 ①福井支部 ②越知山 ③R7.5.25 ④有（100余名） ⑤60,000円 ⑥泰澄塾が主催する泰澄ウォークの引率。室堂の越知神社にて神事・コンサート開催。
2		3	1	森づくり ①福井支部 ②生糸集落（町所有地） ③4月～11月の第2・第4土曜 ④有 ⑤80,000円 ⑥小屋の維持管理、遊歩道・花壇等の整備管理、森の手入れ（伐採や植林など）。
3		3	9	総会 ①福井支部 ②泰澄の杜 ③4月中旬 ④無 ⑤40,000円 ⑥無
4		3	9	山行委員会 ①福井支部 ②福井市内 ③年4回 ④無 ⑤10,000円 ⑥例会山行の計画。
5		4	1	支部山行（例会山行、山城クラブ） ①福井支部 ②県内外の山城／山城 ③月2回／月1回 ④有 ⑤無 ⑥無
6		4	4	支部晩餐会 ①福井支部 ②亀の井ホテル福井 ③R7.12.14 ④無 ⑤無 ⑥無
		4	4	新年会山行 ①福井支部 ②西方ヶ岳 ③R7.1.19 ④有 ⑤無 ⑥新年会として山小屋で会員同士の親睦を図る
		4	4	5支部合同懇親山行 ①各支部持ち回り ②担当支部の山城・宿泊施設 ③年2回（2月、11月） ④無 ⑤無 ⑥まんなか5支部（福井、石川、富山、岐阜、京都・滋賀）での支部間交流、親睦、情報交換などを目的とした懇親会山行。
		4	5	支部報 ①福井支部 ②無 ③年1回（7月頃）発刊 ④無 ⑤100,000円 ⑥山行レポートや新会員の紹介などを掲載。
		4	5	ホームページ ①福井支部 ②無 ③随時更新 ④無 ⑤無 ⑥支部の行事や山行のレポートなどを掲載し活動をアピールしている。これを見て入会の問い合わせなどある。

令和7年度（2025年度）事業計画（山梨支部）

記入者：古屋寿隆 090-4539-3059 ymn@jac.or.jp

公益目的事業：【公1】Ⅰ 登山振興事業

2025.1.27

通番	事業区分	事業名	内容等（①主催者②開催場所③開催日時④会員外参加の有無⑤費用（円）⑥その他）
1	3	機関誌『甲斐山岳』第17号発行	①山梨支部③令和8.3/31⑤100,000⑥200部発行、図書館・マスコミ・関係先等配布
2	4	JACHP・SNSの活用	⑥事業計画・山行計画など随時掲載、一般登山者へのPR・公益事業への参加を募る
3	5	やまなし登山講習会の開催	①山梨支部②各山城③4月から毎月1回程度④有・公募⑤120,000⑥山岳遭難防止と山岳環境保護を目的 ⑥講習会の具体的11講座の概要は別紙
4	6	安全登山ハンドブックの配布	⑥公募登山・子どもと登山、山岳案内所、山小屋等への配布・設置
5	7	公募登山の開催	①山梨支部②各山城③月1～2回④有⑤各回3,000
6	7	山岳祭と記念山行の開催	1.第44回深田祭①韮崎市観光協会・協賛山梨支部②4/20③深田記念公園④有⑤5,500 ⑥記念山行は茅ヶ岳
			2.第7回田部祭①山梨市笛吹支所・協力山梨支部②西沢渓谷③4/29④有⑤5,500 ⑥記念山行は西沢渓谷一周
			3.第66回木暮祭①木暮碑委員会（増富ラジウム峽観光協会・山梨県山岳連盟・当支部） ・主管山梨支部②北杜市金山平③10/26④有⑤5,500⑥記念山行は五里山
7	7	山岳古道調査の実施	①山梨支部③随時④無⑤0⑥1.金峰山御嶽道10筋 2.南アルプス北部山岳古道10コース 3.富士山吉田道
8	10	第6回子どもと登山	①山梨支部（兼主管）・山梨県山岳連盟②未定③8/9④有（小中学生とその家族・付添人）⑤70,000

公益目的事業：【公3】Ⅲ 山岳環境保全事業

2025.1.27

1	2	山梨県山岳レインジャー活動	①山梨県（受託先・山梨県山岳連盟及び山梨支部ほか加盟団体）②南アルプス・ハヶ岳・奥秩父・三ツ峠・御坂山地ほか③4～9月④無⑤委託料100,000⑥活動報告書作成
2	3	自然保護委員会への参加	山梨県連・JMSCA・JAC主催の委員会・全国集会等へ参加
3	9	支部総会・理事会・委員会	1.支部定時総会：②甲府市内③4/19④無⑤支部年会費3,000
			2.理事会：②甲府市内③毎月第2水曜日④無⑥理事・監事14名
			3.山行委員会②甲府市内③随時④無⑥山行委員12名

令和7年度（2025年度）事業計画（山梨支部）

記入者：古屋寿隆 090-4539-3059 ymn@jac.or.jp

共益事業：【共1】Ⅰ 会員向けの事業

2025.1.27

通番	事業区分	事業名	内容等（①主催者②開催場所③開催日時④会員外参加の有無⑤費用（円）⑥その他）
1	1	支部山行	②各山城③月1～2回④無⑤実費
2	4	懇談会・新年会	1.懇談会：②甲府市内③4/19④無⑤7,000又は5,000
			2.新年会：②甲府市内③1/下旬④無⑤7,000又は5,000
3	4	第12回中部ブロック交流会	①主管・静岡支部②伊豆高原③10/4,5④無⑤20,000
4	5	支部報「支部通信」の発行	③年2回6月・12月発行⑤50,000⑥120部
5	5	HP・SNSによる情報発信	③随時情報発信・共有するとともに、JAC活動をPR
6	6	会員・準会員の募集	公募登山・登山講習会の参加者、未組織登山者等を勧誘・募集する

提出支部名（ 信濃支部

事業の一覧表を見て実施する予定の事業を記入してください。該当しない項目は記入不要。事業区分が判断がつかないものは事業区分番号の記入は不要です。

通し 番号	番号 (記入不 要)	公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	支部記入欄
1		1	7	第79回ウエスタン祭	日本近代登山の父とも言えるイギリス人宣教師ウォルター・ウェストンの功績を称え偲ぶ
					本部主催・支部主幹
					上高地・徳本峠
					2025年5月31日、6月1日
					講師1名会員参加者145名程度／一般参加者250名を予定
					会報"山"、新聞、ポスター等
					1,800,000円
					徳本峠道（島々からの）は復旧、従来の峠越え実施予定
2		1	5.6	地域の山岳関連イベントへの参加	岳都松本山岳フォーラムの実行委員として、フォーラムの運営に参加する。信濃支部山行と一般登山愛好者を対象とした山岳フォーラム「山ゼミ」とジョイントして、「日本山岳会と行く〇〇山」シリーズとして月1回山行の実施する。登山講習も兼ねる、又安全登山講習も！
					松本市山岳フォーラム
					支部山行計画による
					支部山行計画による
					会員参加者・一般参加者
					松本市ホームページ Web上で参加申し込み
					交通費
3		1	7	地域の山岳関連イベントへの参加	上高地開山・閉山祭
					松本市
					上高地
					開山祭4月中・下旬、閉山祭11月中旬
					支部3三役
					松本市ホームページ メディア
					5,000円
4		1	11	地域の山岳関連イベントへの参加	松本市海外都市交流委員会（カトマンズ・グリンデルワルト・他）と姉妹都市
					松本市
					グリンデルワルトかカトマンズか未定
					夏頃まだ未定
					都市交流委員・一般参加者
					松本市広報
					11000円
5		3	2	山岳環境の保全活動(も含む)	信州豊かな環境づくり県民会議の会員として環境保全PR等の啓発活動を行う。
					県民会議(長野県)・県環境部環境政策課
					会員
					会報「たまき」
					20,000円

6		3	3	高山植物等保護対策協議会	参加し協力する。パトロールに参加
					林野庁
					会員
					広報「中部の森林」
					交通費
7		1	6	徳本峠登山道整備(安全登山推進)	豪雨災害で寸断された古道徳本峠道の復旧維持に協力する。
					古道徳本峠道を守る人々、１０９５峠登山道整備隊
					徳本峠道
					春、秋
					会員参加
					Web
					交通費
8		1	7	登山文化の普及事業	日本山岳会120周年記念事業「古道調査」
					本部主催・支部主幹
					各古道
					1月から12月の間
					支部員
					支部報、支部インフォメーション
					交通費
9		3	9	公益共通	支部総会、役員会
					支部
					総会4月第3土曜日、新年会1月第3土曜日、役員会年4回
					役員、会員
					支部報、支部インフォメーション
10		4	4	交流・懇親	新年会・例会・ウエスタン祭
					支部
					新年会1月第3土曜日、ウエスタン祭6月第1土曜日曜、例会7月、10月、12月
					会員
					支部報、支部インフォメーション
11		4	5	情報発信	ペーパーベースの支部活動等伝達手段としてインフォメーションを作成配布する。(年4回) 支部活動に報告・記録として支部報を編集し(年2回) 発行する。他Lineで会員の情報、Instagramで支部紹介
					支部
					支部報（6月、12月）、インフォメーション(四季)
					会員、一般
					SNS,
12		4	1	安全登山	支部山行、海外山行も含む
					支部
					月2回を基本、2月、3月はスキー山行1回も含める

					支部員参加
					Line、インフォメーション
13		1	5	安全登山の啓発事業	信濃支部山行と一般登山愛好者を対象とした山岳フォーラム「山ゼミ」とジョイントして、「日本山岳会と行く〇〇山」シリーズとして月1回山行の実施する
					山岳フォーラム・信濃支部
					支部員・一般参加者
					岳都・松本山岳フォーラムホームページ、イベントで告知
14		4	3	自然保護・環境保全	支部の活性化のため自然観察教室を開催する、ばしょは場所は未確定（美ヶ原etc）を計画する。
					支部
					浅間山、霧ヶ峰、美ヶ原etc
					講師は支部員、支部員参加
					支部のインフォメーション
15		4	4	交流・懇親	コロナ禍で中止していた中部ブロック4支部交流会を実施し、近隣支部との親交と支部の活性化を図る。
					当番は信濃支部・山梨支部・越後支部・静岡支部
					静岡支部内
					10/4-5日
					上記4支部支部員
					1人、約20,000円
16		4	6	会員増加への取り組み	岳都松本山岳フォーラム「山ゼミ」とのジョイントを活用して信濃支部の広報と会員勧誘活動を行う。会員募集のパンフレットの活用（県内の山小屋・旅館・ホテル・美術館・博物館に委託）SNSの活用
					支部
					「山ゼミ」でのミーティング時
17		3	2	山岳環境の保全保護活動	「上高地を美しする会」清掃活動に参加
					支部
					上高地
					毎月2回、水曜日
					山研管理人、支部員
					SNS,LINE
18		1	7	登山文化の普及事業	上高地とウエストン・ウエストン祭の歴史をさかのぼり展示会
					支部・環境省・自然公園財団 上高地支部
					上高地インフォメーションセンター2階
					4/27～6月上旬
					市民タイムス、信濃毎日新聞、広報"山"Line、Instagram等
					100,000円

委員会・支部名	岐阜	記入者及び連絡先：事務局長 梅田直美 naomiumeda1203@orange.plala.or.jp/090-3958-6794
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	会員拡大活動の成果により、現役世代の会員が増加した。これを受け、会員の登山活動の幅を広げるために、個人のスキルアップを支援する体制づくりを進める。具体的には、会主催の講習会を増やすとともに、JIMSCAのコーチ資格取得を促進する。 また、すべての世代が満足できる支部活動を目指し、各世代が参加し交流できるよう、72回の山行企画を立案した。さらに、本部が推進する「引き継がれる山岳祭」の一環として、かつて中津川で行われていた「ウェストン祭」の復活を計画している。 これらの活発な支部活動を広く発信し、更なる会員拡大を図っていく。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号	カテゴリー	事業区分（別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けて、同じセルに記入してください
1		1	7	山岳講演会	①岐阜支部 ②岐阜県内 ③令和7年 ④有 ⑤200,000円 ⑥講師 野口 健氏
2		3	1	小津権現山の森づくり	①岐阜支部 ②小津権現山 ③年間10回 ④無 ⑤50,000円 ⑥
3		4	1	支部山行（例会山行・バリエーション山行・名山山行・ゆったり山行・沢登り・平日山行他）	61回
4		4	3	自然観察会	①岐阜支部 ②花/白樺峠 ③R7.6.15/R7.9.26 ④無 ⑤無 ⑥花と鷹の渡り
5		4	3	清掃登山	①岐阜支部 ②百々ヶ峰 ③R7.12.14 ④有 ⑤無 ⑥
6		4	4	県民スポーツ大会	①岐阜県山岳連盟 ②高山 ③R7.9.6-7 ④有 ⑤無 ⑥岐阜県内の山岳連盟加入の山岳会が集まり親睦を図る
		4	4	総会の懇親会・忘年会・新春懇談会	①岐阜支部 ②未定/壁の壁/岐阜キャッスルイン ③R7.4.19/R7.12.12/R8.1.10 ④無 ⑤無 ⑥
		4	5	ホームページ・Instagramでの支部活動の情報発信	①岐阜支部 ②無 ③随時 ④無 ⑤無 ⑥
		4	6	会員増加への取り組み	①岐阜支部 ②無 ③随時 ④無 ⑤無 ⑥HPやInstagramで情報発信するとともに、魅力的な会の活動を計画実践し、山岳会に興味を持つ人に岐阜支部に入会するメリットを知ってもらう。岐阜岳連や岐阜市が主催する一般市民への登山教室活動を通して岐阜支部のPRをする（岐阜支部会員が担当であるため）
		1	7	写真展	①岐阜支部 ②ふれあい会館・ハートフルスクエアG ③R7.12・R8.1 ④無⑤50,000円 ⑥
		3	9	総会	①岐阜支部 ②未定 ③R7.4.19 ④無 ⑤無 ⑥
		3	9	例会	①岐阜支部 ②長良川スポーツプラザかOKBふれあい会館 ③毎月第2木曜日 ④無 ⑤40,000円 ⑥
		4	4	市民登山	①岐阜市 ②未定 ③R7.10.26 ④有 ⑤無 ⑥岐阜市主催の市民登山の手伝い
		4	5	支部報	①岐阜支部 ②無 ③未定 ④無 ⑤50,000円 ⑥
		1	7	ウェストン祭の復活	①岐阜支部 ②中津川市 ③R7.4.11予定 ④有 ⑤未定 ⑥
		4	1	技術指導 講習会（岩・雪）	①岐阜支部 ②未定 ③R7.4.12/5.17/7.5/12.21/ ④無 ⑤無 ⑥岩訓練
		4	1	技術指導 実践登山	2回（前穂北尾根か北鎌・ジャンダルム）

委員会・支部名	静岡支部	記入者及び連絡先：諏訪部 豊（事務局）
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	・新入会員・準会員の確保 ・会員山行を通じての次代山行リーダー育成	

実施予定の事業（取り組み）

選 し 番 号 ／ 順	カテゴリー 公Ⅰ：Ⅰ	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください
1	1	5	トレッキングセミナー	一般を募集して日帰り登山を行う。①静岡支部公益事業委員会、②主に県内の山、③春・秋・冬の年3回、④一般公募、⑤参加費で賄うのではぼゼロ
2	1	7	山の日記念親子登山	一般を募集して日帰り登山を行う。親子での参加を基本とする。①静岡支部公益事業委員会、②富士山周辺、③8月11日、④一般公募、⑤参加費で賄うのではぼゼロ
3	3	2	南アルプス山岳環境保全活動	南アルプス南部を年に数回（主に夏期）巡回して山岳環境の保全を監視する。①静岡支部公益事業委員会、②南アルプス南部、③夏期、④有り、⑤参加者負担なのでぼゼロ
4	1	7	第7回南アルプス写真展	静岡県民に南アルプスの良さを理解してもらうための写真展。①静岡県内山岳4団体（JAC静岡支部、静岡県山岳・SC連盟、静岡市山岳連盟、勤労者山岳連盟静岡県支部、②静岡市内、③11月上旬、④一般公募、⑤各団体が約1万円を負担
5	3	1	森づくり事業	竹林等の荒れた土地を整備して雑木林にして行く活動。①NPO静岡山の文化交流センター、②静岡市内各地、③年8回程度、④有り、⑤参加者で負担するのでぼゼロ
6	4	1	支部会員山行	支部会員を対象とした山行。①静岡支部山行委員会、②各地、③年8回程度、④一般公募はしないが支部会員の紹介があれば参加可能、⑤参加者で負担するのでぼゼロ
7	4	1	支部会員平日山行	支部会員を対象とした平日に行う山行。①静岡支部山行委員会、②各地、③年6回程度、④一般公募はしないが支部会員の紹介があれば参加可能、⑤参加者で負担するのでぼゼロ
8	4	2	文珠山荘行事	支部が管理する文珠山荘に宿泊して登山講習会や山の映画上映等を行う。①静岡支部文珠山荘運営委員会、②文珠山荘、③年5回、④一般公募はしないが支部会員の紹介があれば参加可能、⑤行事そのものの費用は参加者で負担するのでぼゼロ。他に電気代等の維持費として年間3万円程度
9	4	4	暑気払い、新年会	支部会員を対象に日帰りで行う。①静岡支部会計集會委員会、②静岡市内の飲食店、③年2回、④無し、⑤行事そのものの費用は参加者で負担するのでぼゼロ
10	4	5	支部会報発行	支部会報の発行を行う。①静岡支部編集委員会、②定め無し、③年2回、④無し、⑤年間約2万円
11	4	5	インスタグラム等による情報発信	内外への情報発信を行う。①静岡支部事務局、②定め無し、③随時、④無し、⑤無し

東海支部

令和7年度事業計画（案）

期 日	内 容	担 当
I.公益目的事業		
(1)登山に関する文化・学術の振興事業 (公-III)		
毎月1回	猿投の森 自然観察会	猿投の森づくりの会
7月～9月	森の研修会（緑陰講座）	猿投の森づくりの会
通年	わいがや講座（環境、自然、生物多様性、SDG s の研修）	猿投の森づくりの会
年1回	森の調査（プロット調査など）	猿投の森づくりの会
11月	森づくり体験（法人デー）	猿投の森づくりの会
(2)児童・青少年の育成事業 (公-I)		
年2回	SON 愛知・山岳会と一緒に登山（知的障がい者との登山）	ボランティア委員会
年2回	たんぼぼ登山（身柄付き補導委託登山）	ボランティア委員会
随時	少年院の少年との登山	ボランティア委員会
9月	御在所フェスティバル	東海学生山岳連盟・支部
10・11月	親と子のふれあい登山教室（自由ヶ丘幼稚園児との登山）	ボランティア委員会
11月	森の探検隊（幼稚園児森林体験） 猿投の森	猿投の森づくりの会
(3)スポーツ及び登山に関する教育・啓蒙事業 (公-I)		
6月	夏山フェスタの主催協力	夏山フェスタ実行委員会
7月	登山学校 第9期開校	登山学校運営委員会
8月11日他	「山の日」啓発活動	「山の日」事業委員会
(4)事故防止事業 (共-I)		
通年	メールによる登山届の提出の促進	遭難対策委員会
随時	チェーンソー・刈り払い機・取り扱い訓練	猿投の森づくりの会
随時	チェーンソー取り扱い安全講習 受講促進	猿投の森づくりの会
随時	安全登山啓発のための情報提供と、視野拡大のための講演会・講習会	技術向上委員会
随時	遭難予防講習会 山岳救助訓練などの開催補助	遭難対策委員会
随時	山の天気講座（春）、装備講座（夏・冬）の開催	遭対・登山学校委員会
(5)山岳環境保全事業 (公-III)		
通年	猿投の森及び東大演習林における森づくり	猿投の森づくりの会
通年	JAC 山桜フィールド整備（炭焼き体験、シイタケ栽培等）	猿投の森づくりの会
通年	林道整備（沿道草刈・路面整備・枯死木処理など）	猿投の森づくりの会
10月～3月	なごや環境大学 タイアップ講座	猿投の森づくりの会
随時	揖斐・小島山登山道整備	ボランティア委員会
通年（1回/月）	せと環境塾。豊かな自然・循環を理解。瀬戸市タイアップ講座	猿投の森づくりの会
5月～9月	モニタリング1000の動物調査 環境省の委嘱	自然保護委員会
	猿投の森の動物調査	自然保護委員会
	上山路川遡行	自然保護委員会
(6)その他目的を達成するための事業 (公-I)		
年2回	ブラインド登山(視覚障がい者との登山)	ボランティア委員会
年3～4回	ひまわり登山（支部員視覚障がい者との登山）	ボランティア委員会

期 日	内 容	担 当
Ⅱ.共益事業		
月 2 回	バリエーションクライミング、技術講習会（実地）	アルパインクラブ
5 月	GW 合宿	アルパインクラブ
夏季	夏季合宿	アルパインクラブ
11 月	全国ユース交流会（九州）	アルパインクラブ
冬季	冬季合宿	アルパインクラブ
春季	春季合宿	アルパインクラブ月 2 回
5 月	支部通常総会	総務委員会
年 6 回（隔月）	支部友ミーティング	支部友会
毎月 3～5 回	支部友山行	支部友会
年間 60 回程度	支部定例山行	山行委員会
毎月 1 回	月例山行	亀の会
随時	自主山行	亀の会
随時	歩こう会	亀の会
月 1 回	トレッキングクラブ 定例山行	トレッキングクラブ
随時	写真撮影山行及び写真教室開催	写真展実行委員会
2025.2.25～3.2	第 1 9 回東海岳人写真展 名古屋市民ギャラリー栄	写真展実行委員会
1 月 1 7 日	支部新年懇親会	総務委員会
4 回/年	支部報第 1 8 2 号 1 8 3 号 1 8 4 号 1 8 5 号	支部報編集委員会
5 月	夏山フェスタ	総務委員会
調整中	インドヒマラヤ登山隊派遣	海外登山委員会 インドヒマラヤ小委員会

委員会・支部名	京都・滋賀支部	記入者及び連絡先：事務局長 伊原 哲士/E-mail iharajac@hkg.odn.ne.jp/電話0743-54-6685
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	支部会員の高齢化が進む中、次世代へつなげる会員が入会している。登山技術や登山文化をこれらの会員につないでいきたい。会員にとって魅力ある活動（事業）も進めたい。	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		公Ⅰ：1	7	山水会講演会	厳冬期の剣・黒部。ヒマラヤ8000m峰で活動した和田城志氏を講師を招いて一般および支部会員を対象に講演会を開催、①京都・滋賀支部②鴨沂会館③4月5日(土)④有り⑤50,000
2		公Ⅰ：1	4	安全登山啓蒙、情報提供	支部「ホームページ」で「安全登山」の啓蒙と情報提供活動を実施、①京都・滋賀支部②ー③通年④有り⑤100,000
3		公Ⅲ：3	1	森づくり等の緑化支援活動（1）	滋賀県有林「結いの森(藤尾の森)」で森林保全活動、①藤尾の森づくりの会②結いの森(藤尾の森)③1回～3回/月④有り⑤参加者負担
4		公Ⅲ：3	1	森づくり等の緑化支援活動（2）	比良山麓「ダンダ坊」で森林保全活動、①ダンダ坊保全委員会②比良山麓「ダンダ坊」③10月26日(日)④有り⑤参加者負担
5		公Ⅲ：3	9	支部報	A4版の「支部だより」を発行。活動内容に加え、登山情報提供・安全登山啓蒙実施、①京都・滋賀支部②ー③6月、9月、12月、3月④有り⑤300,000
6		公Ⅰ：1	7	京都「今西錦司賞」	京都「今西錦司賞」にて登山文化に寄与した者への顕彰、①京都・滋賀支部②鴨沂会館③4月5日(土)支部総会時④有り⑤40,000
7		共1	1	支部山行	支部会員向け例会山行、①京都・滋賀支部②全国各地③28回④無し⑤参加者負担
8		共1	1	支部登山講習	支部の登山技術指導委員を講師とした次世代支部会員向け登山講習①京都・滋賀支部②主に畿内の山域③11回④無し⑤110000
9		公Ⅰ：1	7	支部山行（一般公募）	京都大文字山での納涼山行、①京都・滋賀支部②大文字山③7月26日（土）④有り⑤10,000

委員会・支部		関西支部	記入者及び連絡先：小黒 節郎 090-7728-277
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。		関西支部設立90周年記念事業の推進,および全国支部懇談会の開催（関西支部設立90周年記念式典併催）現役世代の活躍を促すオールラウンドクラブおよびユースクラブの活性化	

実施予定の事業（取り組み）

通し 番号	番号 (記 入 不 入)	カテゴリー (公1:1 公2:2)	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
		1	5	登山教室	①関西支部②六甲山系その他③年間山行30回程度予定・座学5回④一般参加各回数名
		1	7	藤木祭	①関西支部・大阪府山岳連盟・兵庫県山岳連盟の共催②六甲山高座の滝周辺予定③9月末～10月初旬予定④一般公開⑤支部負担金4万円
		1	7	登山文化研究会(登山文化の 伝承)	①関西支部②支部ルーム③随時⑥関西登山史編集 秋発行予定（90周年式典で配布）
		1	7	スケッチ同好会(登山文化の 伝承)	①関西支部②展示会（大阪駅前第二ビル）例会場所関西近郊③展示会6月、例会年間6回⑤3万円
		1	7	山の日講演会	①関西支部②新大阪ガーデンホテル③10月26日～27日90周年記念式典にて実施
		1	10	わんぱく探検	①関西支部②未定③11月予定④一般（親子）参加⑤保険代1500円
		3	1	「本山寺山国有林」の森づく り活動	①本山寺森林づくりの会②大阪府高槻市「本山寺山国有林」③月間2回④一般参加あり⑥会報「あかがし」発行⑤1万円
		3	1	東おたふく山草原復元活動	①東お多福山草原保全・再生研究会②六甲山系東おたふく山③年7回④一般参加あり⑤会費2万円
		3	2	大台ヶ原の利用に関する協議 会	①環境省近畿地方事務所②奈良県橿原市③2026年2月④関係機関と一般参加あり
		3	3	自然観察会	①関西支部②関西近郊③数回開催（日時未定）
		3	9	支部総会	①関西支部②大阪市浪速ビル東館③4月④支部会友の出席有⑤2万円
		3	9	役員会	①関西支部②関西支部ルーム③毎月1回
		3	9	委員会	①関西支部②関西支部ルーム③随時
		4	1	リーダー講習会	①関西支部②大阪駅前第2ビルおよび六甲山系その他
		4	1	道迷い講習会	①関西支部②JR道場駅周辺山域③12月および3月開催⑤6000円
		4	1	ファーストエイド講習会	①関西支部②支部ルーム③1月開催⑤3000円
		4	1	救命講習会	①関西支部②大阪セルロイド会館③2月開催⑤5000円
		4	1	支部山行	①関西支部②関西地区主要山域中心に計画③年間50～60回予定
		4	1	オールラウンドクラブ・ユース クラブ	①関西支部②支部ルームおよび国内主要山岳③年間10～15回予定⑥目的に登山教室受講生の勧誘も含む
		4	1	関西アルプス踏査(関西支部 設立90周年記念事業)	①関西支部②関西エリア「アルプス呼称」の山域③日程未定
		4	1	ヒマラヤ登山塾(関西支部設 立90周年記念事業)	①関西支部②大阪駅前第二ビル③日程未定
		4	1	海外登山関西支部設立90周年 記念事業)	①関西支部②台湾の沢③5月
		4	4	90周年記念式典・支部懇談会	①関西支部②新大阪ガーデンホテル③10月26日～27日（27日記念山行箕面）
		4	4	春季懇親会	①関西支部②大東洋（中華レストラン）③4月24日
		4	4	夏季懇親会	①関西支部②大阪市内会場③8月
		4	4	支部新年会	①関西支部②大阪市内会場③1月
		4	5	支部報発行	①関西支部③支部報及び支部だより 年間4回発行（3月6月9月12月）⑤55万円
		4	5	支部HP	①関西支部③随時

委員会・支部名	広島支部	記入者及び連絡先：岩切大善 携帯 090-7970-9753
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	支部員の減少に歯止めがかかるように魅力ある企画立案と、支部員の負担が少なく入会者が求めている支部のあるべき形を模索しながら、安全登山の推進と公益事業活動を行っていく。	

実施予定の事業（取り組み）

通し	番号	カテゴリー	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記）
1		3	1	霧が谷湿原保全整備	①主催者：八幡湿原自然再生協議会②開催場所：広島県北広島町③開催日時：湿原協議会からの日程の連絡待ち④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：湿原整備に必要な機材の消耗品と燃料代。金額は未定⑥その他：湿原の再生に向けて10数年来の継続事業
2		1	6	登山道整備	①主催者：JAC広島②開催場所：広島県北広島町、西中国山地③開催日時：10/5, 11/8.9④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：登山道整備に必要な機材の消耗品と燃料代。金額は未定⑥その他：西中国山地中央分水嶺、北広島町の山域が中心
3		1	10	親子登山教室	①主催者：JAC広島②開催場所：県内山域③開催日時：5/18.11/16.1/18.3/29④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：なし⑥その他：小学生を中心とした児童とその家族を公募、ボランティア保険を利用して実施。平均参加目標30名
4		1	5	安全登山講習（会員向け）	①主催者：JAC広島 ②開催場所：ルーム＆現地 ③開催日時：未定 ④会員外の参加の有無：無 ⑤費用概算：無（個人負担）⑥その他：講習内容はロープワーク、レスキュー、雪崩（座学・実地）、読図
5		1	7	安全登山講習（会員・外部）	アルパインセミナー①主催者：JAC広島②開催場所：広島支部支部ルーム、三倉岳③開催日時4/5.6④会員外の参加の有無：有⑤費用概算10万円⑥その他：本部補助申請。新規会員の獲得を目指す
6		4	4	新入会員オリエンテーション	①主催者：JAC広島②開催場所：東区民文化センター③開催日時：5/10④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：1万5千円⑥その他：前年中の新入会員及び不参加の前年新入会員向けにJAC活動、組織や諸規定等を説明し円滑な活動参加を促す。
7		1	5	県民ハイキング	①主催者：広島県山岳・SC連盟②開催場所：広島市近郊山域③開催日時：5/13④会員外の参加の有無：有⑤費用概算：全額ボランティア⑥その他：岳連が主催する県民参加のハイキングを代行実施する。JACのアピールが目的。年8回のうち1回。
8		4	1	支部内山行	①主催者：JAC広島②開催場所：未定（各クラブが決定）③開催日時：互礼登山1/4、支部内交流登山（日時未定）④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：4万円⑥その他：各クラブの例会山行約48回を予定。
9		4	4	他支部との交流	①主催者：各支部持ち回り②開催場所：4支部交流会③開催日時：4支部交流会北九州支部主催にて未定④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：参加者の個人負担⑥その他：4支部（四国、山陰、北九州との）交流会。情報交換、支部間親睦、相互サポートが目的。
10		4	4	支部内懇親登山	①主催者：JAC広島②開催場所：極楽寺山③開催日時：11/8.9④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：参加者の個人負担⑥その他：クラブ制により支部会員の連携が弱まっており、交流機会を作ってその結束や相互協力体制を強化する。

11		1	2	海外遠征サポート	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：カナダ③開催日時：未定④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：未定⑥その他：ユースなどの海外遠征サポート。国際部を中心に実施予定
12		1	6	安全登山指導	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：ルーム③開催日時：随時④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：無⑥その他：山行指導委員会による登山計画書・リスク評価の点検および確認実施、提出計画書（山行時必提出）年間360件
13		4	1	スキー教室	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：恐羅漢スノーパークほか未定③開催日時：冬期期間、日程未定④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：参加者実費⑥その他：スキークラブ例会を含み年数回実施。蔵王遠征も実施。生涯スポーツとして広めている
15		3	9	総会・役員会・執行部会	①主催者ＪＡＣ広島②開催場所：東区民文化センター（総会）支部ルーム（役員会）③開催日時総会5/10、役員会4/10、7/10、10/9、1/8、3/12、執行部会5/8、6/12、8/14、9/11、11/13、12/11、2/12④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：2万円⑥その他：各部、クラブ、委員会は随時会議、ミーティングを実施。
16		4	5	広島支部報発刊	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：なし③開催日時：年4回発刊（5月、8月、11月、2月）④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：2万円⑥その他：支部公式行事からクラブ、個人山行までトピックスを掲載。メール配信と一部郵送。
17		1	6	初心者対象登山教室	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：各地の山③開催日時：年12回実施（原則月に1回）④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：全てボランティア⑥その他：支部長主催の会員向け登山教室。9月開講から翌年8月まで。一部指導部主催の講習会と共催をする
18		1	6	山岳遭難対策中央協議会 発刊の安全登山セーフ ティーカードの配布	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：なし③開催日時：随時④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：なし⑥その他：山岳遭難対策中央協議会発刊の安全登山セーフティーカードをメール、各クラブのミーティング、支部総会等で全会員を目標に配布する
19		1	6	遭難対策シミュレーションの実施	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：支部ルーム③開催日時：8/17④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：なし⑥その他：遭難が発生したと想定して、実際に事故発生時と同様の行動をシミュレートする
20		4	1	支部例会山行	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：各地の山③開催日時：年間計画による④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：会員の自己負担⑥その他：各クラブの年間計画により48回実施予定
21		4	4	新年互登山、安全祈祷	①主催者：ＪＡＣ広島②開催場所：廿日市市宮島町③開催日時：1/4④会員外の参加の有無：無⑤費用概算：会員の自己負担⑥その他：宮島にて登山後、大聖院にて安全の祈祷を受ける

委員会・支部名	四国支部	記入者及び連絡先：事務局長 十河利雄 ts0276@mc.pikara.ne.jp/090-8699-1949
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	会員の安全登山に資する知識技術の習得・共有を図るとともに、烏水祭などあらゆる機会を通じて新規会員の獲得に努める。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号 (記入)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	第13回小島烏水祭	①主催者：日本山岳会、主管：JAC四国支部 ②開催場所：高松市峰山公園 ③開催日時：R7年4月5日（土） ④会員外参加者20名程度 ⑤費用概算40万円 ⑥参加者親睦登山を 金刀比羅宮 （御本宮、奥社）にて4月6日実施予定
2		1	7	山の日関連事業	①主催者：県・市など地元自治体、四国支部は連携者として参画 ②開催場所：剣山周辺 ③日時：山の日頃 ④会員外参加は20名程度 ⑤概算費用は未定
3		1	6	登山道整備事業	①主催者：NPO法人、四国支部は連携者として参画 ②開催場所： 落合峠周辺 （三好市東祖谷） ③日時：未定（年2回程度実施） ④会員外参加：延べ15名程度 ⑤費用は未定
4		3	2	自然公園等巡視パトロール活動	①主催者：NPO法人、四国支部は連携者として参画 ②開催場所：自然公園など ③日時：未定（通年） ④会員外参加：延べ20名程度 ⑤費用は未定
5		4	1	会員向け定例山行	①主催者：四国支部 ②開催場所：主に四国内山域 ③日時：未定（概ね月1回実施予定） ④会員外参加者：概ねなし ⑤費用概算：未定
6		3	9	支部会議開催	支部総会：5月開催予定、場所は未定 役員会：年3回程度開催予定、場所未定、費用概算は総会、役員会いずれも未定
7		3	2	石鎚山系筒上山のキレンゲショウマ自生地における防鹿柵設置	①主催者：高知県立牧野植物園、四国支部は援助者として参画 ②開催場所：石鎚山系筒上山 ③日時：春季だが詳細は未定 ④会員外参加：延べ20名程度 ⑤費用は高知県自然共生課が支出
		4	5	支部報発行	支部報「四国山岳」年1回、3月発行予定、費用概算30万円
		4	6	新入会員獲得	新入会員目標：3名

委員会・支部名	福岡支部	記入者及び連絡先：渡部秀樹 fko@jac.or.jp
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	支部活動存続の危機に対する対策	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		公1	7	夏山フェスタin福岡2025	「山の日」にちなみ登山関連の各専門家によるセミナー、トークショー、自治体やメーカーによる登山情報相談ブースなど、登山知識ならびに自然保護意識の向上につながるイベント。主催：夏山フェスタin福岡2023・協力：日本山岳ガイド協会、日本山岳会福岡支部、北九州支部、福岡県山岳連盟、福岡県勤労者山岳連盟、全九州アルパインガイドクラブ。開催場所：電気ビル共創館みらいホール。6月28日（土）・29日（日）。講師：10名／スタッフ：50名／一般参加者：5000人
2		公1	7	「福岡近郊低山を歩く」	「福岡近郊低山を歩く」を予定。講師・スタッフ：5名／一般参加者：各5名程度、公益事業としての低山登山を通して福岡支部の存在意義を考える。
3		公1	7	山の講演会	内容：山に関する講演会を計画する。主催：日本山岳会福岡支部
4		共1	5	支部報の発行	
5		共1	1	支部山行	支部山行、自然観察会、親睦山行、新春山行、忘年山行

委員会・支部名	北九州支部（その1）	記入者及び連絡先：清家幸三 qqmn2kd9k@fuga.ocn.ne.jp
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	1.会員増。 2.月例山行の充実化を図り、会員相互の交流を深める。 3.登山技術の向上と普及に努める。 4.指導員及びリーダーの養成を図る。 5.自然保護活動の定着化を進め社会貢献活の普及に努める。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	冊号（記入）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日：未定 ④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
		公1	9	幼稚園児の登山サポート	①主催者：幸幼稚園 ②開催場所：風師山 ③開催日時：5月17日④会員外の参加有 ⑤費用：
		公1	9	福岡家庭裁判所の補導委託	①主催者：福岡家庭裁判所 ②場所：風師山 ③開催日時：11月6日 ④費用：
		公3	9	役員会	①JAC北九州 ②場所：支部ルーム及びリモート ③開催日：5月9日、6月11日、7月11日、9月12日、11月14日、1月9日、3月6日、臨時12月20日 ④会員外：無 ⑤費用：
		共1	3	平尾台 除去作業・ムラサキ保護活動	①主催者：北九州市自然観察センター②平尾台 ③開催日：5月18日、④会員外：無 ⑤費用：
		共1	2	榎 有恒 祭	①JAC北九州 ②場所：風師山（風頭）③開催日：10月27日 ④会員外：有 ⑤費用：≒50,000
		共1	1	新入会員オリエンテーション及び登山教室	①JAC北九州 ②場所：支部ルーム及び現地 ③開催日：7月6日、10月20日、2月15日（予定） ④会員外：無 ⑤費用： ⑥第1回目はオリエンテーション・2回目以降は登山教室
		共1	5	支部月例山行	①JAC北九州 ②開催場所： ③開催日：4月7日 6月16日、7月6日、7月21日、9月21日、10月12日～13日.12月14日～15日、1月19日、3月1日～2日（予定）、3月29日（予定）、④会員外：有 ⑤費用：
		共1	1	ポレポレ山行	①JAC北九州 ②開催場所： ④開催日：4月13日、5月29日、6月13日、9月21日、10月17日1月11日、3月19日（予定） ⑤会員外の参加：無 ⑥費用：

委員会・支部名	北九州支部（その2）	記入者及び連絡先：清家幸三 qqmn2kd9k@fuga.ocn.ne.jp
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	1.会員増。 2.月例山行の充実化を図り、会員相互の交流を深める。 3.登山技術の向上と普及に努める。 4.指導員及びリーダーの養成を図る。 5.自然保護活動の定着化を進め社会貢献活動の普及に努める。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号 (記)	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2 公Ⅲ：3	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日：未定 ④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
9		共 1	4	他支部との交流	①広島支部、②廿日市、③11月9日～10日、 山陰、四国支部合同で開催され次年度は北九州支部が担当。
10		共 1	4	定例総会	①JAC北九州 ②総会場所：毎日会館西部ビル ③開催日：4月20日 ④会員外の参加：無 ⑤費用：
11		共 1	5	北九州支部報発行	3回／年 発行（1月・5月・10月）他にホームページ、フェイスブック、ライングループによる情報発信と共有を図る
12		共 1	1	登山体力測定	①JAC北九州 ②開催場所：宝満山 ③開催日：11月16日 ④会員外の参加：無 ⑤費用：
13		共 1	3	地形学習登山（Geoトレッキング）	①JAC北九州 ②開催場所：目配山 ③開催日：10月19日 ④会員外の参加：無 ⑤費用：未定
14		共 1	3	自然環境保全事業	①JAC北九州、②開催場所：大根地、福知山、③開催日：6月4日、11月23日
15		共 1	1	岩登り教室	①JAC北九州 ②開催場所：陶ヶ岳 ③開催日：5月19日 ④会員外の参加：無 ⑤費用：
16		共 1	1	沢登り教室	①JAC北九州、②開催場所：屏川、福知山、③開催日：8月24日、会員以外の参加：無

委員会・支部名	熊本支部	記入者及び連絡先:城戸 090-2502-2229
令和7年度の主として取り組む圧胴目標、方針を記入	安全登山に務め、会員の登山技術の向上を図るとともに、一般への登山技術の普及をはかり、課題である会員数の増加を目指す	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号記入	カテゴリー 公Ⅰ:1 公Ⅱ:2 公Ⅲ:3	事業区分	事業名	内容（①主催者②開催場所③開催日時④会員外参加有無⑤費用概算 ⑥その他特記事項があれば明記）
1		3	9	支部総会	①熊本支部②熊本県婦人会館③2025年4月20日④会員外の参加は不可⑤会場費1万円
2		1	5	登山教室	春・秋2回実施 ①熊本支部②九州の山③未定④会員外に公募⑤貸切バス代12万円
3		1	7	自然観察会	自然観察をしながら軽登山を実施 ①熊本支部②未定③6月 ④会員外に公募⑤貸切バス12万円
4		4	1	日本アルプス遠征	例年県外遠征登山実施、①熊本支部②白根三山③2025年7月18～22日④会員会友のみ⑤交通宿泊費各自10万円程度
5		1	7	山の日登山祭	毎年実施 ①熊本支部と熊本県山岳クライミング連盟との共催②金峰山予定③2025年8月11日④公募する⑤30000円⑥記念品として缶バッジと安全登山ハンドブック配布、高校生による山の日宣言。例年約150人参加
6		4	4	ビールパーティ 新春晩餐会	会員の親睦目的で毎年夏と冬に開催 ①熊本支部②熊本市内未定③ビールパーティ2025年8月23日、新春晩餐会2026年1月17日④会員会友のみ⑤1人5500円程度
7		4	4	九州5支部懇談会	各支部持回りで今年は熊本支部担当 ①熊本支部②阿蘇市内③2025年9月20・21日④各支部会員のみ⑤1人19000円⑥古道調査発表と阿蘇山登山を計画
8		1	5	ファーストエイド講習会	登山での傷病者への初期対応技能向上、遭難事故減少、救命率の改善と後遺症の軽減を目指して実施①熊本支部②未定③2025年10月12・13日④会員外公募する⑤未定
9		1	10	干支の山登山	毎年その年の干支の山の登山を実施 ①熊本支部②馬見山③2026年2月1日④会員外に公募⑤貸切バス12万円

委員会・支部名	東九州	記入者及び連絡先：事務局長 阿南寿範 beca5844@oct-net.ne.jp / 080-3187-2003
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	支部会員拡大をはかる為に、魅力的な情報を発信し会員獲得に努めた。その効果により入会者が増した。会員の登山活動の幅を広げるために支援する体制づくりを進める。指導者及び、会員のスキルアップのため講習会、登山の機会を増す。会員の満足度を増すために楽しく安全な登山を目指す。具体的には、月例山行にシニアトレッキングを年3回加えるほか、歴史好きな会員のために古道調査「国東半島折りと修行の道」再歩行する。また、指導者を増やすため充実した研修登山を活発化させ、登山教室は今まで通り継続して新人の獲得を目指す。これらの支部活動を広く発信し、みんなの登山を図っていく。	

実施予定の事業（取り組み）

期 間	月	カテ ゴ リ	事業 内容	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記）
					2行に分けず、同じセルに記入してください
1		1	5	登山入門教室	概要：山登りの初心者を対象に募集し支部員が講師を務め登山教室を開催する。 ①支部主催 ②大分市ホルトホール ③5月～次年1月まで ④支部員が講師/スタッフ5名程度/一般参加者は20名～30名程度募集 ⑤受講料は、8000円/6回/年 ⑥ －
2		1	7	「山の日」	概要：大分県内山岳団体（大分県山岳連盟、大分県勤労者山岳会、日本山岳会東九州支部）により開催する登山大会。 ①大分県内山岳団体（大分県山岳連盟、大分県勤労者山岳会、日本山岳会東九州支部）中心により主催 ②大分県内市町村持ち回りで場所を選定し開催する。 ③8月11日「国民の祝日（山の日）」の合わせて開催。 ④各団体から2名～3名ずつ/山岳関係者20名～30名/一般参加者は50名～100名程度募集 ⑤参加費は、無料。 ⑥新聞、自治体広報誌、支部webなど。
3		1	5	山の安全を祈る集い	概要：久住山の遭難事故をきっかけに慰霊碑が建てられて、その前で「山の安全を祈る集い」を毎年行う。 ①支部と九重法華院山荘と合同開催。 ②久住 池の小屋の丘にある慰霊碑前 ③8月第一日曜日 ④支部会員20名～30名程度。一般参加者も含む。 ⑤ 無料 ⑥ －
4		1	7	山岳古道調査	概要：神仏習合発祥の地とも言われる国東半島地域で、修行僧が辿った修験道を再周回。 ①支部主催 ②大分県国東半島 ③月例と同じく月/1回程度（土） ④会員と会友とで行う。一般参加者は無。 ⑤ － ⑥国東半島修験の道 ΣL≒306.8 k m
5		1	6	合宿・清掃登山	概要：くじゅう山「馬酔木小屋」にて支部の親睦を深めるため1泊りとし実施する。 ①支部主催 ②久住山を中心に ③10月下旬 ④支部会員10名～15名程度 ⑤宿泊費、食糧費、5,000円～10,000円/1人 ⑥ －
6		3	9	通常総会	概要：通常総会開催。 ①支部主催 ②大分市ホルトホール ③令和7年4月19日（土） ④支部会員 ⑤会場施設費、10,000円程度 ⑥ 令和7年度の通常総会開催
7		3	9	役員会	概要：役員会開催。 ①支部主催 ②大分市西部公民館ほか ③隔月開催。臨時会議もありうる。 ④支部役員 ⑤会場施設費、1,000円/回 程度 ⑥ －
8		3	2	スズタケ枯死とシカの食害調査	概要：祖母・傾山山系の本谷山西側に観測地点を設けて「スズタケ枯死とシカの食害との関係」を調査。 ①大分県植物懇話会と東九州支部との共同作業 ②定点観測地点（祖母・傾山山系の本谷山西側稜線） ③年2回（6月第一土曜日、10月第一土曜日） ④大分県植物懇話会5名～10名/支部会員10名～15名/一般参加者 無 ⑤支部報・支部Webなど ⑥交通費（支部旅費規定による）2,000円程度/1台（自家用車）
9		4	1	月例山行	概要：総会時に年間山行する山を決めて年/12回実施する。 ①支部員及び会友 ②県内・九州・本州の山々 ③年/12回。 ④支部会員及び会友 ⑤基本的に実費 ⑥ －
10		4	1	シニアトレッキング	概要：会員共々シニア世代の方々に健康面を重視した歩きを提供する。 ①支部主催。 ②県内の山々 ③年間を通じて 3回程度 ④支部会員及び会友。 ⑤基本的に実費 ⑥低山で比較的歩きやすい所。
11		4	1	アップスキリング登山	概要：各会員の登山技術の向上を目的とした。 ①支部主催。 ②県内の山岳 及び 北アルプスなど ③年間を通じて 9回前後 ④会員及び一般募集。 ⑤基本的に実費 ⑥計画中。
12		4	5	支部報の発行	概要：会員・会友問わず広く原稿を募集し季刊誌として発行する。 ①支部員及び会友 ② － ③季刊誌 年/4回。 ④支部員及び会友 ⑤印刷費及び郵送費 50,000円程度 ⑥ －

委員会・支部名	宮崎支部	記入者及び連絡先：支部長 日高研二 携帯電話080-1766-1207
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	◎会員増強と支部活性化 支部事業活動を通して情報発信・声かけ勧誘等による新入会員の増と、会員との絆を強化して退会者の減に取り組む。またできるだけ多くの会員が山行等事業活動に参加してもらうよう努め支部の活性化に取り組む。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（記）	カテゴリー（公：1）	事業区分（別紙）	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		1	7	宮崎ウェストン祭	例年、ウェストン顕彰碑がある高千穂町で顕彰祭を実施している。①主催者：共催（高千穂町・jac宮崎支部）、②開催場所：高千穂町五ヶ所三秀台、③開催日時：11月3日(文化の日)、④会員外参加の有無：一般参加者(約150名)、⑤費用概算：5万円⑥その他：当支部会員以外にもjAC会員(主に九州各支部)の多数の参加があり交流会を開催している。
2		1	7	山の日イベント	山の日に併せて他山岳会団体と合同でイベント開催する①主催者：宮崎市山岳協会・協力、②開催場所：宮崎市近郊の山、③開催日時：11月23日、④会員外参加の有無：一般参加者(約100名)、⑤費用概算：受益者負担
3		1	9	家庭裁判所少年補導委託登山	宮崎家庭裁判所から委託され実施する少年補導登山①主催者：jac宮崎支部・協力（宮崎家庭裁判所少年友の会）、②開催場所：県内の山、③開催日時：未定、④会員外参加の有無：少年家族・少年友の会会員、⑤費用概算：（ボランティア参加）
4		1	10	ときめき家族登山	主に子供とその家族を一般公募し自然を愛する子供の育成に努める。①主催者：jac宮崎支部、②開催場所：県内の山、③開催日時：未定、④会員外参加の有無：一般参加者、⑤費用概算：受益者負担
5		3	1	森づくり活動	植樹・育林作業（ボランティア参加） ①主催者：水源の森づくりを進める市民の会・協力、②開催場所：綾町の森③開催日時：未定④会員外参加の有無：一般参加者、
6		3	2	山岳環境の保全保護活動	登山道整備、植樹・育林作業（ボランティア参加） ①主催者：宮崎市山岳協会・協力、②開催場所：双石山各登山道、③開催日時：未定、④会員外参加の有無：未定、⑤費用概算：
7		3	2	山岳環境の保全保護活動	双石山小谷登山口周辺の清掃美化活動（ボランティア参加） ①主催者：jac宮崎支部・協力（宮崎市山岳協会）、②開催場所：双石山登山道県道周辺、③開催日時：12月第2土曜日、④会員外参加の有無：一般参加者(約50名)、⑤費用概算
8		3	2	山岳環境の保全保護活動	国（森林管理署）から国有林森林保全巡視員の委嘱を受け活動
9		3	9	支部会議	総会、役員会(月1回)、定例登山研究会（毎月第1木曜日）
10		4	1	支部山行	定例山行：基本毎月2回実施、グループ山行（希望者で随時実施）
11		4	2	公民館まつり	宮崎市中央公民館を年間を通して利用する団体による展示会(例年11月開催)。支部の活動を情報発信。新入会員勧誘。
12		4	4	交流・懇親	支部晩餐会、月例懇親会(定例研究会終了後)、随時懇親会（年2回程度）
13		4	4	交流会	九州5支部懇談会(5支部持ち回り)、熊本支部との交流会（2支部持ち回り開催）
14		4	5	支部報	発行回数3回（1・5・10月）発行
15		4	6	新入会員獲得	支部事業活動を通して情報発信、声かけなどにより新入会員の増に努めている。 新入会員4人、 新入準会員0人

委員会・支部名	高尾の森づくりの会	記入者及び連絡先：代表 大塚哲生//090-2671-5353
令和7年度の主として取り組む活動目標、方針を記入してください。	高尾山系小下沢ペースを拠点として国有林及び都有林の主にギャップ地に対して植樹を行い、針葉樹と広葉樹の混じる多様性のある森づくり活動と関連する啓蒙・教育活動を行う。	

実施予定の事業（取り組み）

通し番号	番号（）	カテゴリー 公Ⅰ：1 公Ⅱ：2	事業区分 (別紙)	事業名（任意の名称で可）	内容（①主催者、②開催場所、③開催日時、④会員外の参加の有無、⑤費用概算、⑥その他特記事項があれば、を明記） 2行に分けず、同じセルに記入してください。
1		3	1	小下沢国有林・板当国有林及び木下沢都有林の森づくり活動	①高尾の森づくりの会、②東京都八王子市北高尾の小下沢国有林・板当国有林及び都有林、③毎月第2土曜日、④会員外の参加有・但し初回新人研修を受講後次回の通常活動に参加、⑤費用概算・消耗品費／コピー代及び支払保険料など780,000円
2		3	1	三宅島緑化再生活動	①高尾の森づくりの会、②三宅島、③毎年春と秋、④会員外の参加有、⑤費用概算・0円(活動参加会員の自費による)。
3		3	3	森づくり展示会などの開催	①TAKAO599ミュージアム主催/高尾の森づくりの会協力、②高尾山のふもとのTAKAO599ミュージアム、③3月末の1週間及び11月末の1週間、④会員外の参加有、⑤費用概算・消耗品費／コピー代など60,000円
4		3	3	青少年向け森林環境教育活動	①京王電鉄主催/高尾の森づくりの会協力、②東京都八王子市北高尾の小下沢国有林及び都有林の支部森づくり活動地、③4月から6月まで毎月1回(合計3回)、④会員外の参加有、⑤費用概算・消耗品費／コピー代など60,000円
5		3	3	「高尾の森通信」発行	①高尾の森づくりの会、②記載対象外、③毎年4回発行、④会員外にも郵送・配布、⑤費用概算・印刷製本費及び通信費／運搬費など790,000円⑥発行部数毎号800部
6		3	9	委員会、例会	①高尾の森づくりの会、②主に立川市の女性会館、③毎月 偶数月/集合形式 奇数月/Web開催、④会員外の参加無、⑤費用概算・会議費・会場等借用費など 140,000円
7		3	9	支部総会	①高尾の森づくりの会、②八王子市クリエイトホール、③年一回 6月中旬、④会員外の参加有(但し総会前の基調講演に限る)、⑤費用概算・会議費・会場等借用費及び印刷製本費など 170,000円